書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
六人のむら	野々口克巳	五・〇〇	△	内田美術書肆	京都
九成宮醴泉銘臨本 貞・利・享・元	井上成美	各・七〇	◎四冊	井上清月堂	同
構象一	構象	五・五〇	△	芸艸堂	同
かなゑ會三	樫田紫葉	四・五〇	△	内田美術書肆	同
凡十苑二	松本美濤	四・五〇	△	同	同
絢染會第十三回作品集	澤渡源兵衛	六・五〇	△	芸艸堂	同
ふちなみ帖	雄山閣	・四〇	△	雄山閣	麹町
三體臨書帖	織田子青	・六〇	△	聖藝書道會	愛媛
速成日本畫入門 上達畫塾教案	富田舟達	五・〇〇	◎	富田舟達	山口
唐詩五律三首帖	鈴木春視	一・五〇		三誓社	神田
能狂言面目錄	多賀神社		◎五三	多賀神社	滋賀
奥原晴湖畫集	藤懸靜也		△一三圖	巧藝社	神田
橘小夢版畫選水魔	加藤凞		△一枚	加藤凞	豐島
朝鮮陶磁	内山省三	三・五〇	◎五三	寶雲舍	日本橋
實名海屋山田公雪冤碑（和漢名家習字本大成第三卷）	下中彌三郎		△三六	平凡社	同
近衛豫樂院新古今和歌集序（同）	同		△三六	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
董其昌秋陵帖月賦送李愿歸二谷序（同）	下中彌三郎		△六〇	平凡社	日本橋
The Ukiyoye Printives	野口米次郎	一三・〇〇	△九三圖 一三	野口米次郎	中野
調度品圖譜第一輯	竹内秀峰	四・五〇	△四枚	内田美術書肆	京都
育英資料鄉土偉人肖像大觀愛知篇第二輯	稻垣三郎	八・〇〇	△一五枚	大觀刊行會	名古屋
正氣歌三種三體	林六澄	五・〇〇	△九二	芝雲書道會	芝
正氣歌四集	同	五・〇〇	△三三	同	同
誰れにも出來るペン畫の描き方	泉三郎	特一・〇〇	○一二〇	富文館書店	神田
廣告寫眞集一九三三	室田庫造	一・五〇	△一二一	鹹文堂	同
蛇石集上卷	富仙岸秀岳	非	◎一八〇	國民精神社	目黒
同下卷	同	同	◎二〇四	同	同
民間服飾誌 履物篇	宮本勢助	一・七〇	◎一九九	雄山閣	麹町
東洋花鳥寫眞集 動之卷鵜第七輯	岡本東洋	三・〇〇	△二〇葉	芸艸堂	京都
同 靜之卷夏の花	同	三・〇〇	△二〇葉	同	同
裂樂第八	橋本基		△一三枚	座右寶刊行會	本郷
時代裂第十三	同		△六枚	同	同
ミレー大畫集	小寺健吉		△	アトリエ社	牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
山岳寫眞の研究	小池晩人	三・〇〇	○二三四	アルス	神田
アトリエ原色版畫集8現代風景畫選集	北原義雄	一・五〇	△三〇圖	アトリエ社	牛込
紹興校定經史證類備急本草	和田利彦	三〇・〇〇	△帙入五冊	春陽堂	日本橋
支那工藝圖鑑五	帝國工藝會		△帙入三冊	帝國工藝會	芝
實用圖案資料大成 植物資料圖案集下	杉浦非水 渡邊素舟	三・〇〇	△一〇五圖	アトリエ社	牛込
古今文樣大鑑五	上野清江		△一〇六	芸艸堂	京都
アトリエ原色版畫集 現代人物畫選集9	北原義雄	一・五〇	△二〇圖	アトリエ社	牛込
圖案の學習	關衛	三・三〇	○三二	厚生閣書店	麹町
國寶建造物第一期第一輯	矢野國太郎	四・〇〇	△圖三枚	矢野刊行會	日本橋
廣重・豐國・國芳故事對照東海道五拾參次	今關榮藏	五・〇〇	△折疊式	風俗繪卷出版協會	牛込
木板手摺美人風俗三十二相	山下關一	四・五〇	◎函入三枚	版畫藝術協會	大阪
和漢名法帳選集第十一卷宋智永眞草千文	下中彌三郎		△	平凡社	日本橋
南都十大寺大鏡第六輯法隆寺大鏡第六	東京美術學校		△一〇九圖	大塚巧藝社	本郷
國周・周延續浮世繪大家集成	坂戸彌一郎	四・五〇	△五〇圖	大鳳閣書房	同
日本畫大成20 日本畫人名辭典	十藏寺宗雄		△四二	東方書院	神田
廣田社歌合	石黒文吉	非	函入三卷	育德財團	目黒
むすび模樣下	河原崎晃洞	七・五〇	△一八圖	芸艸堂	京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
建築と生活	大道弘雄	非	△二二七	大阪朝日新聞社	大阪
非水百花譜第十八輯	杉浦非水	同	△一五枚	春陽堂	日本橋
續小袖と振袖第九輯	野村正治郎		△一〇枚	芸艸堂	京都
西山畫塾第十回青甲社展覽會圖錄	吉田鋤牛		△八二圖	同	同
廣重畫東海道五十三次	風俗繪卷出版協會今關英二郎		△	風俗繪卷出版協會	牛込
法隆寺研究金堂篇（一）	内藤藤一郎	三・六〇	◎一七六	内藤藤一郎	京都
日本國寶全集自第四十七輯至第五十四輯	文部省		△九二一 一〇八〇	日本國寶全集刊行會	澁谷
【八月】					
六早會第一回作品集	六草會	五・五〇	△	芸艸堂	京都
清珠苑六號	上野研究會	四・五〇	△	同	同
出雲陶窯	桑原萬次郎	一・五〇	◎八六	島根縣教育會	松江
鄉土風景	矢崎好幸	一・八〇	◎	教育美術社出版部	豐島
聚秀第十一卷	案本吉次郎	七・五〇	△	芸艸堂	京都
京都美術大觀肖像	中野楚溪	七・五〇	△一五〇	東方書院	神田
調度品圖譜第二輯	竹内秀峰	四・五〇	△五枚	内田美術書肆	京都
山元畫塾第三十四回早苗會展覽會圖錄	早苗會		△九二圖	芸艸堂	同
行書本朝三字經	岩田鶴阜		△八八	雄山閣	麹町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
熱河繪行脚	武藤夜舟	一・五〇	△一三六圖	巧藝社 神田	曉齋傑作畫集	坂戸彌一郎	三・〇〇	△五四圖	大鳳閣書房 本郷
校註柳榮御物集	高木文		△一五七	高木文 澁谷	京都美術大鑑繪畫上	中野楚溪	七・五〇	△八六圖	東方書院 神田
岡田紅陽の富士百影作品集第六輯	岡田紅陽		△一〇枚	審美書院 京橋	實用圖案資料大成人物資料圖案集上	杉浦非水 外一	三・〇〇	△九六	アトリエ社 牛込
アトリエ原色版畫集 西洋名作選集	北原義雄	一・五〇	△二〇圖	アトリエ社 牛込	弘法大師眞蹟集	藤原茂	四・五〇	△	文昌堂書店 高松
創苑帖新考能樂模樣第一輯	桂友同机會	六・〇〇	△一〇圖	芸艸堂 京都	ウエヨエ內史二輯	澁井清	三・七〇	△八三	大鳳閣書房 下谷
新御所模樣一	山本雪桂		△二四圖	同	國寶建造物第一期第二輯	矢野國太郎	四・〇〇	△一三枚	矢野刊行會 日本橋
和漢名家習字本大成第六卷 賴山陽新居帖柴成園記並十三景詠	下中彌三郎		△六六	平凡社 日本橋	類聚國史百七十一卷	石黑文吉	非	卷物	育德財團 目黑
和漢名家習字本大成第七卷 褚遂良雁塔聖教序孟法師碑	同		△七八	同	和漢名法帖選集第十二卷藤原佐理眞蹟帖	下中彌三郎		△三六	平凡社 日本橋
文學部考古學研究室蒐集品考古圖編第七輯	東京帝國大學	二・五〇	△三〇枚	美術工藝會 神田	十藏寺宗雄			△一六七圖	東方書院 神田
阿以田治修畫集	長谷川一躬	二・五〇	△五〇枚	同	京都博物館			△一〇三圖	芸艸堂 京都
雅邦集	橋本基		△四四圖	座右寶刊行會 本郷	森本六彌	二・〇〇		◎帙入二〇枚	東京參考會 澁谷
熱河繪行脚	武藤夜舟	一・五〇	△一三六圖	巧藝社 神田	坂戸彌一郎			△五〇圖	大鳳閣 本郷
原色版ヴアン・ゴツホ大畫集3靜物	小山敬三	五・〇〇	△二〇圖	アトリエ社 牛込	岡本次三郎			△三枚	審美書院 京橋
支那工藝圖鑑四	帝國工藝會青木利三郎		△帙入三冊	帝國工藝會青木利三郎 芝	大隅爲三	一・五〇		△六三〇	東西圖案研究會 駒町
日本藝術の新研究	中山忠直	二・五〇	○三九七	平凡社 日本橋	大石隆子			△七六	雄山閣 同
調度品圖譜第三輯		三・五〇	△五枚	內田美術書肆 京都	【九月】				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
清珠苑7	上野研究會	四・五〇	△	藝草堂 京都	創苑帖新考能樂模樣第二輯	桂友同机會	六・〇〇	△一〇圖	芸艸堂 京都
日本書道の起原と書聖弘法大師	松村常太郎		◎二六	常恒文庫 奈良	善本影譜癸酉第六・七輯	長澤規矩也	非	△二〇一七	川瀨一馬 小石川
樂燒に就いて	樂吉左衛門	非	○二六	樂吉左衛門 京都	陶片	大河內正敏	二・四〇	○三〇九	鐵塔書院 神田
隨智永楷書千字文一回	興文社		◎大判一六	興文社 日本橋	實用圖案資料大成7人物資料圖案集中	杉浦非水 渡邊素舟	二・〇〇	△九七圖	アトリエ社 牛込
とし頃	昭榮會		△	金益模樣染店 京都	南都十大寺大鏡第十一輯法隆寺大鏡第十一御物篇(三)	東京美術學校		△一一七圖	大塚巧藝社 本郷
實印集	石橋渡月	二・五〇	○	閑々堂 下谷	京都美術大觀茶室 Recueil important des oeuvres de Vincent Van Gogh おもちや畫譜	中野楚溪	七・五〇	△五八圖	東方書院 神田
柳交No.1	柳交會	三・〇〇	△二〇〇	芸艸堂 京都	中川一政	中川一政	三・五〇	○二〇圖	アトリエ社 牛込
新南畫の描き方	小室翠雲	一・八〇	○二二四	資文堂書店 駒町	川崎巨泉	川崎巨泉		◎五〇	川崎巨泉 大阪
正しい日本畫の描き方	橋本永邦	一・八〇	○二二三	同	竹內秀峰	竹內秀峰	四・五〇	△五枚	內田美術書肆 京都
板碑概說	服部清五郎	八・七〇	◎六七〇	鳳鳴書院 杉並	石川寅吉	石川寅吉	一・二〇	◎	興文社 日本橋
調度品圖譜(第四輯)	竹內秀峰	四・五〇	△五枚	內田美術書肆 京都	尾形武	尾形武	三・〇〇	折疊式	尾形雲山堂 京都
新興日本家具圖案型錄	山本萬次郎	九・〇〇	△五七圖	東京家具の友社 大森	上田順	上田順		△一〇七	興文社 日本橋
三重縣古瓦圖錄	鈴木敏雄	非	△五九圖	樂山文庫 三重	帝室博物館	帝室博物館	二・〇〇	△二〇枚	日本古典全集刊行會附珍書刊行會 豐島
和漢名家習字本大成第九卷鄧完白	下中彌三郎		△六八	平凡社 日本橋	木村五郎	木村五郎	一・七〇	○一七四	金星堂 神田
同八卷日下部鳴鶴	同		△六八	同	田澤坦 大岡實	田澤坦 大岡實	四・五〇	△一〇〇	岩波書店 同
古典	波多野重太郎		△五〇	巖松堂 神田	下中彌三郎	下中彌三郎		△四六	平凡社 日本橋
非水百花譜第十九輯	杉浦非水	非	△一九四	春陽堂 日本橋					

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
木村百木畫集癸酉刊	木村百木		△六九圖	巧藝社 湘野川
聚樂第九	橋本基		△帙入一冊	座右寶刊行會 本郷
時代裂第十四	同		△同	同
日本畫大成支那畫(一)	十藏寺宗雄		△一六九圖	東方書院 神田
南都十大方大鏡第十三輯藥師寺大鏡全【十月】	東京美術學校		△一一三	大塚巧藝社 本郷
石器骨角器日本考古圖錄大成15	八幡一郎	非	◎	日東書院 神田
楷書軌範・行書軌範・草書軌範計三冊	辻本九華	・五〇	△六五	駸々堂書店 大阪
新選圖案集下第十一回新燈社美術展作品集	河原崎晃洞	六・五〇	◎折疊	內田美術書肆 京都
觀音古典籍浮世繪展紀念誌	新燈社	・七〇	○四六枚	新燈社 大阪
美術の秋昭和八年	尾崎久彌	非	◎三枚	觀音瞻仰會 愛知
帝展號	大道弘雄	・五〇	△	朝日新聞社 大阪
桂友同机會11	星野辰男	・八〇	△	東京朝日新聞社 麹町
青年圖案人聯盟2	桂友同机會	五・五〇	△	芸艸堂 京都
組合員作品集(1)	同	七・五〇	△	內田美術書肆 同
	須磨勘兵衛	非	△	京都印刷同業組合 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新修書道講義錄2	興文社		◎	興文社 日本橋
女子書翰文	山野紅蘭		△	雄山閣 麹町
第十七回東西諸大家新作畫展觀畫集	加藤新次郎		◎三枚	大丸美術部 京都
六人の村	中安栞堂	五・〇〇	△	內田美術書肆 同
續浮世繪大家集成漫畫諷刺畫	坂戸彌一郎	四・五〇	△五〇圖	大鳳閣書房 本郷
國寶建造物第一期第三輯	矢野國太郎	四・〇〇	△袋入一冊	矢野刊行會 日本橋
帝室博物館圖錄第四期第一輯	帝室博物館	二・〇〇	△同	美術社 四谷
異庫北野天神緣起第十二輯	岡本次三郎		△同	審美書院 京橋
續小袖と振袖拾	野村正治郎		△同	芸艸堂 京都
東洋花鳥寫眞集靜之卷第九輯水鄕	岡本東洋		△同	同
同動之卷第九輯鴨	同		△同	同
能壽賀多第十八回	觀世左近		△同	同
倭繪文樣春夏秋冬	服部寅三	七・五〇	△折疊式	內田美術書肆 同
重要美術品圖錄工藝篇卷一下	關宇一郎	二・〇〇	△袋入一冊	彩華社 小石川
名著標本集第六輯	山田清作		△同	米山堂 牛込
踊壽かた第七卷	宗家若柳		△二五圖	芸艸堂 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
人物資料圖案集下(實用圖案資料集成)	杉浦非水 外一	二・〇〇	△二〇〇	アトリエ社 牛込
洋畫鑑賞十二講	黑田重太郎	二・二〇	△二九九	立命館 京橋
東洋花鳥寫眞集靜之卷十月の花第十輯	岡本東洋		△袋入一冊	芸艸堂 京都
叢晃六	叢晃會 河原崎晃洞	一五・〇〇	△同	同
調度品圖譜六	竹內秀峰		△同	內田美術書肆 同
最新文化建具圖案	日本工藝研究會	二・八〇	○九三圖	日本工藝研究會 大阪
同文化建具圖案	同	二・五〇	○七〇圖	同
國寶建造物第一期第四輯	矢野國太郎	四・〇〇	△帙入一冊	矢野刊行會 日本橋
國四郎畫譜	小柴錦侍	非	△同	滿谷國四郎畫譜編纂事務所 京橋
和漢名家習字大成文徵明紀貫之	下中彌三郎		△二冊各八〇	平凡社 日本橋
マラルメ研究	吉田一郎	二・八〇	◎三七四	アトリエ社 牛込
能壽賀多第十九輯	觀世左近		△袋入一冊	芸艸堂 京都
創苑帖新考能樂模樣第三輯	桂友同机會	六・〇〇	△折疊式	同日本橋 同
創作丸文樣前	河原崎晃洞	六・〇〇	△同	內田美術書肆 同
古今文樣大鑑六	上野清江		△一〇〇	芸艸堂 同
日本畫大成38	十藏寺宗雄		△一五三圖	東方書院 神田
京都美術大鑑筆蹟文書	中野楚溪	五・〇〇	△四〇〇	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
書道教範	井上千圃	四・五〇	◎帙入五六四	教文社 麹町
近代趣味の床の間圖案	北尾春道	一・八〇	△二六圖	洪洋社 牛込
國寶美術集大成江戸時代	坂戸彌一郎	三・七〇	△一〇〇	大鳳閣書房 神田
和漢名法帖選集續第二卷	下中彌三郎		△折疊	下中彌三郎 日本橋
新作日本畫臨本第一輯	武藤欽	二・五〇	△帙入一冊	日本文學社 京都
近世文藝名著標本集第七輯	山田清作		△袋入	米山堂 牛込
法帖臨書手本集成臨蘭亭敍・半載碑	桑原翠邦		△五四	興文社 日本橋
東洋花鳥寫眞集動之卷狗第十輯	岡本東洋		△袋入一冊	芸艸堂 京都
鳥類寫眞圖譜	小泉勝爾		△同	圖譜刊行會 淀橋
歷代服裝圖錄一	關保之助		△七七解一六四圖	關保之助 京都
大師御一系圖(丹珍系圖)	大倉粂馬	非	卷物一卷	大倉粂馬 麹町
庭園設計の實際	吉村巖	一・八〇	○二五三	明文堂 神田
朝鮮名畫集【十一月】	秋葉啓		△三〇枚	聚樂社 本郷
桂友同机會第十一	桂友同机會	五・五〇	△	芸艸堂 京都
染織名品展覽會圖錄一	丸紅商店	一〇・〇〇	△	同 同
凡十苑帶	松本美濤	三・八〇	△	內田美術書肆 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
福澤一郎畫集	福澤一郎	三・〇〇	△	美術工藝會 神田
服飾調和展	柏壽園	七・〇〇	△	芸艸堂 京都
構象二	構象	五・五〇	△	同
未成會着尺圖錄23	河隅玉祐	六・五〇	△	內田美術書肆 同
清珠苑八	上野研究會	四・五〇	△	芸艸堂 同
書道講習第一卷	南光社	八・〇〇	△	南光社 神田
青森縣畫譜第二輯	今純三		袋入	東奧日報社 青森
篆刻秘蘊	楠瀨日年	八・〇〇	×九六	興文社 日本橋
新修書道講義錄三卷	興文社		◎	日東之華社 品川
行書千字文	雄山閣		△	雄山閣 麴町
第十四回帝展集	巧藝社	二・〇〇	△	巧藝社 神田
庭園意匠鑑	齋藤滕雄	一・五〇	一五六	成美堂書店 日本橋
大日本刀劍新考	內田疎夫	六・五〇	◎一〇〇〇	觀文堂 大阪
東洋花鳥寫眞集動之卷十一輯馬と牛靜之卷十一輯秋の花	岡本東洋		△袋入	岡本三郎 京都
日本自由畫壇第十三回展覽會圖錄	同		△	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
佛教美術第十九冊	源豐宗	二・五〇	△	佛教美術社 京都
和漢名家習字本大成第十二卷	下中彌三郎		△函入二冊	平凡社 日本橋
良寬上人遺墨選集	大日方美代里		△四圖	大日方美代里 長野
富士百影作品集第七・第八	岡田紅陽	非賣品	△袋入各一〇枚	審美書院 京橋
聚樂第十	橋本基		△帙入三枚	座右寶刊行會 本鄉
同			△同六枚	同 同
岩佐又兵衛圖錄	長谷川巳之吉	一・八〇	△	第一書房 麴町
支那骨董と美術工藝圖說	上田恭輔	七・五〇	◎二四	大阪屋號書店 日本橋
南都十大方大鏡第十五輯興福寺大鏡第二	東京美術學校		△二四圖	大塚巧藝社 本鄉
創作丸文樣後	河原崎晃	六・〇〇	△一〇〇圖	內田美術書肆 京都
圖解いろは紋帖大成	湯淺桑策	一・二〇	×六〇	春江堂 日本橋
追遠劇舞臺寫眞	小西白堂	三〇〇	△帙入一冊	大鳳閣書房 神田
國寶建造物第一期第五輯	矢野國太郎	三・〇〇	△	同
靜嘉堂宋本書影	諸橋轍次		△四〇圖	諸橋轍次 東京府外砧村
和漢名法帖選集續第三卷光明皇后杜家立成雜書要略	下中彌三郎		△	下中彌三郎 日本橋
高木文庫古活字版目錄	川瀨一馬		△一〇	高木義二 兵庫

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
京都美術大鑑彫刻下	中野楚溪	五・〇〇	△一三六圖	古今書院 神田
日本畫大成33南宗派四	十藏寺宗雄		△二〇〇	同 同
ソヴエット演劇の印象	園池公功	二・四〇	◎一九二	建設社 牛込
新造型藝術大觀	西川友孝	二・五〇	△一四〇圖	金星堂 神田
燕村翁傳年譜並落款印譜	乾獻平		△四三	便利堂印刷所 京都
近世文藝名著標本集第八輯	山田清作		◎袋入一冊	米山堂 牛込
新御所模樣三	山本雪桂		△一五	芸艸堂 京都
雲盡江山野水清	安田源太郎	一・五〇	△帙入五枚	京都國史資料刊行會 同
續々尾北鄉土資料寫眞集	市橋鐵磨	非賣品	◎帙入二冊	市橋鐵磨 名古屋
體源鈔自十一至十三	正宗敦夫	同	○	日本古典全集刊行會 豐島
日本陶磁器考	橋詰光春	二・〇〇	◎二七	河原書店 京都
古版本圖錄	川瀨一馬		△一四〇	酒井宇吉 神田
法帖臨書手本集成臨書館本十七帖	田代秋鶴		◎一五〇	興文社 日本橋
蝶	河原崎紅陽	五・〇〇	△帙入一〇枚	審美書院 京橋
古染付皿百選前篇	山中定次郎		△箱入	山中商會 大阪
古赤繪皿百選前篇	同		同	同 同
日本古陶名品集	同		同	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
棚物集成	山中定次郎			
字篋卷第一	野口恒重	三・〇〇	一五〇	希覯典籍會 小石川
字鏡集卷十（索引字訓）	同	三・五〇	◎二三三	同 同
寸法錄	廣瀨拙齋	三・五〇	○二九	茶道月報社 京都
異庫北野天神緣起	岡本次三郎		△袋入一冊	審美書院 京橋
趣味の都名所名物の卷	宮川叢平	七・〇〇	△和綴三頁	芸艸堂 京都
日本花押大觀	木下桂風	八・五〇	◎二五五	秋豐園 神田
琱玉集卷第十四	七條愷	非賣品	△四〇	古典保存會 神田
【十二月】				
凡十苑	松本美濤	四・八〇	△	內田美術書肆 京都
六人のむら	河隅玉祐	五・〇〇	△	同 同
楷書早癸白帝城詩	鈴木春視	五〇		三誓社 神田
晨虹會圖錄九	高坂三之助	五・〇〇	△	內田美術書肆 京都
聖德記念繪畫館壁畫集解說	明治神宮奉讚會		○折疊	明治神宮奉讚會 四谷
余情ひなかた春十種	上野爲二		△	芸艸堂 京都
新修書道講義錄四卷	興文社		◎	興文社 日本橋
幸	昭榮會		△	金澤標本店 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本佛教繪畫史 第三册	内藤藤一郎	一・二〇	△ 二三	古代文化研究會 大阪
帝國美術院第十四回美術展覽會原色畫帖	長谷川一躬		△	美術工藝社 神田
奈良帝室博物館彫刻圖錄	奈良帝室博物館	一・〇〇	△ 帙入 一册	奈良帝室博物館 奈良
十七帖の研究及外一譯	中村不折		△ 三五	雄山閣 神田
書道と畫道	津田青楓	三・〇〇	〇 三四	小山書店 小石川
一路居士雜染畫集 併記	馬場一郎	二・〇〇	△ 三	和風堂 神田
日本古建築類聚 三重塔	川上邦基		△ 函入 一册	古建築及庭園研究會 澁谷
堀達貴愛品圖輯	野口駿尾		△	野口駿尾 本郷
超近代派の繪畫	外山卯三郎	一・五〇	〇 二〇八	第三書院 神田
古代銘刻彙攷外二	郭沫若	六・〇〇	△ 三册	文求堂書店 本郷
白地レキスト	大隅爲三	三・〇〇	△ 六〇	東西圖案研究會 神田
日本刀概論	大村邦太郎	一・〇〇	〇 一五	大村書店 小石川
新撰茶の湯釜圖錄	香取秀眞	三・〇〇	△ 一五〇	寶雲舍 日本橋
刺繍研究製作篇	篠尾清	一・〇〇	◎ 六六	刺繍工藝協會 京都
帝國美術院第十四回美術展覽會圖錄第一部繪畫	文部省	一・〇〇	△ 一四四	畫報社 本郷
日本畫	野口恒重	二・〇〇	△ 二七五	希覯典籍集覽會 小石川
歐米蒐儲支那古銅精華四・五	梅原末治		△ 二〇〇	山中商會 大阪
ドーレ新約聖書畫集	横井憲太郎	一・五〇	△ 五枚	一粒社 名古屋
國寶建造物第一册 第六輯	矢野國太郎	四・〇〇	△ 帙入 一册	矢野刊行會 日本橋
刀法論攷	楠瀨白年	三・五〇	〇 一五六	春陽堂 同
美術の常識	石井柏亭	一・五〇	〇 三六	東治書院 劉町
映畫藝術研究第七輯	佐々木能理雄	六〇	〇 一八〇	藝術社 澁谷
蘇峰先生詩書百幅帖	青山會館	五・〇〇	△	巧藝社 神田
陶器を愛する人へ	小野賢一郎	二・六〇	◎ 一五九	寶雲舍 日本橋
南都十大寺七鏡第七輯法隆寺大鏡第七	文部省	一〇〇	△ 一三	畫報社 本郷
うたひの姿卷五	東京美術學校		△	大塚巧藝社 同
日本花藝圖鑑春	梅若萬三郎	三・〇〇	〇	わんや書店 京橋
角谷綠三		七・〇〇	△ 一五二	第一書房 劉町
文部省		八・五〇	△ 二〇〇	畫報社 本郷
京都博物館			△ 二〇〇	便利堂 京都
十藏寺宗雄			△ 二三圖	東方書院 神田
中野楚溪		七・五〇	△ 九〇圖	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
法帖臨書手本集成4	藤本竹香		△	興文社 日本橋
金屬工藝	松崎福三郎	二・八〇	◎ 二三八	構成社書房 劉町
小野道風屏風 上代外二	下中彌三郎		△ 八〇	下中彌三郎 日本橋
おもちや畫譜	川崎巨泉		◎ 五〇	川崎末吉 大阪
能壽がた二十	觀世左近		△ 袋入	芸艸堂 京都
古今文様大鑑七	上野清弘		△	同
踊壽がた八	宗家若柳		△ 三五	同
臨幸記念名家秘藏品展覽會圖錄	藝苑社	一・五〇	△ 帙入	藝苑社 大阪
和漢名法帖選集續第四卷	下中彌三郎		△ 帙入	下中彌三郎 日本橋
書道學習帖	比田井小琴		△ 八〇	雄山閣 劉町
富民協會農業博物館本山考古室圖錄	末永雅雄非賣品		◎ 六七圖	岡書院 神田
東海道膝栗毛畫帖上	文部省	九・五〇	△ 一五六	畫報社 本郷
近世文藝名著標本集第九輯	山田清作非賣品		△ 三〇	米山堂 牛込
勅諭三體帖	三吉百太郎	一・六〇	△ 四〇	東京美術書院 神田
大日本詔勅謹解	森清人		◎ 七三	日本精神協會 赤坂
婦人裝身具圖案集	田代曉舟	四・五〇	◎ 二七〇	春陽堂 日本橋
正倉院御物圖錄五	帝室博物館	一・五〇	△ 帙入	帝室博物館 下谷
異庫北野天神緣起 第十四輯	岡本次三郎		△	審美書院 京橋
桂仙遺集	自由畫壇		△ 帙入 二册	芸艸堂 京都
寶永花洛細見圖首一	栗野秀穗		△	京都叢書刊行會 同
四季趣味の風流圖藝	吉村巖	一・八〇	〇 二五〇	明文堂 神田

露帝とトルストイ

帝政ロシヤの悲劇的な最後を彩る皇帝としてシベリヤのエカテンブルグに無殘な死を遂げたニコライ二世の書簡が最近レニングラードに近いペトロホーフで發見された。

之れは曾てロシヤ皇族の宮殿だつた所謂「英國宮」を修理中の勞働者が發見したもので主として母君であるマリヤ・フエデロウナ皇太后宛發送された數十通の書簡である。之に依つてニコライ二世の趣味、宮廷の生活及び帝の個人的な意見などが充分に窺へるが尚一九〇九年から一〇年に亘つての英佛露三國協商以後のロシヤの政治的狀態に對する帝の關心も所々に發見されて興味の深いものがある。

殊に面白いのは帝が生前文豪レオ・トルストイ伯に對して抱いてゐた極度の憎しみともいふべきもので、トルストイ翁の死去に際しての書簡の如きは最後を次の如き文句で結んである「早ぐ片付いて幸だつた」

〔三二〕音樂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
模範箏曲樂譜 春の初花・春興	中島利之		△二册	前川合名會社 大阪
歌・謠・唄	大關五郎	・三〇	×三〇六	隆古堂書店 中野
琴古流尺八民謠集	高田紫雲	・五〇	×	東京尺八樂院 本所
最新箏曲音譜浪華の譽・明治松竹梅	阪本美澤		△二册	邦樂三曲協會 神戸
番囃子手附大成五卷	岩崎菊翁		○	吉田謠曲書店 大阪
新琴古流竹生島 生田流箏曲教授用樂譜手ほどき・上・下・千鳥の曲・新高砂・ゆき秋の言の葉・三つの景色・六段の調・時鳥の曲・明治松竹梅・瀧盡し・七草・八千代獅子・摘草・椿づくし・金剛石巖上の松・扇づくし・	坂本正雄	・三〇	△	大日本家庭音樂會 福岡
統一流三味線樂譜 長唄筑摩川	渡邊宇藏	各・四〇	◎一八册	當道音樂會本部 大阪
千代美會尺八樂譜 朝の海・秋風	坂本正雄	・五〇	△	大日本家庭音樂會 福岡
	村沼邦一	各・二五	△二册	千代美會宗家 大阪
新曲團子串助漫遊記	岡安榮藏		◎三	長唄新珠會 牛込
箏曲樂譜宮城道雄作曲集こほろぎ	宮城道雄	・五〇	△	大日本家庭音樂會 福岡
統一流三味線樂譜竹生島	坂本正雄	・四〇	△	同 同
歌澤音譜（かさね外二）第四	柴田清	・五〇	◎	三寶菊壽堂 淺草
長唄新稽古本連獅子57編	山田舜平		◎	山田舜平 麻布
長唄音譜第一編松の綠	田邊尚雄	・五〇	△	法木書店 日本橋
標準琴曲樂譜生田流第四編	坂本正雄	二・〇〇	△	大日本家庭音樂會 福岡
うたひ寶	河村與吉		△	河村與吉 杉並
昭和改訂版喜多流名曲百番集二・三卷	喜多六平太		○四〇〇	喜多刊行會 日本橋
モオツアルト	シュウリツヒ 大田黑元雄譯	一・八〇	◎四五三	第一書房 麴町
最新御かぐら歌 御手振足型全	伊藤德一		◎九〇	西川書店 奈良
【二月】				
歌曲の作り方	志賀靜雄	・五〇	◎一〇五	シンフホニー樂譜出版社 牛込
能樂史料第一編 御世話筋秘曲	坂元三郎	一・〇〇	○九八	わんや書店 京橋
唄と三味線長唄の奏法	中西新兵衛	一・五〇	○一四〇	黃雲堂書店 淺草
ワアグナア	大田黑元雄	一・〇〇	○二八〇	第一書房 麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
詳しい樂譜の讀方	小泉　洽	一・五〇	一六	アルス　神田
近代名曲解說	柿沼　太郎	三・八〇	五〇	創元社　芝
歌曲考	藤田德太郎	三・〇〇	三元	大岡山書店　麻布
子供の歌曲集三輯	大中　寅二	・七〇	一九	△聖曲刊行會　赤坂
第二師團凱旋歌	土井　晩翠	一・〇	△	河北新報社　仙臺
三味線文化譜新組唄	杵家　彌七	・三〇	△	三味線文化譜樂會　赤坂
冬空の下に唄ふ	寶生　重英	各・三五	◎二〇冊	わんや書店　京橋
寶生流謠曲本　隅田川・翁・放下僧・芦刈・海士・小鍛冶・雲雀山・櫻川・頼政				
三絃樂譜磯千鳥	宮城　道雄	・六〇	△三冊	大日本家庭音樂會　福岡
宮城道雄作曲集　蟲の武藏野　春の海・蟲の武藏野		・五〇	△三冊	わんや書店　京橋
新作昭和幼年唱歌三集同少年三・四集	同	・五〇	△二冊	同
童謠曲集	小松　耕輔	各・四〇	◎四冊	目黒書店　神田
長唄稽古本勸進帳　樂譜・メヌエット・噫恋のセレナード・アベマリア・亞麻色の髪の娘・コルドライ・スラブの子守歌	笛木　悌治		△	大日本雄辯會講談社　本郷
ギター教本　ホーマン講義錄第一編	中西新兵衛	・五〇	△	黃雲堂書店　淺草
長唄稽古本勸進帳	原　隆吉	各・三〇	△六冊	好樂社　杉並
樂譜・メヌエット・噫恋のセレナード・アベマリア・亞麻色の髪の娘・コルドライ・スラブの子守歌				
ギター教本　ホーマン講義錄第一編	古賀　政男	一・五〇	△	シンフォニー樂譜出版社　牛込
長唄稽古本9里の四季	藤間吉太郎	・三〇	◎	大日本家庭音樂會　福岡
夢のタンゴ　ジュリアンタンゴ	上原　秋雄	各・三〇	△二冊	ビクター社出版　同
聲樂練習	小石川音樂協會	・五五	◎二〇冊	小石川音樂協會　本郷
昭和版寶生流旅の友　人の巻な——ろ	寶生　重英	五・五〇	○	わんや書店　京橋
三絃樂譜青柳・若菜	宮城　道雄	各・六〇	△二冊	大日本家庭音樂會　福岡
日本軍歌集	中外出版社	・三〇	×七	中外出版社　中野
都山流尺八譜水三題（大河の夕・山の覓・太洋の朝）	中尾　琳三		△	三枚　前川合名會社　大阪
ウクレレの奏法2	坂井　透	一・〇〇	◎	空　春陽堂　日本橋
寶生流うたひ方　次第の謠ひ方　サシの謠ひ方	吉田　只雄	各・六〇	○二冊	わんや書店　京橋
同　寶生流昭和版大江山・善知鳥・綾笠・柏崎江口・烏帽子折・花筐・藤・箱太鼓・望月	寶生　重英	各・三五	◎二〇冊	同　同
總譜（スコア）の讀み方	服部龍太郎	・八〇	○	九　名曲堂　神田
觀世宗家正本第十五卷	觀世　左近		◎軼入二冊	檜書店　同
Violin Playing & Guide to Music 昭和改訂版喜多流名曲百番集　三之卷	荒川金之助	一・〇〇	○	六　平原社　京橋
【四　月】	喜多六平太		○	四〇〇　喜多刊行會　日本橋
小歌謠第一曲集	馬場　鈴美	一・三〇	△	八七　不老閣書房　淺草

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
尺八製作法大全上下	上月　圓山	八・三〇	◎	六〇〇　祇園　菊房　京都
音樂萬華鏡	大田黒元雄	一・三〇	○	三三　第一書房　銀座
樂典の講義	桂　近平	一・二〇	○	八一　音樂世界社　神田
洋樂への路　レコードによる洋樂鑑賞法	湯淺　永年（グレゴリー・メーンス淺野邦二）	・三〇	○	七二　平原　社　京橋
流行歌謠小唄集	淵田　忠良	・二〇	×二九	講　大日本雄辯會　本郷
房總の俚謠	房總觀光協會	・二〇	×	房總觀光協會　千葉
標準軍歌集	志村　文藏	・四〇	×	野ばら社　淵野辺
蹴鞠琵琶愛吟錬磨集	岡村書店		◎	二三　岡村書店　淺草
小學童謠唱歌集	佐々木　英	・六〇	◎	八〇　野ばら社　溝野川
新撰歌曲集四	内藤　健三	・五〇	△	六　東京音樂書院　京橋
淨瑠璃史　附名鑑	大村　斧一		○	二三六　大村　斧一　淺草
【五　月】				
音樂教育の研究第一卷	長崎　秀豐		◎	面　長崎　秀豐　愛媛
昭和版、實盛・吉野神社・靈山・久・西行櫻・湖仲・春綱・景清・島追・朝長・尺八獨習早學び第二輯	寶生　重英	各・三五	◎二〇冊	わんや書店　京橋
ブラームスの人と藝術	家庭　社		△	家庭　社　杉並
	鹽入　龜輔		×	五　音樂世界社　神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
佛教聖歌第五回	佛教音樂協會	四〇	△ 一冊	佛教音樂協會 劉町
ピアノ新行進曲集	三宅總太郎	一・五〇	△ 八〇	音樂世界社 神田
流行小唄名作集	内藤 鎭策	・三五	× 三〇	高文館 東京府
コールユーグンゲン第二卷	鏑木 欽作	二・〇〇	△ 一四三	共益商社書店 芝
長唄の友下の卷	法木書店	・六〇	×	法木書店 日本橋
カイザー	橋本 國彦	三・〇〇	△ 九四	共益商社書店 芝
東北民謠集	瀨戸口藤吉	各一・〇〇	袋入 九袋	日本放送協會東北支部
民謠の味ひ方	五十路竹水	八〇	× 三〇三	關根書店 劉町
女子音樂教授資料集成第一編	黑澤 隆朝外二	三・〇〇	△ 二四四	共益商社 芝
私の音樂教育	幾尾 純	三・五〇	◎ 四六六	東洋圖書株式會社 神田
【六 月】				
寶生流袖珍小謠本	寶生 重英		×	わんや書店 京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
中等女子音樂教科書 教師用 1・2	内藤 俊二	各一・五〇	△ 二冊	大阪開成館 大阪
新編讚佛歌集	眞宗聖典普及會	五〇	八四	眞宗聖典及會 劉町
新民謠舞踊集富士民謠(十曲)同ボヘミヤの踊(八曲)	賀來 琢磨	一・〇〇	△ 八〇	櫻木書房 神田
ハリ節(寶生流)	柿澤 充	五・〇〇	△ 九〇	同
流行歌百曲選前輯	吉田 只雄	・六〇	空五	わんや書店 京橋
ピアノのともだち 第二編	江口 夜詩	・三五	〇 一〇〇	ユニオン日本出版社 橋
ソルフェージ唱歌法	貫名美名彦	一・五〇	△ 八二	共益商社 芝
やさしいピアノ曲集スウザ行進曲第一輯	原 隆吉	・六五	◎ 五五	好樂社 杉並
寶生流昭和版養老・楊貴妃・三山・幸都・婆小町・六浦・藤鷹・小町・蟬通・小鍛冶・通盛・梅枝・昭和改訂版、箙色・大江山・湯谷・藤戸・船辨慶・	寶生 重英	各・三五	◎ 一〇冊	東北支部 宮城
謠曲選釋	梅若 六郎		◎ 箱入 二冊	梅若刊行會 神田
觀世宗家正本 第十六回				
日本童謠民謠曲集	幾尾 純	三・五〇	◎ 四二六	目黑書店 同
【七 月】				
校定帝國軍歌集	内藤 鎭策	・四〇	× 三五	大地書院 東京府

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
The best violoncello album	原 隆吉	三・五〇	△ 四〇	好樂社 杉並
映畫小唄全集	黑川 新六	・三五	× 三四	恥騎閣書房 芝
童謠舞踊落葉	山岸 清志	一・〇〇	◎ 八七	教育展望社 大森
寶生流獨吟花月抄	寶生 重英	一・八〇	×	わんや書店 京橋
現代地方小唄集	内藤 鎭策	・三五	× 三八	高文館 東京府
讚美歌集	尾高 眞治	一・〇〇	〇 六八	信賴舍 澁谷
中等女子音樂教科書五	内藤 俊二	一・五〇	△ 二九	三木樂器店 大阪
新輪唱曲集	青柳 善吾	三・〇〇	◎ 一五〇	目黑書店 神田
歌調試論	青木 香	・五〇	〇 三	圖書研究社 同
近世流行小唄集	内藤 鎭策	・三五	× 三六	高文館 東京府
飛驒の傳說と民謠	高木清太夫非		〇 二五〇	高山西小學校 岐阜
童踊第一輯	檜 健次		△	檜 健次 大阪
梅若流謠本 第拾參回配本	梅若 六郎		◎ 函入 二冊	梅若刊行會 神田
琵琶讀本	吉村 岳城	一・八〇	◎ 三七二	芝書院 芝
バツハ研究第一輯	横山 喜之	一・五〇	〇 一四二	東京バツハ會 京橋
十二樂聖とその代表曲	山田 耕作	一・〇〇	〇 一八二	日本コロンビヤ蓄音器株式會社 神奈川
三版寶生正本昭和版 内ノ三内ノ七外ノ六	寶生 重英		◎ 函入 三冊	わんや書店 京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
うたひの姿第三卷	梅若萬三郎		〇 三七五	わんや書店 京橋
【八 月】				
映畫小唄全集	寶生 重英	各・三五	◎ 一五冊	わんや書店 京橋
童謠舞踊落葉	佐々木すぐる	一・五〇	△ 一七	青い鳥童謠 豐島
寶生流獨吟花月抄	渡久地林爲法	三〇	八四	音樂學校 神田
現代地方小唄集	渡久地林爲法	三〇	八四	渡久地林爲法 神田
寶生流昭和版改訂版	寶生 新	各・五〇	◎ 三冊	下掛寶生流謠本刊行會 京橋
加茂・土蜘蛛・雲雀山	東京音樂書院	三〇	◎ 三六	東京音樂書院 芝
愛唱歌集第二卷	共益商社書店	各・三五	◎ 五冊	わんや書店 京橋
ウクレレ教則本		六〇	△ 八四	共益商社書店 同
三版寶生正本昭和版(第二回配本)	寶生 重英		◎ 函入 三冊	同 同
【九 月】				
謠曲選講	佐成謙太郎	三・〇〇	◎ 五三三	明治書院 神田
奄美大島民謠大觀	文 英吉	三・〇〇	四三〇	南島文化研究社 鹿兒島
翠琵琶歌曲集卷一	竹下 光子	二・三〇	五六	翠琵琶宗家 牛込
愛吟集	吉田 悅藏	非	× 九四	近江勤勞女學校 滋賀

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
私達の唱歌1234	京文社各	◎四五	四冊	京文社神田
中山晋平作曲童謠小曲集123456	中山晋平	◎六冊	同	同
ヴアヰオリン獨習早學び	家庭社各	△二冊	大日本家庭音樂會東京支部同	
囀子音樂教本(1)	福富政之助	三・〇〇	一三五	研邦樂囀子究所京都
童謠小曲集1、2、3、4	弘田龍太郎各	◎四冊	京文社神田	
祖國愛唱歌曲集	京文社	四五	二五四	同
Our Song Book	鈴木苾	一・八〇	四一九	同
三版寶生昭和版觀世宗家正本昭和版第十七回梅若流謠本第十四回	寶生重英	◎函入二冊	四二	竹下光子神田
	觀世左近	◎函入三冊	二〇	わんや書店京橋
	梅若六郎	◎函入二冊	二〇	檜書店神田
【十月】				梅若刊行會同
翠琵琶歌曲集卷二	竹下光子	一・二〇	四〇	竹下光子神田
同 卷三	同	一・二〇	五〇	同 牛込
うたひの姿四	梅若萬三郎	三・〇〇	二〇〇	わんや書店京橋
音樂理論	服部正一	一・八〇	一四五	好樂社杉並
	櫂村鎗一	一・五〇	三五	音樂世界社神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【十一月】				
世界歌謠名曲選集	京文社	四五	三四	京文社神田
寶生流謠本昭和版、東堂居士・蒲・項羽・笑・寺小町・檜垣・錦・掟谷行・是界・大會・和布刈・吳服・放生川・弓八幡・藏王・草薙・車僧	寶生重英各	三五	◎一六冊	わんや書店京橋
打樂器教則本	小森宗太郎	三・一〇	△一八	共益商社書店芝
圖解應用謠方詳解位と緩急第二卷	觀世流謠曲研究會		◎一六三	吉田謠曲書店大阪
新選重音唱歌集	井上武士	五〇	△四一	共益商社書店芝
昭和版蟬丸・敦盛・東北	寶生新各	五〇	◎三冊	下掛寶生流謠本刊行會京橋
寶生流地拍子附正本第一回	寶生重英		◎箱入二冊	わん屋書店同
三版寶生正本昭和版第四回	同		◎函入三冊	同
小學唱歌三〇〇曲集	日本兒童音樂協會	一・八〇	◎四二〇	京文社神田
梅若流謠本第十五回	梅若六郎		◎箱入二冊	梅若刊行會同
寶生正本昭和版第五回	寶生重英		◎函入三冊	わんや書店京橋
【十二月】				
增訂寮歌集	尾崎金衞	二・八〇	三六	考へ方研究社神田
翠琵琶歌曲集卷四	竹下光子	一・二〇	◎四七	翠琵琶宗家牛込

昭和改訂版—融・若・七騎落	寶生新各	◎三五	三冊	下掛寶生流謠本刊行會京橋
清元大全第十三輯	岡村庄吉	◎		法木書店日本橋
音樂の一般知識	佐藤英士非	◎三二		日本古典全集刊行會豐島
マンドリンの奏法西洋音樂技法入門6	田中常彥一・三〇			春陽堂日本橋
翠琵琶歌曲集卷五	竹下光子一・二〇	◎四八		翠琵琶宗家牛込
玉川文庫音樂論	山田耕作・二〇	×七		出版玉川學園部東京府
ピアノ教則本	小松耕輔外一三・〇〇	△一八三		春陽堂日本橋
音樂解說學生版	門馬直衛一・〇〇	○三四		音樂世界社神田
觀世宗家正本昭和版内千九卷18回	觀世左近	◎箱入二冊		檜書店同

柳生劍法と禪話

德川時代の劍豪柳生十兵衞三嚴が書いたと思はれる「柳生劍法および禪話」の古文書を東京三軒家阿部充家氏が祕藏してゐることを奈良縣添上郡柳生村芳德寺橋本住職が聞き懇談の結果、同寺内の柳生劍聖會へ寄附を受けることになつたので同會關係者は大いに喜び永久に保存することになつた。右の古文書には「慶安二年官原三嚴」との銘があり、十兵衞病死の約一年前に書いたものらしく、上泉伊勢守から柳生家に傳つた劍道極祕の九箇、三學、天狗抄などに對する十兵衞の解釋を美濃紙廿數枚に認め、また十兵衞が修行せる禪話を同じく美濃紙七枚に書いてある。

讀難き淨瑠璃外題（二）

敵討襤縷錦（ツヅレノニシキ）（文耕堂）
武烈天皇艤（フナヨソホヒ）（爲永太郎兵衛）
本朝斑女箋（ハンニヨノアフキ）（同）
丹州爺打栗（テテウチクリ）（小出雲）
詩近江八景（カラウタ）（爲永太郎兵衛）
女舞劍紅楓（オンナマヒツルギノモミヂ）（春草堂）
裾重紅梅服（ツマカサネ）（淺田一鳥）
容競出入湊（スガタクラベデイリノミナト）（並木丈輔）
玉藻前曦袂（アサヒノタモト）（淺田一鳥）
雄結勘助島（オトコムスビカンスケシマ）（同）
菖蒲前操弦（アヤメノマヘミサホノユミハリ）（三好松洛）
薩摩歌妓鑑（ゲイコカガミ）（小出雲）
芽源氏鶯塚（メバエゲンジ）（淺田一鳥）
萬屋助六二代衾（ニダイノカミコ）（並木宗輔）
記錄曾我玉笄髷（カウガイマゲ）（中川不倫）

太平頭鍪飾（タイヘイカブトノカザリ）（北脇素人）
本卦復昔曆（ホンケカヘリ）（竹本三郎兵衛）
艷容女舞衣（ハデスガタオンナマヘギヌ）（奈河龜助）
競伊勢物語（ハナクラベ）（菅專助）
蓋壽永軍記（キヌガサジユエイ）（源平藤橘）
驪山比翼塚（メグロ）（菅專助）
博多織戀鍋（コヒノオモニ）（奈川友之助）
讐報春住吉（カタキウチ）（山田案山子）
花魁苔八房（ハナノアニツボミノヤツフサ）（松貫之）
伽羅先代萩（メイボク）（櫻田治助）
御攝勸進帳（ゴヒイキ）（並木五瓶）
五大力戀緘（ゴダイリキコヒノフウジメ）（達田辨二等）
裙重血紅跂（ツマカサネナシホノアカハネ）
聖德太子利生の水池（ヒヂリ）
角額嫉妬の蛇柳（ツノヒタヒウラミジヤヤナギ）（竹本三郎兵衛）

〔三三〕運動

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
【一月】					
スキー教本	町野久作	・八〇	○一四八	北海出版社	神田
新制學校教練	軍事普及會	・四八	×	武陽堂書店	日本橋
中等學校教練	織田小三郎	・三六	×	織田書店	麻布
劍道解說	劍道教育研究會	・二五	○一二八	西東社出版部	神田
神奈川縣下スポーツ概觀上	絲川辰雄	一・〇〇	○九六	京濱スポーツ情報社	川崎
青森スキー年報1	吉岡龍太郎	・五〇	◎二一〇	青森縣スキー聯盟	青森
拳闘のABC	眞田七三郎	・二〇	○六六	眞田七三郎著名刊行會	京橋
How I play golf by Bobby Jones	ボビージョンズ原田立之祐譯	一・〇〇	△九六	日本ゴルフドム刊行會	神戸
【二月】					
運動の知覺	佐久間鼎	一・二〇	◎一五九	內田老鶴圃	日本橋
オリンピツクに棒ぐ	山添善治	一・二〇	○二八一	立命館出版部	京橋
最新實驗柔道整復術全書第二版	木葉幸四郎	一〇・〇〇	◎	關西柔道整復術研究會出版部	大阪
趣味の弓術	村井五郎	一・二〇	○一五一	柴田書房	淀橋
弓削道鏡傳	松本幹雄	二・〇〇	○三一六	大同館書店	神田
小競技	陸戸生	・七〇	◎一七八	一二三館書店	牛込
【三月】					
東京山岳部年報no.1	東京市役所山岳部	非	◎一五二	東京市役所山岳部	麹町
大日本武德會弓道階級試驗問題正解集	桑村常之助	一・〇〇	×一六八	日本之弓道社	中野
ダウン・ザ・フエアウエイ	ボビー・ジョンズ近藤經一	二・八〇	○三五二	目黑書店	神田
新劍道	高野弘正	三・〇〇	○三五〇	明信社	同
弓	麻生賴孝	一・八〇	○三六九	三省堂	同
各種運動競技規則全集	大道弘雄		×二五七	朝日新聞社	大阪
【四月】					
軟式テニスの理論と戰術	日向正善	一・三〇	○三〇二	帝國書院	神田
体育の新組織	齋藤薫雄	四・五〇	◎五二四	明治圖書株式會社	京橋
小學校の新体操	宮田覺造	二・七〇	○三五五	目黑書店	神田
體育運動經營原論	北海道帝大陸上競技部	一・八〇	◎二四八	北海道帝大陸上競技部	札幌

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【五月】				
初學弓道指針	松井欽亮	非賣	三五	松井欽亮 和歌山
武德全書	江夏金太郎	○	帝國力行館 宮崎	
ゴルフ自由日記	近藤彌一	一・八〇	日東書院 神田	
カード式体操指導案 尋一年—六年	酒井將各	・六〇	△六冊	三友社 四谷
國際陸上競技聯盟第十一回總會議事錄	全日本陸上競技聯盟	・二〇	三五	全日本陸上競技聯盟 劇町
【六月】				
相撲基本體操	永井高一郎	・二〇	三〇	大日本相撲協會 本所
體育論文集	芹澤宏	三・五〇	四五九	目黒書店 神田
體育と指導	宮田永田 覺造重隆	二・五〇	三五二	三友社 四谷
エリビオルクステンの學校体操	二宮文右衞門	二・二〇	二七〇	目黒書店 神田
新柔道立技篇	星崎治名	一・五〇	一三〇	秋豐園 同
スピード水泳術	東大水泳部	・八〇	一四二	三笠書房 淀橋
キヤンピングの指導	山口季次郎	・八〇	×一九六	明文堂 麻布
タンブリングの指導	河田新吉 山内磐衞	一・五〇	二一〇	一成社 神田
水泳指導要項	日本水上競技聯盟	二・二〇	一五二	目黒書店 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【七月】				
最新水泳の上達法	日本水泳研究會	・三〇	×四七	大文館 神田
中等學校水泳教範	佐藤三郎	・五〇	一〇二	一成社 同
創作体育ダンス 第一輯	澁井二夫	一・二〇	△四七	栄文閣 同
バスケツトボール競技規則八年度	大日本バスケツトボール協會	・五〇	一三七	大日本バスケツトボール協會 同
馬の取扱と調教	深山定吉	・五〇	×三八	成武堂 劇町
体育ダンス	朝輝記太留	・五〇	×	ナニハヤ書店 大阪
軍神荒木大尉	帝國大學野球部聯盟		○	帝國大學野球部聯盟 京都
高等專門學校野球大會史	非賣		六六	
兒童期の體育	森秀	二・〇〇	二五〇	目黒書店 神田
騎手教程(草本)	三宅隆人		◎	帝國競馬協會 芝
【八月】			四七六	
野球選手主將になるまで	久松健一		○	國民書院 大阪
中學一年柔道講座	松岡辰三郎	・三〇	一三三	柔道醫事會 小石川
【九月】			六七	普及會
殺活自在柔道極意 新教範	井口義爲		◎	國民書院 大阪
器械体操競技種目解說規約	全日本體操聯盟	・六五	×一七三	目黒書店 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
慶用体操としてのピラミツト圖說	高木精作	一・八〇	一八六	文書堂 本鄕
【十月】				
劍道正しい學び方	劍道教育研究會	・三五	一一八	西東社 神田
第十回オリンピック大會報告	高島文雄	三・八〇	△三七八	大日本體育會 劇町
活殺自在柔道入門	竹田淺次郎	一・二〇	一四三	忠文館 大阪
現代體育論	畠山花城	一・二〇	一九七	玉川學園 東京府
ラガー正しき戰法と練習法と觀方	西尾重喜	一・八〇	一九八	目黒書店 神田
趣味の弓術	村井五郎	一・二〇	一九三	柴田書房 淀橋
【十一月】				
ガードナー籠球講習要錄	大日本バスケツトボール協會	・五〇	九〇	勤文社 神田
愛馬の讀本	高橋多次郎	一・五〇	四〇	高橋商店 青森
最新スキー競技規定の解說	吉岡龍太郎	・五〇	×一四一	一成社 神田
スケートの手ほどきと競技を見る人のために	森鎭雄	一・〇〇	七五	芝浦アイススケート場 芝
スキー・ツーア積雲期登山準備と技術	菅沼達太郎	一・〇〇	二四	大村書店 京橋
【十二月】	藤田信道	一・五〇	三三	明文堂 麻布
健康体操と体育民踊卷一	産業福利協會	・二〇	◎	産業福利協會 劇町
			五六	
北大スキー部々報	三浦義明	一・五〇	二三四	北大文武會スキー部 札幌
これから始める人のスキー術	藤田皓兒	一・五〇	二四	隆章閣 神田
雪女性とスキー	黒田米子	三・〇〇	二六八	南江社 同
山スキーの技術	長田進	一・五〇	二三	隆章閣 同
スキー指導及研究	和田利彥	二・五〇	二六〇	春陽堂 日本橋
女子律動體操	長田博	一・八〇	一九八	目黒書店 神田
基本体育舞踊の理論と實際	赤間雅彥	一・五〇	二三	厚生閣 劇町
新柔道(寢技篇)	星崎治名	一・三〇	二一四	秋豐園 神田
GOLF初心者の爲に	原田立之祐	二・五〇	二七六	ゴルフド刊行會 神戸

讀難き淨瑠璃外題（三）

當秋八幡祭（テキアキヤハタマツリ）（鶴屋南北）
狹夜衣鶯鷲劍翅（サヨブロモオシノツルギハ）（並木宗輔）
入鹿大臣皇都諍（ミヤコアラソヒ）（竹田出雲）
替唱歌絲の時雨（カヘウタシグレ）（近松半二）
大內裏大鳥眞鳥（ダイナイリ）（竹田出雲）
苅萱桑門筑紫轢（カルカヤダウシンツクシノイヘツト）（並木宗輔）
天竺德兵衛鄕鏡（サトノスガタミ）（近松半二）
東海道七里艇梁（シチリノワタシ）（同）
往古曾根崎村噂（ムカシムカシ）（同）
甲陽軍鑑時世粧（イマヤウスガタ）（紀海音）
安倍宗任松浦簪（マツウラキヌガサ）（並木宗輔）
莠伶人吾妻雛形（フタバレイジン）（同）
嫩粲相生源氏（ワカバノミドリアヒオヒ）（福內鬼外）
鎌倉山綠翠勝閨（ミドリノカチトキ）（千品龜井）
敵討未刻の大鼓（ヒツジ）（長谷川千四）
三蒲大輔紅梅靮（オホスケタツチ）（同）
前內裏島王城遷（マヘタイリシマミヤコウツシ）（豐田新助）
歌枕棣棠花合戰（クチナシカツセン）（春草堂）
鎭西八郎射往來（ユミヤワウライ）（同）
粟島譜嫁入雛形（アハシマケイツ）（竹田出雲）
愛護若名歌勝閨（アイゴノワカメイカカノチトキ）（中村閏助）
相馬太郎孳文談（サウマミバヘブンダン）（並木永輔）
日高川入相花王（イリアヒサクラ）（小出雲）
須磨內裏猶弓勢（フタバノユンゼイ）（寺田兵藏）
いろは歌義臣鑒（ギシンノカブト）（黑藏主）
四天王寺稚木櫻（ワカキノサクラ）（近松半二）
加賀見山舊錦繪（コキヤウノニシキエ）（容楊黛）
道成寺現在蛇鱗（ダウジヤウジゲンザイウロコ）（一鳥、宗輔）

〔三四〕娛樂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
聯珠必勝法附實戰講義	高木樂山	一・〇〇	〇 三二	博文館 日本橋
キング文庫 家庭面白娛樂帖	淵田忠良	・二〇	× 二二〇	大日本雄辯會講談社 本郷
圍碁獨習第八卷	鈴木爲次郎	一・〇〇	◎ 一三九	日本棋院 麹町
根本材料百題集碁新栞問題・答・隅之打方	曾我長次郎	一・五〇	◎ 三冊	曾我歸與一 雙媛
圍碁寶典本筋之打方	笠井藍水	非	◎ 五〇	大和評論社 奈良
觀世流謠曲位と緩急	觀世流謠曲研究會		〇 九〇	吉田謠曲書店 大阪
圍碁實戰軌範	本因坊秀哉	非	◎ 二五二	誠文堂 神田
科學的新解互先定石	野澤竹朝	一・二〇	◎ 一三四	斯文館 同
高目・目外・大斜正法	中島謙吉	一・五〇	〇 二四三	自彊館書店 同
ウエス單の使ひ方				
【二月】				
名人指南碁五子局	廣月絕軒		△ 一〇〇	平凡社 日本橋
藝術寫眞作畫の實際	眞繼不二夫	二・二〇	〇 三二〇	玄光社 豐島
レコードの選び方と聽き方	服部龍太郎	二・〇〇	〇 三六二	アルス 神田
藝術寫眞と夜間撮影	日本寫友會	一・二〇	〇 一五九	松華堂書店 同
Modern Ballroom Dancing	溝端隆三外一	一・五〇	〇 一九一	中外書房 澁谷
庭園手入曆	齋藤勝雄	二・三〇	〇 三五八	成美堂 日本橋
【三月】				
ワルツの踊り方	玉置眞吉	・五〇	× 八五	敬文館 神田
速成獨習將棋必勝法	東京將棋研究會	一・五〇	◎ 九二	黎明社 玉子
犬の訓練とその實際	碓氷元	二・〇〇	〇 二七五	狼吟社 杉並
菊花畫報栽培書付	田村景福	一・〇〇	◎ 八六	森江書店 麻布
互先定石中卷	本因坊秀哉	非	△ 二三六	誠文堂 神田
秀榮全集乾上	秀榮棋譜保存會	二・〇〇	◎ 一二六	斯文館 同
互先定石下卷	本因坊秀哉	非	◎ 二三四	誠文堂 同
優秀犬作出の理論と實際	今田莊一	二・〇〇	〇 二六八	日本ドツク社 大阪
圍碁全史坐隱談叢三	廣月絕軒		△ 一五八	平凡社 日本橋
寫眞術のABC	吉岡謙吉	二・〇〇	〇 三三五	起文閣 豐島

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
愛國傳書鳩の飼方	白木 正光	一・八〇	三七	丸の内出版社 劉町
【四 月】				
三訂モダン社交ダンス	シルヴエスタ玉置眞吉	一・五〇	三六四	四六書院 神田
寫眞の現像と燒附	鈴木 次郎	一・二〇	一七六	松榮堂 同
續日本郵便切手史論	樋畑 雪湖	一・六〇	二七四	日本郵便俱樂部 豐島
ヨーヨーの競技と遊び方	橋爪 光雄	一・五〇	一二四	弘文社 神田
名人指南碁六七子局	廣月 絕軒	△一三		平凡社 日本橋
花卉栽培要覽	松島 種美外一	一・二〇	◎二六	博文館 同
正則速成社交ダンス	岩淺駿太郎	一・二〇	四六	京都書籍株式會社 京都
ブルースの踊り方	玉置 眞吉	一・五〇	一九	音樂世界社 神田
仙人掌の室內栽培法 Collection of victor silvester's variations	大橋 勇吉	一・〇〇	七七	博文館 日本橋
地方競馬解說	高松 太郎	一・五〇	一八二	中外書房 澁谷
	河野 仙吉	非◎	一〇〇	競馬普及會 牛込
【五 月】				
草花の作り方と花壇設計法	松永 數夫	一・六〇	△一〇五	三秀舍 京都
愛玩動物の話	福田 三郎	一・五〇	一五〇	社會教育協會 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新社交ダンス	高橋 桂二	一・五〇	二六九	高瀨書房 京橋
社交ダンスの理論と實際	有吉 光也	一・〇〇	一四二	中外書房 神田
タイス・ゲーム競技法	上田 知博	一・五〇	四八	上田天狗屋 大阪
趣味の釣り十二ケ月	南 茂一	一・二〇	二三四	東洋書院 劉町
瓦先定石上卷	本因坊秀哉	非△	二六三	誠文堂 神田
フオクストロット及タンゴの踊り方	玉置 眞吉	一・五〇	一三九	元光堂 同
川釣の研究	魚住 清適	一・八〇	二九〇	三省堂 同
金魚の飼ひ方	白木 正光	一・五〇	一七	丸の内出版社 劉町
【六 月】				
熱帶產觀賞魚の飼ひ方	松平 康昌	一・四〇		銀座千疋屋本店 京橋
寶珠慣珠五珠の着所	梅澤 重治	一・〇〇	七〇	可正堂出版部 八王子
日本アルプス登山要項	信濃山岳會	二六		信濃山岳會 長野
ハイキングの手引	時田 勇	一・五〇	八七	朋文堂 應布
社交ダンスに必要なダンス音樂の聽き方應用自在	玉置 眞吉	一・五〇	一〇二	音樂世界社 神田
最新花壇園藝	吉津 良恭	四・五〇	◎五三	西ケ原刊行會 赤坂
川の釣海の釣魚秘傳全集7 黑鯛及穴子の釣り方	村上 靜人	一・八〇	一〇四	元光社 澁谷

實戰詳解素人棋鑑下	廣月 絕軒		△一七四	丰凡社 日本橋
【七 月】				
軍用犬必携	中根 榮	七〇	×	丸の内出版社 劉町
大島見物二人行脚	中島 薄紅	一・〇〇	× 一八七	一進堂書店 神田
山に行く人々へ	朝日新聞社	四〇	× 一五四	朝日新聞社 劉町
房總の旅	多田 勇	二〇	× 二七九	房總新聞社 千葉
花の旅から青葉の旅へ	小峰 富雄	二五	× 一三三	日本鐵道旅行社 葛飾
信越と北陸の溫泉めぐり	水島 芳靜	三〇	×	大日本觀光株式會社 神田
寫眞の新技法 Ballroom Dancing in the Latest English Style	宇高 久敬	一・八〇	二九三	アルス 同
日本版ダンシング・タイムス No 1.	中原 光	一・八〇	二四〇	春陽堂 日本橋
社交ダンス概論	ダンス理論研究會	一・五〇	◎一五六	中外書房 澁谷
園藝全史坐隱談叢一	足助 たつ	一・五〇	一五六	一誠社 劉町
趣味の刀劍研磨術	廣月 絕軒		△一五〇	平凡社 日本橋
【八 月】				
獨習自在社交ダンス	足助 たつ	一・二〇	一三一	一誠社 神田
最新型社交ダンスの獨習	角谷 秀雄	一・五〇	× 一五六	東京社交舞踏研究所 本郷

足型圖解社交ダンス早わかり	玉置 眞吉	一・八〇		音樂世界社 神田
漫談釣哲學	宇野 江山	二・五〇	二三四	保全堂 山形
鮎を上手に釣る	安谷 寬一	一・三〇	× 二六五	奧川書房 神田
初步の寫眞のうつし方	兒島 志郎	一・〇〇	× 二四四	田中元文社 大阪
正しいステップタンゴの踊り方	姬野 宏亮	一・五〇	× 七二	同 同
趣味の盆栽仕立方	吉村 巖	一・八〇	二五八	明文堂 神田
寫眞の手ほどき	伊藤 靜波	一・八〇	一三〇	洛東書院 京都
私のライカ	吉川 速男	二・五〇	二九〇	玄光社 豐島
棋道秘話	嘗谷 要	一・五〇	二三三	千倉書房 京橋
實例指導趣味の寫眞術初步	松山 思水	一・九〇	二六〇	金星堂 神田
名人指南碁、八・九子局	廣月 絕軒		△一五八	平凡社 日本橋
The Dancing Times No2.	ダンス理論研究會	一・五〇	◎二四	中外書房 澁谷
【九 月】				
花壇地錦抄	香山 益彥	非〇	一六五	帝都園藝クラブ 京都
鐵道沿線案內	牛島 胖	非〇	四〇	熊本車掌所 熊本
競走馬の記錄	岩崎 四郎	一・〇〇	× 二六六	黎明社 芝
最新流行犬百種	白木 正光	一・八〇	二〇四	丸の内出版社 劉町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
カメラ讀本	大道弘雄	・五〇△		朝日新聞社 大阪
社交ダンス上海ステップ	林博	一・二〇	二七	朝日書房 神田
犬の病氣と治療法	板垣四郎	一・六〇	一八〇	丸の内出版社 劉町
全九州遊覽案内	里見謹吾	・二〇×	一一〇	全九州新聞社聯盟東京支社 京橋
秋のシネマ	山科正美	一・二〇	一三三	平原社 同
フイルム乾板寫眞術入門	飯田豐三	一・八〇	一六三	文友堂書店 大阪
印畫修正の實際	寺岡德二	二・六〇	一四二	玄光社 豐島
【十月】				
培養實驗大輪咲朝顏	近藤紫雲	一・〇〇	一二四	博文館 日本橋
釣人日誌	村上靜人	一・二〇		栗田書店 神田
素人がすぐ上達する寫眞のうつし方新聞寫眞の作り方(一)	安河內治一郎	・八〇×	一四五	主婦之友社 同
相豆溫泉旅行案内	松本健	非〇	一四五	松本健 大阪
金澤菊花栽培法	藪田義雄	・五〇×	二五	大參社 劉町
國立公園十和田湖	池田清吾	・六〇◎	七〇	池田清吾 石川
繰釣魚狂五十年	村木清一郎	・四五×	七二	大館印刷所 秋田
	松岡文翁	・九〇	一九二	版部 青野文魁堂 日本橋
The Dancing Times No 3.	西村豐吉	一・二〇◎	一四四	一誠社 劉町
母と子の園藝	篠原德之助	二・五〇◎	四二四	成美堂書店 日本橋
名人指南碁二・三子局	廣月絕軒	△	一四五	平凡社 同
犬研究とその飼ひ方	和田利彥	二・五〇◎	二九七	春陽堂 同
シエパード犬の飼ひ方	中島基熊	二・五〇◎	一九二	同 同
川の釣海の釣魚十二ケ月講座夏の卷3	村上靜人	一・八〇	一四七	栗田書店 神田
【十一月】				
トランプ遊戲必勝法	ジヤパン競技クラブ	・二〇	一四四	岡村書店 淺草
將棋傑作集	服部長太郎	一・〇〇	二〇〇	服部長太郎 名古屋
モダン社交ダンス	谷崎岩男	・八〇	一二六	大京堂書店 神田
漫畫スケツチの描き方	吉岡鳥平	・八〇	一四〇	同 同
改訂狩獵家必携	農林省	・六〇×	四一五	大日本聯合獵友會 赤坂
自習圖解近代社交ダンス	森潤三郎	一・五〇	二四〇	博文館 日本橋
社交ダンスの理論と技巧	大竹二郎	一・二〇	一五二	上田屋書店 劉町
社交ダンスの理論と實際	中原光	一・五〇	一九六	一誠社 京橋
獵犬の種類と藝能	大場彌平	一・二〇	一六〇	丸の内出版社 劉町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
寫眞機の知識と選び方	東京朝日新聞社	・六〇×	一二四	劉町
社交ダンスの理論と實技	北村豐	一・二〇	一八六	新聞社 劉町
力のしるべ	須田常七	一・〇〇		朝日書房 神田
弓道教本	春原平八郎	・三五×		意林洞 和歌山
小唄撰	小西延女	非×	三二	六盟館 日本橋
ふなつり	魚住清適	・八〇×	一二六	小西延女 大阪
をどりの型卷一	小寺融吉	・七〇	一一〇	三省堂 神田
秀榮全集坤下	安藤政得	三・〇〇△	三五六	小田原書房 同
Theory and Technique of Ballroom Dancing	岡本邦嗣	三・〇〇	三三二	斯文堂 同
入學年鑑昭和九年版	帝國教育研究會	・六〇	一七六	文友堂書店 大阪
【十二月】				
公認標準百犬辭典	今田莊一	一・〇〇×	四二	成文社 神田
圍碁妙手抄上・下	河原春樹	一・二〇◎	二册	日本ドツク社 日本橋
クラシユダンス	玉置眞吉	一・〇〇	一三三	圓角社 四谷
新日本百人一首	秋廣孝	・八〇×		玉置書院 神田
流行犬フオツクステリヤ	鶴見孝太郎	一・七〇	二四六	平原社 京橋
圖解社交ダンスの踊り方	玉置眞吉	一・二〇	二六九	丸の内出版社 劉町
日本犬の飼ひ方	高久兵四郎	二・〇〇	三二四	四六書院 神田
社交ダンスの理論と技術	池原南	一・二〇	三三	春陽堂 日本橋
新社交ダンス	玉置眞吉	一・二〇×	二六四	丸の内出版社 劉町
圖解說明新しい撞球術	田部隆一	一・〇〇	一九四	音樂世界社 神田
獨逸軍用犬教範	有坂光威	・六五	一六四	日本圖書出版社 淀野
正則寫眞範	佐和九郎	一・五〇	二九	帝國軍用犬協會 京橋
圍碁獨習手ほどき から初段まで	東京圍碁研究會	一・五〇	四八	アルス 神田
ダンシングタイムス第一輯	ダンス理論研究會	二・五〇◎	四四	泰文館 同
寫眞の手ほどき	伊藤靜波	一・八〇	三〇	一誠社 劉町
よくうつる寫眞術	吉川速男	一・五〇	二五七	玄光社 豐島
アマチュア人物寫眞入門	松山思水	二・〇〇	三六	金星堂 神田
人形讀本	眞纖不二夫	一・五〇	二四四	自彌館書店 同
	日本人形研究會	二・五〇	二九三	雄山閣 劉町

讀難き淨瑠璃外題（四）

鋼屋貞柳歳旦開（トシノアシタ）（菅專助）
持丸長者金竿剣（キンカンケン）（近松やなぎ）
仇討優曇華亀山（ウキキノ）（司馬芝叟）
方言競茶番種本（ムダクラベ）（十返舎一九）
彦山權現誓助剣（ヒコサンゴンゲンチカヒノスケダチ）（梅下風、近松保藏）

小說本

陰陽大和錦（ウラオモテ）（福地櫻痴）
杜若紫再咲（カキツバタユカリノニドザキ）（岩井粲三郎）
聞勇八幡祭（キイテキホイ）（市川團十郎）
畫傀儡二面鏡（エアヤツリ）（柳亭種彦）

以上は大體を揚げたので、この外讀み難い表題は多々ある。

杏手鳥孤城落月（ホトトギス）（坪内逍遙）
天衣紛上野初花（クモニマガフ）（脚本　河内山）
能色相圖＝神田祭（シメロヤレイロノカケゴエ）（清元）
再春松種蒔＝種蒔三番（マタクルハルスナノタネマキ）（清元）
笹花乎向橘＝吉原雀（カタミノハナムカシソノカ）（清元）

當世傾城氣質（イマヤウ）（堺舍大梁）
皇國文學娘席書（イロハカナ）（尾上梅幸）
父母怨敵現腹鼓（オヤノカタキ）（竹塚東子）
照子池浮名寫繪（カガヒケ）（曲亭馬琴）

〔三五〕家政・婦人讀物

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
女子と日常作法	甫守　謹吾	一五〇		社會教育協會（小石川）
文部省調査に基づける女子日常作法	中等教育學會	一〇〇	一〇三	西東社出版部（神田）
ベビーブツク	海老　衣子	三・〇〇	一六四	實業之日本社（京橋）
安産	柴田　六彌	一・二〇	三七	柴田六彌（淀橋）
なぜ婦人も職業を持たねばならぬか	渡邊和兵衛	非◎	三	婦人生活研究會（靜岡）
自家用醬油味噌釀造法	平山　政夫	一・二〇	八七	平山政夫（大分）
飯食物の味とアミノ酸	深井　冬史	三・五〇	一四二	東京調味研究會（鴻野川）
生花研究錄	丸茂　理楳	非◎	一四一	丸茂理楳（山梨）
支那料理講習秘帖	玉野　歸羊	◎	二五	警眼社（日本橋）
科學的最新の洗濯法	川上　彰愛	一・五〇	三〇	同仁社（福岡）
【二月】				
食品の選擇榮養價計算早見表	保繁富雄	三・五〇	一四五	糧友會（深川）
婦人の特性	杉田　直樹	一・五〇	一四	社會教育協會（小石川）
結婚改善案	大日本聯合女子青年團	一・二〇	九八	大日本聯合女子青年團（本郷）
最新婦人職業案內	婦人職業指導會	一・五〇	一四七	丸之內出版社（麹町）
家庭のしをり	三原　次郎	非×	四八	三原次郎（島根）
家庭科學讀本	坂崎　坦	一・六〇	一九二	朝日新聞社（麹町）
花の趣味	井上　郷一	非◎		德丸龜人（大分）
最新育兒讀本	小田　美穗	一・一〇	一四	榮養と育兒の會（芝）
家庭教育	加藤　三太	一・二〇	一九〇	家庭教育社（京都）
大合理的炊事法	帝國榮養研究所	一・五〇	三	帝國榮養研究所（麹町）
子供を善くする爲に	三田谷　啓	一・五〇	一二六	日本兒童協會（兵庫）
松月堂古流華道家元昔傳上下	杉山友四郎	非△	二冊	松月堂家元（岐阜）
古流生花基本花形一・二	山本　繁子	非◎	二冊	山本繁子（豚祐）
【三月】				
離乳期の榮養	唐澤　光德	一・二〇	三二	日本兒童學會（日本橋）
妊娠中の心得と赤ちやんのあんよまで	中島　一喜	一・五〇	一五	帝國小兒保健協會（本所）

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
妊婦方への心得	岡垣松太郎	・四五	◎	岡垣松太郎	大阪
新作法書	佐保會 伊藤カズ	一・五〇	◎ 三三四	至誠堂	日本橋
實用豚肉加工法	佐々木林治郎	・五〇	◎	西ケ原刊行會	赤坂
誰にも出來る家庭美術ペインテックス手藝	新坂紫舟	・三五	◎ 三八	美蘭社	日本橋
榮養と食物	藤卷良知	・一五	○ 五一	社會教育協會	小石川
母として心得てゐて欲しい食餌學	速水寅一	・一五	● 五八	小阪東辰社	兵庫
裁縫指導書一	大阪府立高等女學校裁縫研究會	非	◎ 四四	大阪府立高等女學校裁縫研究會	大阪
家庭重寶野菜鳥魚の切り方と聞き方及其利用法	一戸伊勢子	一・五〇	△	一戸食物研究所	淀橋
生花要訣第一卷—第四卷	江畑裕之	各一・二〇	◎ 四冊	中央華道本部	京都
米の研究	牧野千代藏	・五〇	○ 一九	大東京化學研究所	杉並
花道松月堂古流花體眞行走九品之傳	佐藤信之	非	◎ 一三	明山軒花務所	名古屋
衣服材料教本	津田次作	二・三〇	◎ 二四六	杉山書店	神田
實業和服裁方全書	小林喜七郎	非	◎ 二九四	小林喜七郎	日本橋
和服裁縫の實際	松戸左中	同	◎ 二九四	松戸左中	王子
茶の湯のしをり	齋藤よし	一・五〇	◎ 二三三	至誠堂	日本橋
茶道四祖傳書	松山米太郎		○ 四冊 帙入	秋豐園	中野

【四月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
新育兒法綱要	紺戸廉平	一・五〇	◎ 一八一	文光社	四谷
新女性讀本	中根稔	一・五〇	○ 二一〇	桃陽社	麴町
花道全書仁・義・禮	長尾俊憲	非	○ 三冊	吉備專敬流本部	岡山
雪洲流花道教科書篇	中村宗在	同	◎	雪洲花道學園	牛込
花科中傳卷冬春盛	前田幸作	・二五	○ 一八六	前田幸作	福岡
電燈の知識	森本厚吉	・一五	○ 四八	社會教育協會	小石川
家庭經濟の合理化	江尙商會	・七〇	○ 一三三	江尙商會	品川
最新家庭洗濯法	中村光甫	非	◎ 一二四	博文堂	神田
婦人小供洋服裁斷法手引	吉備專敬流本部	同	◎ 變二冊	吉備專敬流本部	岡山
花道全書智・信	幸盛堂	・五〇	○	松本幸盛堂	神田
實用裁縫と料理	鎌田花子	・七〇	◎ 一二九	鎌田花子	大阪
編物の標準前編	小林富次郎	・五〇	○ 一六六	小林商店	淺草
寢る前の三分間物語	加島謙次	二・五〇	○ 五〇〇	東光社	麴町
ペン毛筆現代字くづし辭典	同	二・五〇	○ 五〇〇	同	同
ペン毛筆新式字くづし辭典	中村光甫		◎ 四二三	博文堂出版部	神田
婦人子供洋服裁斷法圖解					

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
日本料理精說上卷	小林梅吉	二・五〇	◎ 二二二	小林商店	神田
手輕に治せる家庭療法全集	八代登	一・〇〇	○ 一五〇〇	主婦之友社	同
本膳と宴會料理	柳原靜太郎	二・五〇	○ 四八二	全國同盟料理新聞社	同
最新實用衣服と其變遷	青木良吉	三・〇〇	◎ 四七五	大日本文化研究會	東京府
現代手藝教育最新資料と指導の實際	齋田コト	二・〇〇	○ 二六九	厚生閣	麴町

【五月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
交際の常識	春山作樹	・一五	× 七八	三省堂	神田
家庭料理實習法	大庭あさ	一・〇〇	◎ 一八〇	同文書院	四谷
洗濯・汚點拔磨物	山崎敏一	一・五〇	◎ 二三三	文光社	同
自力更生自家用食料品の製法	中島靜夫	・二〇	○ 七二	泰文館	神田
華之枝折天・地	聽水庵春翁	二・八〇	◎ 二冊	木原春蕙	廣島
最新實用漬物加工と其の實習	菊池久一郎	・七五	◎ 二〇三	東京公民社	淀橋
漬物のコツ	石井實次	・三〇	○ 一一二	希望社	同
割烹百家說林第一輯	三宅孤軒	非	◎ 二四五	全國同盟料理新聞社	神田
最新實用蔬菜類の罐詰と壜詰	菊池久一郎	・六〇	◎ 一五六	東京公民社	淀橋
特許化粧品製造法集	山添長四郎	・五〇	○ 八〇	三圭社	芝
四季野菜漬物二百五十種	吉村ヨシ子 吉村巖	一・五〇	× 三四六	文書堂	本郷
最新實用果實類の罐詰と壜詰	菊池久一郎	・五〇	◎ 一三三	東京公民社	淀橋
婦人の經濟更生活動事例一輯	野田松平	非	○ 九二	大日本聯合女子青年團	本郷
女性經濟活動實例一輯	同	・二〇	○ 九二	同	同
家庭衛生	天川松之助	非	○ 四七	堺衛生會	堺市
最新魚料理法百五十集	大阪魚株式會社	同	○ 一〇六	大阪魚株式會社	大阪
古流生花三	山本繁子	同	◎	山本繁子	麻布
日本挿花藝術	重森三玲	一・〇〇	◎	村上嘉助	京都
臺所醫學	荒井榮造	・二〇	◎ 三〇	金雞學院	小石川
さゝなみ籠コブ籠と其工法	內海清溫	・八〇	◎ 七八	日英社	神田
婦人帽の製作	筒井光康	三・八〇	◎ 三一六	近代社	本郷
婦人子供洋服裁縫大講習錄第一卷	羽仁吉一		◎ 二八五	婦人之友社	豐島
育兒の相談	武南高志	一・五〇	○ 三一四	子供之教養社	杉並

【六月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
家庭經濟と生命保險	森莊三郎	・一五	○ 四四	社會教育協會	小石川
婦人子供服洋裁全書	西山正惠	一・〇〇	◎ 二〇七	奧村進	京都
最新實用飲み物の簡易な製法	菊池久一郎	・八五	◎ 二四二	東京公民社	淀橋
古流生花五	山本繁子	非	◎	山本繁子	麻布

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
正しき育兒法	京都市兒童院	・二五	○一六〇	兒童院母の會	京都
女性の惱み	河崎なつ	・一五	○五一	社會教育協會	小石川
皇國婦人の使命	加藤越山	・一〇	○四七	大阪圖書販賣株式會社	大阪
家庭に於ける婦女の常識	伊藤春水	非	○二八六	帝國家事經濟研究會	靜岡
結婚生活	マリイ・ストープス・黒川次郎	一・五〇	○二三八	家庭研究會	神田
母を救へ母性保護教程	シルヴイア・パンカースト	一・二〇	○三六二	東治書院	麴町
美貌の研究	牧、磯村譯	一・三〇	○三一〇	保健社出版部	豐島
子供の遊ばせ方	坂内ミツ	一・五〇	○二一三	吉岡書房	本郷
幸福なる結婚生活	O・M・バッターフイルド	二・七〇	○一七五	産兒制限評論社	神田
テーラーメード婦人服裁斷全書	性科學研究所	三・〇〇	△四三二	メインハウス	大阪
婦人子供洋服裁縫大講習錄第二卷	阿部極峰		◎二六四	婦人之友社	豐島
應用自在子供服全書	羽仁もと子	一・五〇	○一八一	新建社	同
家庭手工精義	淺岡中子	二・八〇	◎三一三	東洋圖書株式會社	神田
最新手藝讀本上卷（レース篇）	森禎之祐	一・五〇	◎一七六	東洋出版社	京橋
日本料理精說中卷	河野富子	二・五〇	◎一九三	小林商店	神田
註解茶道四祖傳書	小林梅吉		△二四六	秋豐園	同
	松山米太郎				

【七月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
最新果物の調理と食べ方	手塚かね子	一・〇〇	○一八〇	一元社	本郷
和服裁縫の實際	松戸左中	三・〇〇	◎四二〇	裁縫の實際普及社	王子
紙製作の新研究上	林叔子	二・〇〇	◎一一七	戸部保育品製作所	大阪
家計簿	羽仁もと子	・五〇	◎	婦人之友社	豐島
投入と盛花之挿方	種子蘇堂	非	◎六二	天趣流投入盛花研究會	靜岡
洋裁學習書	成田順	一・四〇	◎二一六	大成書院	神田
年中行事の挿法	安達潮花	非	○六二	安達潮花	赤坂
最新實用農産物利用自家用化粧品の製法	菊地久一郎	・六〇	◎一三〇	東京公民社	淀橋
婦人と俳句	長谷川かな	・一五	○四八	社會教育協會	小石川
神代の女性	曉烏敏	・二〇	×七〇	香草舍	石川
新女性の洋裝	田中千代	二・五〇	◎三四八	南光社	東京
婦人子供洋服裁縫大講習錄第三卷	羽仁吉一		◎二四八	婦人之友社	豐島
最新洋服裁縫講義	伊藤錦子	三・八〇	◎三八〇	日本裁縫教育會	小石川

【八月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
華かゞみ生花の栞	華道家元專正池坊	非	◎四〇	華道家元專正池坊	京都
花林清賞上・下	西川一草亭		△二冊	西川一草亭	京都
安達式花型ノート 八月―十一月	安達潮花	非	○	安達潮花	赤坂
雪洲流花道教科書 投入科中傳夏秋篇	中村宗在	同	◎	雪洲花道學園	牛込
高等池坊生花 教本上・下	熊谷八俶	一・五〇	◎二冊	大日本華道學院	京都
無病息災玄米榮養食	松村義雄	・三〇	○六八	玄米普及會	神田
お洗濯の手引	山崎敏一	・三〇	○一〇〇	平野幾三郎	品川
非常時日本と婦人の内助	穗積重遠	・一五	○六〇	社會教育協會	小石川
母となるには	澤勇	非	○一四九	淺井園	奈良
婦人子供洋服裁縫大講習錄第五卷	羽仁吉一		◎二六二	婦人之友社	豐島
現代手藝全書	大妻コタカ	三・〇〇	◎六一五	研文書院	本郷

【十月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
家族生活と主婦の手腕	神崎駒太郎	非	◎二五四	神崎駒太郎	岡山
西洋蔬菜の作り方調理法	篠原德之助	一・八〇	○二九八	成美堂	日本橋
日本女性物語	小泉長三	・一五	○五七	社會教育協會	小石川
雲心花鑑 天・地・人	長谷川新六		◎三冊	雲心流盛花研究會	福岡
華道手引草	新村淡雅	非	◎九八	新村淡雅	京都
スピード時代に適はしい最新式の型紙折疊裁斷法 第一輯	菅谷喜代子	・七〇	△七三	TY洋裁女學校	澁谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
華心粧生花の卷	華道家元專正池坊	非	○一二四	華道家元專正池坊	京都
スピード時代に適しい最新式の型紙折疊裁斷法第一輯	菅谷喜代子	・八〇	△三七	TY洋裁女學院	澁谷
分り易い、見易しい、正しい、メートル法早見表	大日本數理協會	・四〇	×一五三	大文館書店	大阪
雲州流茶之湯手前覺書	手錢百三郎	二・〇〇	◎	小島漆壺齋	島根
子供の躾方大和心と獨逸魂	秋吉占道	・六〇	○一六三	大阪圖書株式會社	大阪
妊産婦と育兒の知識	山本富定	・五〇	○九六	大日本保母育兒協會	下谷
婦人に知らする感化教育よいお母ぢん十條	熊野隆治	各・〇七	○二冊	少年德化運動研究會	大阪
婦人子供服裁縫大講習錄第四卷	羽仁吉一		◎二六四	婦人之友社	豐島
仕立方を講述せる現代の和服裁縫上卷	宍戸ミヤ	四・八〇	◎三五六	目黒書店	神田
YofukuKarinui Hoseizensho	杉山靜枝	四・〇〇	◎二二八	大阪洋服裁斷研究所	大阪
日本料理精說下卷	小林梅吉	二・五〇	◎二〇七	小林商店	神田
高速度編物全書	市川止	一・〇〇	◎一六八	大日本編物研究會	杉並

【九月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
高等池坊生花 教本上・下	熊谷八俶	一・五〇	◎二冊	大日本華道學院	京都
米國標準化粧品製造處方集	山添長四郎	・六〇	○一三一	三圭社	芝
家庭染色法	被服協會	・一〇	○一〇〇	被服協會	王子

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
原色圖解家庭料理寶典	五島　千一	一・五〇	二四七	萬文社 芝
重要記錄簿家庭	伊佐津和平	三・五〇	二〇〇	伊佐津普及會 荏原
母・妹・妻	岩橋　武夫	一五〇	九六	日曜世界社 大阪
女性非常時讀本	大日本聯合女子青年團	一・〇〇	八〇	社會教育館 麹町
新味鳥料理集一卷	出口　萬藏	一・〇〇	七八	大日本鳥割烹聯盟 豐島
吉田松陰女誡訓	守　敏藏	二五〇	四六	閑雲莊 杉並
家庭貯藏壜の詰方	寺井　儀一	一・〇〇	二〇八	糧友會 深川
裁縫講義袴の卷	笹野　末香	非〇	一四四	西部裁縫女學會 長崎
婦人子供洋服裁縫大講習錄第六卷	羽仁　吉一	〇	八五	東林書房 本郷
仕立方を講述せる現代の和服裁縫下卷	宍戸　ミヤ	四・〇〇	三七七	目黑書店 神田
【十一月】				
家庭のラヂオ顧問	和田　繁	六〇	一四	和田ラヂオ商會 神奈川
古流生花四	山本　繁子	非〇		山本繁子 麻布
農產簡易罐詰と家庭壜詰	高橋　武雄	三五	一二七	明文堂 神田
實驗家庭養鷄法	井上　正賀	〇	一八〇	國民書院 大阪
新女性和歌讀本	宍戸　蝶介	一五〇	五〇	社會教育協會 小石川
花道入門	高柳　常敬	非〇	一四四	花友社 神田
家庭良藥上	竹田　藤平	五〇	七四	家政改善普及會 群馬
幸運秘法名前のつけ方	井澤誠一郎	八〇	一四四	大京堂書店 神田
結婚婦人の心得	小川隆四郎	一五〇	四三	母友社 岐阜
鷄卵肉家庭料理寶典	杉本　直哉	五〇	一一九	中部產業社 愛知
老橘集(生花)	岩本　貞由	三・〇〇		國風社 京都
家庭之福音	原三千之助	四〇	一六五	小林印刷所 兵庫
家庭良導下	竹田　藤平	五〇		家政改善普及會 群馬
婦人の生理と衛生	岩田　正道	三・〇〇	一六三	金原商店 本郷
新興美人學	鈴木　三郎	一・二〇	一九三	自由閣 神田
衣類整理の十二ヶ月	山下　榮藏	一・八〇	三一〇	創文社 牛込
お母樣のお話と子供の教養	蘆谷　重常	一・五〇	三七	日本童話協會出版部 神田
新案高等裁縫書	島崎　景末 外一	三・〇〇	二五	富士越書店 高知
保健食の獻立料理法	富山　直子 外一	一・三〇	〇 カード式	主婦之友社 神田
洋服裁縫學習指導書	宍戸　ミヤ	三・五〇	二四九	目黑書店 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【十二月】				
學校が希望するよいお母さまの十箇條	竹内　重雄	六〇	一〇七	隆文堂 本郷
生理から病理まで	細野　尚是	一三〇	九五	榮養と育兒の會 芝
婦人一生の顧問醫	井上　儀一	非〇	一六四	福德生命 大阪
家庭常識福德かゞみ	河井　酔茗	一五〇	五〇	社會教育協會 小石川
女性と手紙	永井　潛	五〇×一三五		日本民族衞生學會 本郷
結婚の衞生と配偶者の選擇	被服協會	一〇〇	九三	被服協會 王子
皮革及毛皮の常識	上澤　謙二	二五×一三〇		新生堂 神田
子供の僻をどうするバテー博士の野菜料理	鈴木　たけ	八〇	一三	成美堂書店 同
家庭教訓大日本百孝畫傳第一編二十四孝	秋山　美風	一・〇〇		大日本帝國忠孝畫堂 京都
働く女性の手紙	中川　文江	八〇	三六	文花堂書店 大阪
新しい生花の上達法	勅使河原蒼風	二・〇〇	二四	主婦之友社 神田
夫婦の道	渡邊　英一	一五〇	五四	社會教育協會 小石川
裁縫精義	米澤　光三	三・〇〇	四〇二	東洋圖書株式會社 神田
岩村式洋裁原理と應用圖解下卷	岩村秀太郎	八・五〇	四九二	岩村女子洋裁學校 東京府
洋裁讀本婦人服	杉野　芳子	七・〇〇	五六二	近代社 本郷

好色本の顚落

日本精神の復興の倉の中から眞先きに塵を拂はれたのは山陽の日本外史、光圀の大日本史」宣長の古事記傳など漢籍、國文書であつたがこれと比肩し、最近めざましく古書界に賣れ出したものは、經濟史料となる古寫本、古文書の類で非常時經濟打開に對する眞摯な研究の動きが反映してゐる。

◇古本の經濟書は主として農政經濟に關するもので佐藤信淵、大藏永常、ことに後者は非常時維新における大阪の經濟學者として一躍人氣者となつてゐる。

◇面白いのは西鶴本で先年まで、狂的流行を見た好色本の王者としての西鶴が顚落した。一方元祿の經濟狀態を克明に寫した經濟思想家としての西鶴が聲價を挽回し「胸算用」「日本永代藏」などの經濟學的研究が新しい流行となつてゐる。

◇最も著しいこの種の古本では西鶴にならつて大阪商家の風俗を寫した正德版「商人職人懷日記」といふ作者不明の古本で、薄つぺらな古版本だが賣價百五十圓といふ飛上りようである。

日本文學の紹介者

國際聯盟又びその調査團は、日本について認識不足であつたが、その後日本が極東において、また世界において益々重要性を加へ、今や世界注視の焦點に置かれ、日本再認識の聲が高まつてゐる折から、我々の傳統の源にまでさかのぼつて日本の研究を進める外國人の多くなつて來たことは著るしい傾向である。その一、二の例を擧げてみると。フランスのポンマルシヤン氏は近く西鶴物を飜譯し、出版することとなつた。氏はフランス大使館員として明治四十年以來在留し日本通として正にフランスの國寶的存在であるが、江戸文學を愛好し、殊に西鶴の研究にかけては、割引なしの日本人的に見ても權威でその科學的な方法は、日本の玄人も舌を巻いてゐる。天和貞享時代の原本は元より、古今の注釋書をことごとく集めるなど徹底的である。

青山四丁目の住宅はもちろん日本作りであるが、表札も「盆丸」と書かれ、その中に、どてらを着て和書をひもといてるところはフランの外交官とは思へない。

八年夏「一代女」を譯して、そのパンフレツトを友達に配つたところ非常な好評、フランス本國の本屋から出版を希望して來てゐるが氏はそれを謝絶して、日本で出版することにした。氏はその理由を説明していふ

原本通りの裝訂にしたいが、それは日本でないと出來ないし、色々お世話になつたお禮に日本の本屋にまうけさせたい。日本の紙に刷り、木版の畫をいれるから、向ふへ輸出すれば珍らしい豪華版、しかも圓安で値段が高くないといふ一石三鳥である。

尚氏は引續き、公務の餘暇に「一代男」「五人女」を飜譯出版する豫定である。

次にイギリスの青年學徒フランク・ホーレー氏である。專門は言語學、その中でも極東語が專攻

英、佛、獨の大學で蒙古語、滿洲語等を研究して二年前に來朝。東京外國語學校、文理大、明大等に英語を教へながら日本語を科學的に解剖し、比較のために付近の朝鮮語、琉球語、漢文をも研究中、既にその一端を日本の諸雜誌にその外、毛筆による書法も習ひ、御茶ノ水文化アパートのドアには自筆の草書で「寶玲」としてある。

氏は最初、純然たる科學者の態度で古代日本語の資料として萬葉、古事記を取扱つてゐたが、次第に本居宣長の神道とその日本精神に興味を感じ、それに傾倒するに至り、近く宣長に關する論文を英語で物し、世界に發表する計畫を立てゝゐる。そこで氏は昔の日本及び日本文學を研究するにもつと都合のいゝ京都に移る決心をなし、前記三校を辭して新學期から第三高等學校の教壇に立つことゝなり、おびたゞしい日本書類と共に東京を引拂つた。

〔三六〕 叢書

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
玩具叢書第一輯おもちやの家や家具の作り方	清水 隆	一・〇〇	一四九	新泉社 牛込
岡山民俗叢書四 岡山縣地名傳說集	桂 又三郎	・三〇	三五	文獻書房 岡山
アトリエ叢書7 西洋畫の見方	川路 柳虹	一・〇〇	二六	アトリエ社 牛込
中央刀劍叢書第壹輯	末岡 南溟	○	一八六	中央刀劍會本部 劍町
共學叢書2 近世士民哲學	石井三四郎	・三〇	一四五	共學社 東京府
木下產科婦人科叢書第四卷婦人科の理學的撮法	古屋 清	二・五〇	◎二五三	南山堂書店 本郷
農村更生叢書 農村社會事業2	賀川 豐彦	×	二七二	日本評論社 日本橋
農村更生叢書 農村更生の原理1	本位田祥男	×	三一七	同 同
日本プロレタリヤ作家同盟叢書第五篇ふたつのもの	藤森 成吉	・三五	一四〇	日本プロレタリヤ作家同盟出版部 淀橋
警察叢書警察の實務と教養4	高橋 雄豺	二・〇〇	三五六	松華堂書店 神田
【二月】				
香雲叢書第三卷	下田 歌子	非	○四八	實踐女學校出版部 澁谷
日本電氣經濟叢書第十三卷報償契約質疑錄 三	電氣經濟研究會	○	三一二	電氣經濟研究會 大阪
北邦教育叢書第一輯	北邦教育協會	・五〇	二九	北邦教育協會 札幌
日本海防史料叢書第六卷	住田 正一	豫約	◎六二	海防史料刊行會 京橋
ソビエート同盟社會主義建設叢書第二輯農業集團化	ソヴエート事情研究會	一・二〇	◎二五六	叢文閣 劍町
プロレタリヤ戲曲叢書	大澤 幹夫	・二〇	四〇	日本プロレタリヤ演劇同盟出版部 京橋
電氣學校機械科叢書1 材料强弱學	加藤 靜夫	・八五	◎一〇三	電氣學校 神田
農村更生叢書4 農村人口問題と移植民	永田 稠	○	三六	日本評論社 日本橋
農村更生叢書3 農業金融と農家負債整理	小平 權一	○	二七八	同 同
玩具叢書2 光のおもちやの作り方	山根 省三	一・〇〇	一五二	新泉社 牛込
青年叢書4 忠孝篇	清原 貞雄	○	六三	金光教青年會 岡山
【三月】				
新制叢書新制の家事科	北島 美雄	・五〇	×三二〇	駸々堂書店 大阪
新制叢書新制の一般理科	同	・五〇	×三二〇	同 同
海外教育叢書第一編海外二世教育の體驗を語る生產工學叢書三卷常識動作及時間研究に關する作業の改善	佐藤 正	・二〇	五六	海外教育協會 劍町
	伊藤 春野	二・〇〇	◎一五六	タルポ社 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
玩具叢書四編パヅル玩具の作り方遊び方	渡邊軍治	一・〇〇	一六	新泉社 牛込
佛教研究叢書9念佛生活の論理的根據	本莊可宗	・六〇	三八	大東出版社 芝
教科書叢書三史的唯物論日本版第三分冊	ミーチン・ラズウモフスキー 廣島定吉 外一	・八〇	二四二	ナウカ社 神田
日本海防史料叢書第八卷	佳田正一	◎	二七二	叢書刊行會 京橋
青森縣立圖書館叢書第四編伊能忠敬測量日記抄	佐藤勝雄	非	一〇五	佐藤勝雄 青森
新國民理學叢書9發明發見之智囊	三石巖外一	二・八〇	◎四六〇	中興館書店 神田
農村更生叢書	千石興太郎	×	二六五	日本評論社 京橋
農村更生叢書8農村社會教育	南崎雄七	×	二七四	同
映畫科學研究叢書第十九編アメリカ映畫藝術學	メツセル 岸松雄譯	一・五〇	二三三	往來社 銀座 同
キリスト教程叢書第十篇舊約文學序說	都留仙次	・六〇	二三五	日獨書院 本郷
同志同行叢書第三編小學校教育の常道	羽田穰	・六〇	◎二一〇	同志同行會 神田
【四月】				
教育科要覽叢書	岡田怡川	・四五	一九六	莊人社 神田
玩具叢書 三篇	吉見誠一	一・〇〇	一二六	新泉社 牛込
童劇衣裳の作り方	熊谷辰治郎	・三〇	◎ 二三	日本青年館 四谷
農村問題叢書五	羽田隆雄	・六〇	◎ 二三	同志同行會 神田
同志同行叢書				
第二編 同行の教育				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
西備叢書第九卷	西備名區	四・八〇	一七〇	備後鄉土史會 廣島
臨時神道講習會叢書第九輯文獻と行事	大倉邦彥	・三〇	三七	大倉精神文化研究會 橫濱
臨時神道講習會叢書第二輯神道の特長に就て	井上哲次郎	・五〇	一四	同
臨時神道講習會叢書第四輯古典の研究	植木直一郎	・三〇	三七	同
貿易經濟叢書第四拾四輯東洋諸國の現行商標條例と其登錄手續	大阪市役所	・八〇	◎二三	大阪市役所 產業調查部 大阪
世界經濟叢書1金融市場の世界的動搖	經濟批判會	一・五〇	二〇九	叢文閣 神田
農村更生叢書7農村經濟	永井治良	×	二三九	日本評論社 京橋
農村更生叢書8農村社會教育	關屋龍吉	×	二三〇	同
新編電氣鐵道第二編（電氣學校叢書第十三卷）	米澤政治郎	二・六〇	二三五	電氣學校 神田
臨時神道講習會叢書第二輯國民道德と神道	河野省三	・三〇	六二	大倉精神文化研究會 橫濱
大增訂故實叢書索引	田邊勝哉	非	◎二四〇	吉川弘文館 京橋
日本海防史料叢書九卷	住田正一		◎二七二	海防史料刊行會 同
大神宮叢書神宮典略中篇	川俣馨一	七・五〇	六二三	內外書籍株式會社 小石川
秋田叢書第十卷	深澤多市	非	◎ 七三	秋田叢書刊行會 秋田
香雲叢書 第四卷	加藤仁平	・四五	二四	渾沌社 芝
香雲叢書第五卷	大村嘉代子 外一	・五〇	一四三	舞臺社 杉並
舞臺叢書第三卷	栗原元吉	非	四六四	實踐女學校出版部 澁谷
大村嘉代子戲曲集	江口百太郎	同	◎ 六〇	實踐女學校東京會
プロレタリヤ戲曲叢書第2輯恐怖	佳田正一		◎三〇四	叢書刊行會 同
農村更生叢書9農業團體の統制	東浦庄治	×	一九六	日本評論社 同
農村更生叢書10農產物價格統制	東畑精一	×	三四	同
プロレタリヤ戲曲叢書第2輯恐怖改訂版	ア・アフイノゲーフプロット國際委員會	・一五	一二	日本プロレタリヤ演劇同盟出版部 京橋
日本海防史料叢書第十卷	住田正一	・一五	一二一	日本プロレタリヤ演劇同盟出版部 京橋
【五月】				
岡山民俗叢書五篇	桂又三郎	・八〇	九二	文獻書房 岡山
岡山縣土俗及奇習	本田正次	・五〇	八二	アルス 神田
アルス科學寫眞叢書1野生の花	本間俊平	非	四冊	本間俊平 芝
本間信仰叢書3教育の極訣	石澤健夫	・五〇	四〇	アルス 神田
本間信仰叢書4現代教育者に告ぐ	古賀忠道	・五〇	八二	同
本間信仰叢書5教育の根底	杉田磐	・五〇	天	同圖書研究社 同
本間信仰叢書6教育者に告げし私の人生觀	大杉功	・二〇	一三	淺草區防護團 淺草
アルス科學寫眞叢書	小室貞次郎	非	帙入三冊	崇文院 劇町
本州に蕃殖する鳥	同		三冊	同
アルス科學寫眞叢書	五十澤二郎	同	四〇	方圓寺書院 神奈川
動物園1	同	同	四〇	同
藥草研究叢書第一編はぶ草と除蟲菊	松村勝治郎	・三五	九〇	協調會 芝
防護團叢書第一輯	河邊滿甕	一・〇〇	二五〇	日獨書院 本郷
崇文叢書第二輯五七五九毛詩輯疏	大和田貞策	非	◎四六	東照宮社務所 栃木
崇文叢書第二輯二十六—二十七論語會箋				
支那古典叢書孝經忠經				
支那古典叢書 老子上之卷				
農村問題解說叢書第一編我國に於ける農村委員會制度の話				
基督教程叢書第八編概論舊約地誌				
日光叢書御當所日記三				
【六月】				
農家經營叢書2わかりやすい肥料配合の話	工藤齋	・五〇	九〇	有誠堂書店 京橋
新撰國文叢書	橋純一	・五五	一五六	三省堂 神田
新撰國文叢書	舟橋聖一	・四〇	九〇	同
新撰國文叢書 方丈記	同	・五〇	一四〇	同
新撰國文叢書 文學新講	早川清澄	・四〇	一六〇	同
新撰國文叢書 明治文章軌範新講	小田茂熙	・四〇	二六〇	同
新撰國文叢書 孟子新講	尾崎喜八	・七〇	一五五	同
新撰國文叢書 古今和歌集新講				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
新撰國文叢書 奥の細道鶉衣新講	岩田九郎	・六〇	○一八二	三省堂	神田
新撰國文叢書 近世擬古文新講	遠藤佐一郎	・六〇	○一五八	同	同
アルス科學叢書 鳥の巣と卵	石澤健夫	・五〇	×八四	アルス	同
音樂世界叢書一編 スコアの讀み方	鹽入龜輔	・五〇	○七八	音樂世界社	同
職業指導叢書 齒科醫になるまで	海老原邦雄		○一〇五	三友社	四谷
職業指導叢書 醫師になるまで	同		○一〇七		
職業指導叢書 飛行家になるまで	同	各・四〇	○一一六		
職業指導叢書 小學校の教員になるまで	同		○一三三		
職業指導叢書 新聞記者になるまで	岡田武雄		○一一〇		
非常時青年叢書一輯 大詔を拜して	熊谷辰治郎	非	○五五	日本青年館	四谷
農村問題叢書第六輯 農村人口問題	戸田貞三	・一〇	○四九	同	同
科學と宗教佛教研究叢書10	海野三朗	・六〇	○三五四	大東出版社	芝
基督教教程叢書第九編 パウロ思想概說	村田四郎	一・〇〇	○二七一	日獨書院	本郷
宗教學叢書16 基督教倫理學	三井芳太郎	二・二〇	◎二四九	春秋社	日本橋
現代世界音樂家叢書1 レスピーギ	天野秀延	・五〇	◎四五	普及書房	麹町
現代世界音樂家叢書2 シエーンベルヒ	小泉洽	・五〇	◎四五	同	同
現代世界音樂家叢書3 ストラヴインスキイ	深井史郎	・五〇	◎六九	普及書房	麹町
現代世界音樂家叢書4 タンスマン	倉重瞬輔	・五〇	◎四九	同	同
現代世界音樂家叢書5 カゼルラ	三潴末松	・五〇	◎四四	同	同
プロレタリア戲曲叢書 第三輯 子供の脚本集	プロット少年委員會	・一〇	○六七	日本プロレタリヤ演劇同盟出版部	京橋
宗教學叢書5 基督時代のユダヤ教	大畠清	二・二〇	◎二三八	春秋社	日本橋
【七月】					
アルス科學寫眞叢書 羊齒	伊藤洋	・五〇	×七九	アルス	神田
同 蜘蛛の生活	岸田久吉	・五〇	×八二	同	同
同 小笠原島の動植物	下村兼二	・五〇	×八一	同	同
職業指導叢書2 陸軍々人になるには	海老原邦雄	・四〇	○	三友社	四谷
職業指導叢書3 海軍々人になるには	同	・四〇	○	同	同
職業指導叢書6 看護婦になるには	同	・四〇	○	同	同
職業指導叢書12 自動車運轉手になるには	同	・四〇	○	同	同
職業指導叢書9 洋畫家になるには	齋原秀馬	・四〇	○	同	同
博物標本叢書1 野外植物標本の作り方	深山晃	・八〇	◎五二	日東書院	神田
プロレタリヤ戲曲叢書第四輯 五稜廓血書	東健吉	・二〇	○一四〇	日本プロレタリヤ演劇同盟出版部	京橋
宗教思想問題叢書1 左翼戰線と佛教	三浦三玄洞	・五〇	○二九	大鳳閣書房	下谷
愛媛縣先哲偉人叢書 矢野玄道	矢野太郎	一・八〇	◎三八二	松山堂書店	松山
支那時報叢書第八輯 日支交通の資料考察	水野梅曉	一・〇〇	◎一二九	支那時報社	麹町
銀行叢書第十七編 國際通貨制度に就て	江口百太郎	非	◎一三五	東京銀行集會所	同
基督教モノグラフ叢書 舊約文學の二大思潮	渡邊善太	・四〇	○一四〇	日獨書院株式會社	本郷
【八月】					
レコード叢書3 名曲レコード巡禮	近江屋二郎	・五〇	×一三〇	音樂世界社	神田
綜合美術研究叢書 新らしい西洋畫の描き方	木林重夫	・七〇	×一二四	綜合美術研究所	世田谷
兒童音樂叢書(1)誰にもひけるヴァイオリンの奏き方	山田兵三	一・二〇	△五八	春陽堂	日本橋
アルス科學寫眞叢書 野生の花2	本田正次	・五〇	×八〇	アルス	神田
コンクリート叢書14 コンクリート工事の現場指針一	日本ポルトランドセメント同業會	・三〇	△四八	日本ポルトランドセメント同業會	大阪
實用製造工業叢書 罐詰と食料品製造法	星忠太郎	・九〇	○三二一	誠文堂	神田
アルス科學寫眞叢書 北千島の動植物	柴田日出男	・五〇	×八六	アルス	同
日本海運動叢書第一輯 木村鋭市講述日本海を中心とする滿蒙問題裏日本の表日本化	石岡吉之助	・二〇	○四一	山陰時代社	花原
プロレタリヤ戲曲叢書第5輯 友戰小脚本集 鍬と銃	プロット レパートリー委員會	・一〇	○五八	日本プロレタリヤ演劇同盟出版部	京橋
日本農學叢書絹絲學	井上柳梧	四・五〇	◎五九七	興文社	日本橋
受驗講習法律叢書 第五卷刑法各論	諏訪史料叢書卷十八			國際聯盟經濟叢書第七册 世界經濟概觀(一九三一—一九三二)	
隨筆支那叢書	基督教モノグラフ叢書 ユダヤ民族迫害史				
【九月】					
中等國文解釋叢書 花月草紙橿園文集外	同 琴後集、うけらが花外				
コンサイス科學犬	コンサイス科學 日本高山植物				
コンサイス科學 氷雪のアルプス	實用製造工業叢書 清涼飲料製造法				
各科別要覽叢書 國語科要覽	職業指導叢書10 理髮師になるには				
職業指導叢書11 美容師になるには	職業指導叢書13 巡査になるには				
職業指導叢書15 文士になるには	文官受驗講學會	・九〇	◎二五六	文官受驗講學會	
	今井眞樹	非	◎一一六	鮎澤商店印刷所	長野
	青木節一	三・五〇	◎四六六	森山書店	神田
	入澤達吉	一・〇〇	○四〇七	大畑書店	同
	木下哲太郎	・四〇	×一四二	日獨書院	本郷
	松井博信	一・三〇	○	立川書店	大阪
	同	一・三〇	○	同	同
	木村諭吉	・五〇	×八五	浩文社	日本橋
	同	・五〇	×八八	同	同
	同	・五〇	○八〇	同	同
	安樂岡清造	・九〇	○二九八	誠文堂	神田
	長谷川德仙	・五〇	×	莊人社	同
	職業指導研究會	各・四〇	○五册	三友社	四谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
職業指導叢書16 遞信官吏になるには	興林會		◎四三	興林會 麹町
興林會叢書十輯森林企業管理の組織及分野				
アルス科學寫眞叢書 植物の形態1	大賀一郎	・五〇	×八二	アルス 神田
岡山民俗叢書六篇 岡山縣祭禮と盆踊	桂又三郎	・六〇	◎一四四	文獻書房 岡山
コンサイス科學 秋の野草	木村謹吉	・五〇	×一〇九	浩文社 日本橋
アルス科學寫眞叢書きのこ1	小林義雄	・五〇	×八〇	アルス 神田
「危機に於ける科學叢書」1 個性の心理學	細谷德三郎	・五〇	一三〇	政經書院 京都
日本電氣經濟叢書第二卷電氣企業形態論	萩原古壽	非	一三七	電氣經濟研究所 大阪
秋田叢書別刊菅江直澄集第六	深澤多市	同	◎七四四	叢書刊行會 秋田
秋田叢書別刊由利太平記	同	同	◎三六〇	同 同
蓄音機の科學	隈部一雄	・六〇	一四四	鐵塔書院 神田
鐵塔科學叢書	今井眞樹	非	◎一三四	鮎澤商店 長野
諏訪史料叢書卷十九	松村勝治郎	・三〇	一〇五	印刷所 協調會 芝
農村更生計畫の樹て方(農村計畫叢書三)	岩野眞雄	各・六〇	◎一二五	大東文化協會 同
宗教生活叢書一、二	村上龍太郎	×三七		日本評論社 京橋
農村更生叢書 我國の畜產17				
農村更生叢書農村更生の原理と計畫	岡田溫	×	二七四	同 同

【十月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
博物標本叢書2 植物標本の作り方	深山晃	・八〇	◎四四	西日東書院 神田
甲斐叢書五 甲陽軍鑑坤	須藤孝平	非	◎六八八	叢書刊行會 甲府
方言叢書第一篇 小豆島方言	桂又二郎		◎一四	中國民俗學會 岡山
鐵塔と雲	米田雄郎	・七〇	一二六	白日社 淀橋
詩歌新人叢書9	中學教育學會	・三〇	一二四	駸々堂書店 大阪
漢文叢書99	同	・三〇	一一〇	同 同
言志四錄の解釋	神谷一男	・五〇	×六八	アルス 神田
同近古史談の解釋	下村兼二	・五〇	×八一	同 同
アルス科學寫眞叢書 生活の蝶	齋藤勇	非	×一五〇	研究社 麹町
アルス科學寫眞叢書	織田正信	同	×一三五	同 同
ミルトン英米文學評傳叢書67	高垣松雄	同	×一三四	同 同
シング英米文學評傳叢書99	黒川美雄	・五〇	二六三	誠文堂 神田
イサドラ	貴島克己	・五〇	◎一五〇	大阪毎日新聞社 大阪
露亞經濟調査叢書	酒見恒太郎	・五〇	一五五	誠文堂 神田
滿洲植物誌第七卷	河合誠治	・五〇	三三二	同 同
實用製造工業叢書				
實用製造工業叢書				
實用製造工業叢書			

東京朝日新聞

THE TOKYO NICHI-NICHI

最大の發行部數
絶大の廣告効果

本紙の御利用＝商戰の勝利

定期刊行物	
大阪毎日新聞	
英文東京日日	
サンデー毎日	
點字大阪毎日	
エコノミスト	

日本一廣告

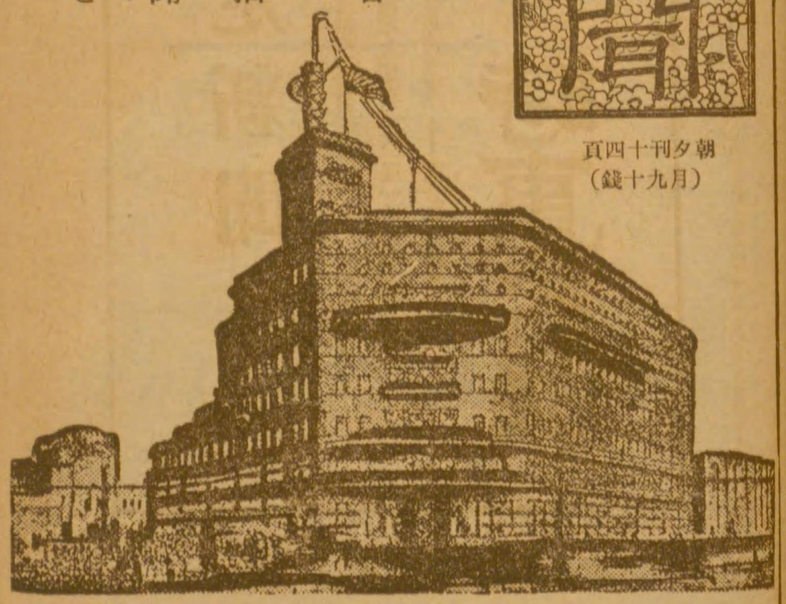
廣 一六二

東京朝日新聞

朝夕刊十四頁
（月九十錢）

信用ある新聞に

廣告をせらるゝ事はその商品の社會的聲價を高める所以です。
然もその新聞の發行部數が帝都隨一で讀者の購買力が無比と來れば三拍子揃つて完璧です。
廣告掲載の機關として東京朝日新聞を選定せらるゝ事は此の意味に於て貴下の事業の發展を決定的に確保せらるゝ所以です。



東京朝日新聞社

廣 一六三

東京出版協會

指定新聞

購買力豐かなる階級の愛讀者を多數に有する本紙は、近來發行部數の激增と相俟つて、愈一層出版廣告の効果を增大せしめて居ります。……充分に御利用下さい

日本一の

時事新報

日本一の標準新聞

理想は飽くまで高遠に、仕事はどこまでも常識的に!!

各方面の最高知識を代表することをモツトーとして六十餘年終始一貫變らぬ歷史によつて現在の報知新聞は築き上られた。

光輝ある歷史と不斷の努力は偉大な發行部數と最大な廣告効果と相俟つて現在新聞界に最高の地步を占めてゐる

朝刊夕刊・十四頁・購讀料壹圓

特別附錄 日曜報知 月二回添附
婦人子供報知 月二回添附

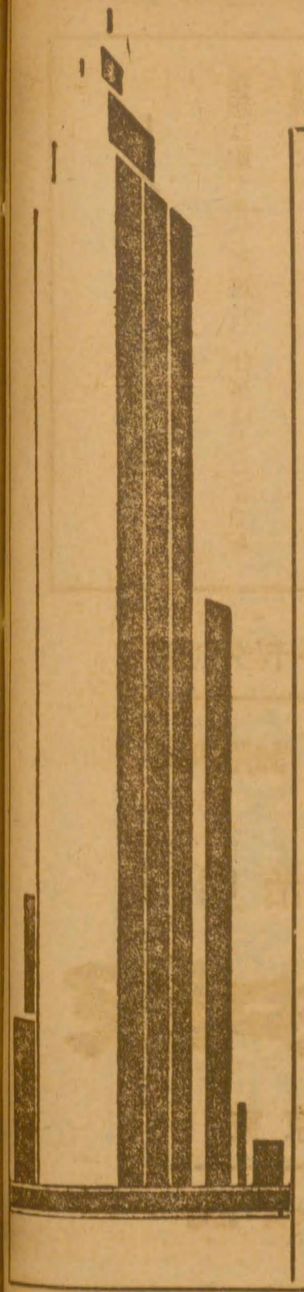
明治五年創刊

報知新聞

東京市丸の內

電話・丸の內〔23〕一五五(代表番號)
一六五

中外商業新報



『中外』の過去、『中外』の將來、それは外でもない、讀者の誰方からでも聞く『信用のおける新聞』といふ現實の名聲！　それを築き上げて來た一日一日であり、また、さらに築き上げて行く一日一日である。

本社　東京市日本橋區

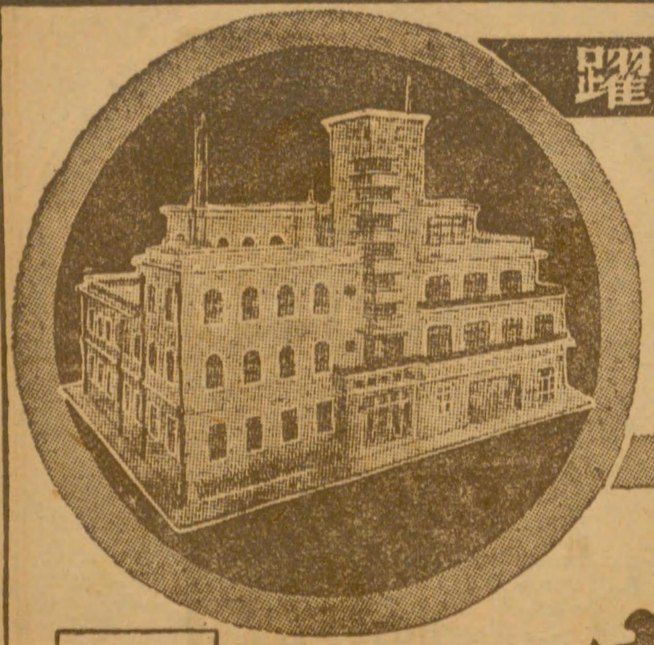
支局　横濱　名古屋　大阪　神戸

中部日本第一　名古屋新聞

北陸毎日新聞

主宰　永井柳太郎
副社長　櫻井兵五郎
本社　金澤市南町四十一番地
東京支局　東京京橋銀座西五ノ貳
朝刊六頁
夕刊四頁

大飛躍



燦然！輝け！

九州日報

姉妹紙

電光輪轉機貳臺（時速十二萬回）增設
通信網完備

九州新聞

朝夕刊
十二頁

本社　熊本市花畑町
東京支社　東京市芝區櫻川町七
電話芝　二〇六一番

越中新聞

本紙四頁

本社　富山縣高岡市堀上町　越中新聞社
電話八二〇番
振替口座金澤六一三七番
東京、大阪
支局　名古屋、金澤
富山

北國新聞

朝夕十頁

本社　金澤市南町　北國新聞社
電話　編輯局　二〇二番　專用二番　四一四番
　　營業局　四〇四番
振替口座金澤四〇四番
支局　東京、大阪、名古屋、富山、高岡、七尾、小松、福井

朝夕刊十四頁

小樽新聞

本社　小樽市港町十六
小樽新聞株式會社

東京支局　芝區櫻川町廿一
電話芝三〇二四番

大分新聞

本社　大分市
東京支社　東京市京橋區銀座西八ノ八
都ビル內
電話銀座三、二一五

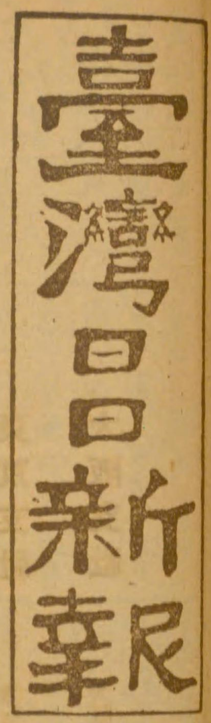
秋田魁新報

本社　秋田市本町一ノ一四

東京支局　東京市京橋區銀座六ノ五
電話銀座五〇五八番

京城日報

滿洲日報


臺灣日日新報

臺北市榮町四丁目三十二番地
株式會社臺灣日日新報社
電話代表三八〇〇番

東京市京橋區銀座三丁目三番地（豐玉館三階）
東京支局
電話（長）京橋一四九番
振替口座東京二六〇二番

大連市東公園町三十一番地
本社

東京市京橋區銀座西六ノ五
瀧山ビル電話銀座三四七〇
東京支社

東京市丸之內仲通三菱三號館
電話丸ノ內（23）一八〇九番
本社朝鮮京城
東京支社

續日本儒林叢書解說	關儀一郎	非◎	東洋圖書刊行會
部第二隨筆部第二		七〇	下谷
宗教生活叢書4、8	岩野眞雄	・六〇	◎一五〇 大東出版社 芝
宗教生活叢書	同	・六〇	◎一五〇 同 同
五、二、三、一九			
鐵塔科學叢書	三田定則	・八〇	一五二 鐵塔書院 神田
自殺、他殺			
農村問題解說叢書	松村勝治郎	・四五	×一五〇 協調會 芝
第二輯農業保險の話			
濱崎白陽溫泉叢書	雜賀貞次郎	非◎	一八二 紀南の溫泉社 和歌山
歷史文獻篇			
東方會叢書第一輯	中野正剛	・五〇	○三四 千倉書房 京橋
國家改造計畫綱領			
農村計畫叢書第三輯農村更生計畫の樹て方			
列國史叢書	淺野利三郎	三・八〇	○五二 三省堂 神田
亞米利加史			
東方古典叢書	松村勝治郎	・三〇	○一〇五 協調會 芝
第六卷論語			
	五十澤二郎	非△	二〇 竹村書房 杉並

【十一月】

アルス科學寫眞叢書	下村雅二	・五〇	× 七九 アルス 神田
渡り鳥の生活			
世界美術叢書第一卷	外山一二三	・九五	◎ 藝術學研究會 杉並
ピカソ			
アルス科學寫眞叢書	石井悌	・五〇	× 八〇 アルス 神田
昆蟲の生活			
職業指導叢書	職業指導各	・四〇	五冊 三友社 四谷
職業指導叢書			
職業指導叢書			
職業指導叢書		

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
研究社英米文學評傳叢書エスマン91	舟橋　非雄	×		
研究社英米文學評傳叢書コングリイヴ15	福原麟太郎	同	×	研究社 神田
研究社英米文學評傳叢書ゴウルドスミス25	岡本圭次郎	同	×	
新撰漢文叢書 日本外史新講	小田　茂熙	四〇	一六六	三省堂 神田
新撰漢文叢書 徒然草新講	倉野　憲司	五〇	一三六	同
新撰漢文叢書 近古史談新講	梁田　忠山	四〇	一六一	同
新撰漢文叢書 史記新講	同	四〇	一四六	同
新撰漢文叢書 唐宋八家文新講	同	四〇	一三六	同
アサヒカメラ叢書2 整色寫眞と赤外線寫眞	東京朝日新聞社	六〇	×一三	東京朝日新聞社 銀座
アルス科學寫眞叢書 2	小林義雄外	五〇	×八四	アルス 神田
スキー叢書 スキー地案内	河上壽雄外二名	八〇	一三三	三省堂 同
宗教生活叢書 3、6、10、17	岩野　眞雄	六〇	◎各二〇〇	大東出版社 芝
鐵塔科學叢書 組織培養	木村　廉	七〇	八〇	鐵塔書院 神田
四季叢書 麥藁帽子	堀　辰雄	一〇〇	×一一〇	四季社 品川
四季叢書 一つの腦髓	小林　秀雄	一〇〇	×六八	同
農村更生叢書	高橋　廣治		〇三八	日本評論社 京橋
農村更生と養鶏	岩原　拓		〇二〇〇	同
農村更生叢書 農村の體育運動	原田　實	五〇	一二六	玉川學園出版部 東京府
女性日本叢書 近代婦人運動概說	小原　國芳	五〇	一三四	同
女性日本叢書 女性の行くへ	粟野　秀穗	非◎	二六〇	叢書刊行會 京都
增補京都叢書第一 知識叢書危機一九三六年と赤露の脅威	佐藤　鐵城	一〇〇	五〇	智識と修養社 神田
知識叢書危機一九三六年と日米の海軍	同	一〇〇	三五	同
文學と神の問題 現代基督教叢書 10	鷲山弟三郎	五〇	×一九六	基督教思想叢書刊行會
つはもの叢書 皇軍の精華	陸軍省つはもの編輯部	一〇	×一一七	つはもの發行所 牛込
つはもの叢書 川柳漫畫笑倒兵	同	一〇	×五五	同
越佐叢書 第六卷	今泉鐸次郎		◎六〇〇	叢書刊行會 新潟
神道護國聯盟叢書 米國海軍政策の改訂と影響	柴田孫太郎	非	〇四三	神道護國聯盟 神田

〔三七〕全集

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】少年文庫 ノンキナトウサン(一)	龐生　豐	二五	×一一〇	春陽堂 日本橋
同 クリスマスカロル	中島　孤島	二五	×一八三	同
同 フランダースの犬	戸野原史郎	二五	×二九	同
同 ほら物語	佐々木　邦	二五	×一九二	同
同 家なき兒前・後	楠山　正雄	二五	×二冊	同
同 漫畫太郎	宮尾しげる	二〇	×三三	同
同 エミリアンの旅	豐島與志雄	二〇	×二六	同
同 ノンキナトウサン二の卷	龐生　豐	二五	×九六	同
同 ジヤングルブツク	小島政二郎	二〇	×二五九	同
同 大江戸の最後	野村　胡堂	二五	×二六八	同
同 少年科學探偵	小酒井不木	二〇	×二七八	同
少年文庫 ひとで城	土師　清二	二五	×二四二	春陽堂 日本橋
同 ひよどり草紙	吉川　英治	二五	×三三三	同
同 鏡の國アリス物語	楠山　正雄	二五	×二〇五	同
同 イソツプ物語	スターリン野澤孝平譯	二〇	×八二	同
改造文庫第一部第一〇四篇 レーニン主義の基礎		二〇	×二〇七	改造社 芝
改造文庫二〇三 浅草紅團 869—869	川端　康成	五〇	×四三	同
岩波文庫 性論	ヒユーム作	四〇	×三六	岩波書店 神田
日本小說文庫 押繪の奇蹟	太田善男譯	二〇	×二四五	春陽堂 日本橋
同 霧の中の人	夢野　久作	二〇	×一六四	同
同 祖國は何處へ 6 (海奴篇)	野村　愛正	二五	×四二〇	同
同 新女性鑑	白井　喬二	二〇	×二八九	同
同 不壞の白珠	菊池　寛	二〇	×三三	同
世界名作文庫モオパツサン 青物語	モオパツサン青柳瑞穗譯	二五	×二九	同
ツサン短篇集	瑞穗譯	二五	×三二	同
同 ゾラ 居酒屋前篇	齋藤一寬譯	二五	×三二	同
同 タゴールの詩と言葉	タゴール吉田紘二郎譯	二〇	×三六	同
同 野性の叫聲	ジヤツク・ロンドン堺利彥譯	二〇	×二四	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波文庫 870—871 朝鮮童謠集	金素雲	·四〇	×三三	岩波書店	神田
同 860—863 戰爭論	クラウゼヴィツツ作 馬込健之助譯	·八〇	×六一〇	同	同
內村鑑三全集 8	內村祐之	〇	八〇二	同	同
日本小說文庫 疑問の黑枠	小酒井不木	·三〇	×二六三	春陽堂	日本橋
世界名作文庫 アルマンス	スタンダール 前川堅一譯	·三〇	×二五九	同	同
世界大思想全集18 メーリング獨逸社會民主黨史	神田豐穗	非	〇三五五	春秋社	同
吉川英治全集十七卷	吉川英治		〇五三	平凡社	同
改造文庫第二部第一九九篇 田園の憂鬱、都會の憂鬱	佐藤春夫	·四〇	×三四〇	改造社	芝
同第二部第二百九篇 笑ふ男、笑ふ女	十一谷義三郎	·五〇	×四八八	同	同
經濟學全集第九卷 經濟哲學	二木保幾 外二		〇四五〇	同	同
改造文庫第三第七八篇 プロレクリヤ文學	昇曙夢	·三〇	×二六三	同	同
陶器全集日本陶器史 尾戸燒上卷	小野賢一郎 三·五〇	△七	刊行會	陶器全集	京橋
春陽堂文庫神の如く弱し外二篇	菊池寬	·三〇	×一六〇	春陽堂	日本橋
同輪廻後篇	森田草平	·三〇	×二六一	同	同
同露芝、寂しければ	久保田萬太郎	·二五	×二一六	同	同
世界名作文庫 ハイネ回想錄	多田利男	·一五	×八六	同	同
世界名作文庫未成年	米川正夫	·三五	×三〇三	春陽堂	日本橋
同 オブローモフ	山田封介	·三〇	×二六九	同	同
同動物園に入った男	瀧口直太郎	·一五	×一〇八	同	同
同 居酒屋	齋藤一寬	·三五	×三〇八	同	同
菊池幽芳全集 1	菊池幽芳	·三〇	◎五二三	改造社	芝
世界大思想全集 77	神田豐穗	非	〇三四	春秋社	同
世界音樂全集 39 日本新歌曲集	箕作秋吉	同	△三六	同	同
世界音樂全集 16 日本童謠集 III	山田耕作	一·〇〇	△二七〇	同	同
春秋文庫 53 基督のまねび	內村達三郎	一·〇〇	×六八	同	同
改造文庫第二部第三〇篇或る女 上卷	有島武郎	·四〇	×四三	改造社	芝
同第一部第一〇〇篇第一イ ンタナショナル史	ステークロフ 內垣謙三譯	·六〇	×四一一	同	同
日本戲曲全集 47 續舞踊劇集	渥美清太郎	非	〇四九二	春陽堂	日本橋
新作探偵小說全集 暗黑公使	夢野久作	同	〇四二九	同	同
日本小說文庫 處女刑前編	群司次郎正	·二五	×二〇七	同	同
同 後編	同	·二五	×二〇八	同	同
新奇談クラブ	野村胡堂	·三〇	×二三三	同	同

日本小說文庫 マダム行狀記	淺原六朗	·三〇	×一六六	春陽堂	日本橋
同 魔術師	江戸川亂步	·三〇	×二六七	同	同
同 白魔	大下宇陀兒	·三〇	×二七七	同	同
同陽に叛く者	村松梢風	·三五	×三〇二	同	同
同祖國は何處へ 異邦編	白井喬二	·三五	×三四〇	同	同
同春秋編笠ぶし	吉川英治	·三〇	×一四〇	同	同
世界名作文庫犬を連れた奥樣外九篇	神西清	·三〇	×二一〇	同	同
同 正義と戀愛	和田頭太郎	·四〇	×三三三	同	同
同ゲノヴェーヴア	吹田順介	·三五	×三六	同	同
同ナヂエーヂダニカ ラーエヴナ 外四篇	高崎徹	·三〇	×三三〇	同	同
【二一月】					
明治大正昭和歷史資料全集外交編上	宮坂九郎		〇三三	有恒社	神田
世界文學大全集 ドイル全集第五卷	大佛次郎		〇七二	改造社	芝
玉川文庫シルラの美育論	前田博	·二〇	〇六出	玉川學園出版部	東京府
同シュ氏宗教教育論	福島政雄	·二〇	〇六三	同	同
同教科價值と日本精神	同	·二〇	〇二二	同	同
日本古典全集 今昔物語集下			非〇	全集刊行會	豐島
岩波文庫四三八—四三九 エミイル第五篇	ルソー	·四〇	×二六八	岩波書店	神田
同八六四—八六七 戰爭論下卷	平林初之輔 クラウゼヴィツツ	·八〇	×六一〇	同	同
同八七五—八七七 ローザ、ルクセンブルグ經濟學入門	馬込健之助	·二〇	〇四三	改造社	芝
同第一部第一〇〇篇第一イ ンタナショナル史	前田晃	·二〇	×一五三	同	同
日本戲曲全集 47 續舞踊劇集	佐野文夫	·六〇	×三四四	同	同
新作探偵小說全集 暗黑公使	延原謙	一·二〇	〇四三	改造社	芝
日本小說文庫 處女刑前編	吉澤義則	·三〇	×二一七	同	同
改造文庫第二部第三十二篇徒然草	廣津和郎	·五〇	×四六七	同	同
改造文庫第二部第二二二篇女給	藤澤恆夫	·二〇	×一三三	春陽堂	日本橋
日本小說文庫漁夫	有島武郎	·三五	×一九八	同	同
有島武郎小全集一卷 宣言 外四篇	有島武郎	·三五	×一九八	同	同
同二卷實驗室外六篇	同	·三五	×一六四	同	同
同三卷迷路	同	·三五	×一七四	同	同
同五卷或る女前篇	同	·三五	×二〇四	同	同
同六卷或る女後篇	同	·三五	×二五四	同	同
同七卷星座	同	·三五	×一九三	同	同
同八卷戲曲集	同	·三五	×二〇四	同	同
同九卷三部曲	同	·三五	×二〇〇	同	同
植村全集第五卷	植村正久		〇六三	全集刊行會	豐島

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
內村鑑三全集9	內村祐之		○八九三	岩波書店	神田
玉川文庫34最新新聞の知識	赤坂清七	・二〇	×八二	玉川學園出版部	東京府
現代語西鶴全集	佐藤春夫	非	○一一九	春秋社	日本橋
改造文庫二部三百二篇 大暴風雲時代他一篇	前田河廣一郎	・五〇	×四四一	改造社	芝
日本小說文庫 妖魔の哄笑(前篇)	甲賀三郎	・二五	×一九八	春陽堂	日本橋
同 浪人しぐれ笠	子母澤寛	・二五	×一八七	同	同
同 新奇談クラブ2	野村胡堂	・三五	×二五六	同	同
同 3	同	・四〇	×三五〇	同	同
同牢獄の花嫁(前篇)	吉川英治	・二五	×二〇六	同	同
同 (後篇)	同	・二五	×一九七	同	同
同 神々の戲れ	佐藤春夫	・三五	×二九六	同	同
同 祖國は何處へ(結晶篇)	白井喬二	・四〇	×三四三	同	同
同 (終篇)	同	・二〇	×一〇九	同	同
大日本思想全集10平田篤胤集富永仲基集	上村勝彌		○四八〇	全集刊行會	深川
平田篤胤全集 第二卷古史二	上田萬年	非	◎四六〇	內外書籍株式會社	小石川
萬有科學大系續篇七 磁氣と電氣機械	仲摩照久	二・五〇	△二五五	新光社	神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
特別法規判例學說全集1 勞働法規及社會法規	柴田義彥	非	◎七三六	常磐書房	小石川
世界音樂全集35 學校唱歌集	門馬直衛	一・〇〇	△二五九	春秋社	日本橋
藤井博士全集 主觀道德學要旨II	小原國芳	三・五〇	◎五〇七	玉川學園出版部	東京府
改造文庫第一部第八十一篇 ドイツ古典哲學の進步性	ハインリッヒ・ハイネ 栗原佑外一	・三〇	×二六一	改造社	芝
世界大思想全集 マコーレー論文集	神田豐穗	非	○四〇三	春秋社	日本橋
改造文庫第二部第二百四篇女性讃他四篇	片岡鐵兵	・五〇	×四五六	改造社	芝
大日本思想全集 德川光圀集外二8	上村勝彌		◎四五五	全集刊行會	深川
有島武郎小全集三 惜みなく愛は奪ふ	有島武郎	・二五	×三〇五	春陽堂	日本橋
同 旅する心その他	同	・二五	×一九六	同	同
同 「泉」より	同	・二五	×一四四	同	同
同 石にひしがれた雜草生れ出づる惱み	同	・二五	×一六〇	同	同
世界名作文庫 未成年第三篇	ドストエーフスキイ 米川正夫譯	・五〇	×四三六	同	同
同バスク牧歌調	ピオ・バローハ 笠井鎭夫譯	・二五	×一五六	同	同
同 古城物語	ホフマン 平井程一譯	・二〇	×一三三	同	同
同 賭博者	ドストイエーフスキイ 原久一郎譯	・三〇	×二五九	同	同
同 ボンピリア	ロバート・ブラウニング 村岡達二譯	・一五	×七五	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
日本小說文庫 時を步む子等	片澤光治良	・三〇	×二三一	春陽堂	日本橋
同大東京の屋根の下	加藤武雄	・三五	×三〇一	同	同
同 銀猫金猫	村松梢風	・二五	×一九六	同	同
春陽堂文庫93 竹澤先生と云ふ人	長與善郎	・五〇	×三九六	同	同
新選大衆小說全集1 妖麗新女人粧	菊池寛		○七二八	非凡閣	小石川
水戸學全集(1) 藤田東湖集	高須芳次郎	三・〇〇	◎四五一	日東書院	神田
世界音樂全集49 初等ピアノ曲集	ジェームス・ダン		△二六四	春秋社	日本橋
與謝野寛短歌全集	與謝野寛	三・八〇	◎四八七	明治書院	神田
水產學全集 水產製造學	木村金太郎		◎三五九	厚生閣	麴町
同 最新漁操學	長棟暉友		◎四三〇	同	同
葉山嘉樹全集	葉山嘉樹	二・五〇	△五二〇	改造社	芝
日蓮聖人遺文全集 講義第五卷下	高田惠忍		◎四〇八	全集刊行會	京都
春陽堂少年文庫 猛進三千哩	小山勝清	・三五	×三二八	春陽堂	日本橋
同 日は大空に	加藤武雄	・三〇	×二七三	同	同
同 百合若大臣	楠山正雄	・二〇	×一二〇	同	同
同 輝く七つ星	山中峰太郎	・二五	×一九六	同	同
同 平太郎化物日記	巖谷小波	・二五	×	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
春陽堂少年文庫面白い科學玩具の作り方	渡邊軍治	・三五	×	春陽堂	日本橋
同 中江藤樹先生	島本久惠	・二〇	×	同	同
同 紙芝居の作り方	久能龍太郎	・三五	×	同	同
同 少年八犬傳	山本德行	・三五	×	同	同
同 少年太閤記	同	・三〇	×	同	同
【三月】					
少年文庫家庭用 兒童劇	坪內逍遙	・二五	×二〇七	春陽堂	日本橋
改造文庫第第一部百一篇 第一インタナショナル史(第二部)	ステークロフ 內垣謙三	・四〇	×三八七	改造社	芝
世界名作文庫 信仰の悲劇	ロマン・ロラン 新城和一譯	・五〇	×三六五	春陽堂	日本橋
同 ランデの死	アルツイ・バアセフ 原久一郎	・三〇	×二〇〇	同	同
同ヴイキングの末裔	ヨハン・ボーイエル 內山賢次	・四〇	×三三五	同	同
同 マルフイ公夫人	ジョン・ウエブスター 荻谷健彥	・二五	×一九三	同	同
日本小說文庫 彼女の道	吉屋信子	・四〇	×三三一	同	同
玉川文庫38學級經營の根本問題	三木康至	・二〇	×一一八	玉川學園出版部	同
新作探偵小說全集 鐵鎖殺人事件	濱尾四郎	非	○四七六	新潮社	牛込
第十卷川合清丸全集 詞藻及手柬篇全	橋本五雄		◎五〇八	全集刊行會	澁谷
岩波文庫883イノツク・アーデン	テニスン 入江直祐	・二〇	×一〇七	岩波書店	神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波文庫 879—880 洒落本集	高木好次	・四〇	×三一四	岩波書店	神田
陶器全集日本陶窯史瀬戸系統編卷四	小野賢一郎	二・五〇	△一〇四	陶器全集刊行會	京橋
岩波文庫 874 河童	芥川龍之介	・二〇	×一〇六	岩波書店	神田
經濟學全集第五十七卷經濟學辭典中	塚本哲三		○八二三	改造社	芝
社會思想全集 社會問題辭典40	島中雄三		○五四一	平凡社	日本橋
簡易和漢洋生藥 全集全	小出良夫	三・〇〇	◎二〇〇	小出聖救堂藥院	和歌山
大日本思想全集 德川光圀集外二集	上村勝彌		○四五五	全集刊行會	深川
改造文庫第二部第二二〇篇 神變麝香猫上卷	吉川英治	・四〇	×三六七	改造社	芝
同第二部第二〇五篇 喧嘩駕籠他八篇	長谷川伸	・五〇	×四四八	同	同
同第一部第九十篇 近代の戀愛觀	厨川白村	・三〇	×二四五	同	同
內村鑑三全集13感想	內村祐之		○五八九	岩波書店	神田
世界ユーモア全集 支那篇	佐藤春夫	一・二〇	○四二三	改造社	芝
改造文庫第二部第二三篇神變麝香猫下卷	吉川英治	・三〇	×二八七	同	同
世界名作文庫默示錄の四騎士前篇	プラスコ・イバニエス 中山鏡夫 ピクトル・ユウゴオ	・三〇	×二一八	春陽堂	日本橋
同 一七九三年前篇	和田顯太郎	・四〇	×二九七	同	同
日本名筆全集 續書狀集	岩橋小彌太		△七三	雄山閣	麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
正岡子規全集4 日本戲曲全集 近代大阪狂言集	正岡子規	二・五〇	△四一七	改造社	芝
經濟學全集第五十九卷 近代日本農村經濟史論	渥美清太郎	非	○四四八	春陽堂	日本橋
世界大思想全集ラスキン近世畫家論	土屋爲雄 外一		○四五九	改造社	芝
明治大正昭和歷史資料全集 災害篇	神田豐穗	非	○三九六	春秋社	日本橋
有島生馬全集第二卷	宮坂九郎		○四九三	有恒社	神田
世界音樂全集50	有島生馬	二・五〇	◎四六七	改造社	芝
世界音樂全集 ピアノ小曲集	田中英太郎	二・〇〇	△二四五	春秋社	日本橋
名人指導碁全集下卷	ジェームス・ダン	一・〇〇	△二四五	同	同
校註日本文學大系第二卷	本因坊秀哉	非	◎一九四	誠文堂	神田
白秋全集八歌謠集二	中山泰昌	同	○七五一	同	同
川の釣海の釣釣魚秘傳全集1鮒の釣り方	北原白秋	同	○五二四	アルス	同
西鶴全集卷三	村上醉人	・八〇	○一六〇	元光社	澁谷
曾我廼家五郎全集 一番坂他六篇	正宗敦夫	非	○一〇八	日本古典全集刊行會	豐島
水戸學全集2	和田久一	同	○三六八	アルス	神田
親鸞聖人全集上卷	高須芳次郎	三・〇〇	◎四八二	日東書院	同
	松原致遠	二・八〇	○八五一	新潮社	牛込

特別法規判例學說全集三

【四月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
樗牛全集第七卷	柴田義彥	非	○七二九	常磐書房	小石川
小林多喜二全集第二卷	姉崎正治 外一	三・二〇	○八二六	博文館	日本橋
涙香全集巖窟王前篇	小林多喜二	・五〇	○二七六	日本プロレタリヤ作家同盟出版部	杉並
同 後篇	黑岩涙香	・五〇	×四六〇	春陽堂	日本橋
同 噫無情	同	・五〇	×四五六	同	同
同 白髮鬼	同	・五〇	×四四六	同	同
同 幽露塔	同	・四五	×三六四	同	同
同 非小說	同	・四五	×三七七	同	同
同 武士道	同	・三五	×二八二	同	同
改造文庫第二部第百二十五篇 蟹工船、工場細胞	同	・三五	×三〇〇	同	同
同第二部第二百二十六篇不在地主オルグ	小林多喜二	・四〇	×三四九	改造社	芝
春陽堂文庫88 大阪の宿	同	・四〇	×三六三	同	同
同 八七大阪	水上瀧太郎	・三〇	×二五〇	春陽堂	日本橋
世界名作文庫 一七九三年前篇	同	・二五	×二九四	同	同
同死の都ブリウジュ	ピクトル・ユウゴオ 和田顯太郎 ロオデン・バッハ 江間俊雄	・四〇	×二九七	同	同
		・二〇	×一一七	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
世界名作文庫水夫	ピエル・ロチ 岡野馨	・二〇	×一五四	春陽堂	日本橋
同 クヌルプ	ヘルマン・ヘッセ 植村敏夫	・二五	×一七九	同	同
同 默示錄の四騎士前篇	プラスコ・イバニエス 中山鏡夫	・三〇	×二一八	同	同
同 オブローモフ第三篇	ゴンチヤロフ 山內封介	・二五	×一六五	同	同
同 ドルヂエル伯の舞踏會	ラデイグ 堀口大學	・三〇	×二〇三	同	同
同 ワインスバーク物語	アンダスン 山屋三郎	・四〇	×三〇七	同	同
日本小說文庫 慈悲心鳥	菊池寬	・四〇	×三七八	同	同
同 今年竹前篇	里見弴	・三五	×三一四	同	同
同 後篇	同	・三五	×三〇六	同	同
同 ゴー・ストップ	貴司山治	・四〇	×三二〇	同	同
同 喬二捕物集1	白井喬二	・三〇	×二六六	同	同
同 大川端	小山內薰	・四〇	×三三九	同	同
同 異妖新編	岡本綺堂	・三〇	×二三三	同	同
同 女性の切札	畑耕一	・三〇	×二三二	同	同
同しかも彼等は行く	下村千秋	・三五	×二七八	同	同
同 黃色い窓	細田民樹	・二五	×一九〇	同	同
同 肥料と花	北村小松	・一〇	×九二	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
川の釣海の釣釣魚秘傳全集三	村上 靜人	・六〇	○ 一三二	栗田書店	神田
同 二	同	・六〇	○ 一六六	同	同
陶器全集24陶器指南	小野賢一郎	二・五〇	△ 七八	全集刊行會	京橋
内村鑑三全集7	内村 鑑三		○ 八七三	岩波書店	神田
新潮文庫第十二編小說研究十二講	木村 毅	・三〇	× 三二六	新潮社	牛込
同 第十編佛蘭西文學概觀	吉江 喬松	・三〇	× 二八五	同	同
同 第六編天國の記錄街のルンペン	下村 千秋	・二五	× 一六二	同	同
同 第四編羅生門	芥川龍之介	・二〇	× 一六二	同	同
同 第十四編漫畫坊ちやん	近藤浩一路	・二五	× 二〇四	同	同
同 第十三編テクノクラシイ	相田隆太郎	・二〇	× 一三一	同	同
同 第一編 家上	島崎 藤村	・三〇	× 二三四	同	同
同 第二編 家下	同	・三〇	× 二七三	同	同
同 第九編小鳥の來る日	吉田絃二郎	・三〇	× 二七四	同	同
同 第十一編現代世界文學概觀	千葉 龜雄	・一〇	× 一一四	同	同
同 第十五編漫畫吾輩は猫である	近藤浩一路	・二五	× 一九六	同	同
同 第三編 勝敗	菊池 寛	・四五	× 四一九	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
新潮文庫第七編地上第一部	島田清次郎	・三五	× 三〇二	新潮社	牛込
同 第五編パノラマ島奇談	江戸川亂歩	・二〇	× 一四五	同	同
日本統制經濟全集第五卷	高橋 龜吉	一・二〇	○ 四七四	改造社	芝
新選大衆小說全集4	加藤 武雄	非	○ 七三九	非凡閣	小石川
改造文庫第二部第二百十二編星座外二	有島 武郎	・四〇	× 三四六	改造社	芝
新潮文庫第八編蟹工船外一	小林多喜二	・三〇	× 二四五	新潮社	牛込
世界大思想全集80	神田 豐穗	非	○ 一六三	春秋社	日本橋
經濟學全集第六十卷	作田 莊一		○ 三五七	改造社	芝
世界名作文庫ゴルドン・ビム物語	エドガア・アラン・ポオ 岩田 壽	・三〇	× 二二三	春陽堂	日本橋
同 一七九三年	ピクトル・ユーゴオ 和田顯太郎	・四〇	× 三三四	同	同
涙香全集鐵假面	黑岩 涙香	・五〇	× 四三七	同	同
同 死美人	同	・五〇	× 四四六	同	同
菊池幽芳全集2	菊池 幽芳	二・五〇	△ 五八八	改造社	芝
改造文庫第二部第百九十篇性に眼覺める頃	室生 犀星	・四〇	× 三三八	同	同
世界ユーモア全集露西亞篇	上脇 進	一・二〇	○ 三五一	同	同
日蓮聖人遺文全集講義第十五卷之下	高田 惠忍		◎ 四〇六	大林閣	京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
川の釣海の釣釣魚秘傳全集6	村上 靜人	・六〇	○ 一三五	元光社	澁谷
同 4	同	・六〇	○ 一五二	同	同
同 5	同	・六〇	○ 一二二	同	同
改造文庫闇の力、生ける屍	トルストイ 昇曙夢	・四〇	× 三四七	改造社	芝
有島生馬全集第三卷	有島 生馬	二・五〇	◎ 四九五	同	同
世界音樂全集11世界合唱曲集(學生版)	矢田部勁吉	一・〇〇	△ 一四四	春秋社	日本橋
同 47現代ピアノ名曲集	門馬 直衛	非	△ 二五七	同	同
改造文庫何をなすべきか	レーニン 山内房吉	・四〇	× 二〇八	改造社	芝
一葉全集1小說集1	樋口 一葉	・三〇	× 二一八	春陽堂	日本橋
同 II同 2	同	・二五	× 一九二	同	同
同 III文範と隨筆	同	・三五	× 二〇七	同	同
日本小說文庫爬蟲館事件	海野 十三	・三〇	× 二四五	同	同
同 鳴門秘帖(一)	吉川 英治	・四〇	× 三三八	同	同
同 (二)	同	・四〇	× 三四四	同	同
同 一本刀土俵入	長谷川 伸	・三〇	× 二六八	同	同
同 新珠前篇	菊池 寛	・二五	× 二二八	同	同
同人生ふら〳〵道中	和田 邦坊	・二五	× 一八〇	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
日本小說文庫街に展く窓	林 房雄	・三五	× 三〇四	春陽堂	日本橋
同 吸血鬼	江戸川亂歩	・四〇	× 三六二	同	同
同 喬二捕物集2	白井 喬二	・三〇	× 二七五	同	同
源九郎義經(上卷)直木三十五全集第一卷	直木三十五		○ 四三七	改造社	芝
春秋文庫英雄及英雄崇拜	カーライル 柳田 泉	・八〇	○ 二五七	春秋社	日本橋
同 代表偉人論	同	・八〇	○ 二二一	同	同
同 サータア・リザータス	同	・八〇	○ 四二三	同	同
狼群(新作探偵小說全集)	佐々木俊郎	非	○ 三七六	新潮社	牛込
日本陶窯史有田磁業史全(陶器全集)	小野賢一郎	二・五〇	△ 一一三	全集刊行會	日本橋
岩波文庫28教科書版更級日記	西下 經一	・二〇	○ 一〇四	岩波書店	神田
同 29 同 增鏡	和田 英松	・四〇	○ 二四〇	同	同
同 26 同 方丈記	山田 孝雄	・二〇	○ 七二	同	同
同 27 紫式部日記	池田 龜雄	・二〇	○ 一一四	同	同
同 23 同 訓讀上卷日本書記	黑板 勝美	・二〇	○ 一〇二	同	同
水產學全集第五卷水產植物學	殖田 三郎		◎ 三一九	厚生閣	麴町
水戸學全集(3)	高須芳次郎	三・〇〇	◎ 四二六	日東書院	神田
水產學全集第十三卷歐米水產概觀と我國水產業の發展策	大島 幸吉		◎ 四三六	厚生閣	麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
現代經濟學全集第三十卷企業財政論	高瀨荘太郎	◎二九八		日本評論社 日本橋
春陽堂少年文庫 面白い植物の知識	春陽堂	二五	×一八六	春陽堂 同
同 影繪	前田晁	二五	×	同 同
同 黒星章	大下宇陀兒	二〇	×	同 同
同 まざあ・ぐうす	北原白秋	二五	×	同 同
同 面白い動物の知識	春陽堂	二〇	×	同 同
同 魚のいろいろ	田中茂穂	二五	×	同 同
同 源九郎義經	鷲尾知治	二五	×	同 同
同 ナポレオン傳	久野豐彦	二五	×	同 同
同 面白い交通の知識	春陽堂	二五	×	同 同
同 面白い人類の知識	同	二五	×	同 同
同 聖フランシス	山村暮鳥	二五	×	同 同
同 少年一茶物語	萩原嘉月	二五	×	同 同
同 黒い檻と白い檻	濱田廣介	二五	×	同 同
【五月】				
春陽堂少年文庫 眠りの森の姫君	豐島與志雄	二〇	×一八六	春陽堂 同
同 雨月物語	岡康雄	二〇	×一四八	春陽堂 同
同 少年科學遊び	渡邊軍治	二五	×三〇	同 同
同 少年ラヂオ讀本	小林秀彌	二〇	×一八〇	同 同
同	前田晁	一五	×一一〇	同 同
少技師ジヤーバス 岩波文庫チンダル・アルプスの旅より	矢島祐利	二〇	×三八	岩波書店 神田
同 田園交響樂	門馬直衛	二〇	×一七	同 同
世界音樂全集58 音樂圖鑑	非△三八			春秋社 日本橋
堺利彦全集第一卷	堺利彦	同	〇四四	中央公論社 銀座
壺月全集上卷	岩野眞雄	三・〇〇	◎七四	全集刊行會 芝
羽仁もと子著作集 第十七卷	羽仁もと子	二・〇〇	四八三	婦人之友社 豐島
吉川英治全集第八卷 戀ぐるま	吉川英治		〇四五六	平凡社 日本橋
改造文庫旅する心	有島武郎	二〇	×一六	改造社 芝
日本小說文庫 錢形平次捕物控	野村胡堂	三〇	×三九	春陽堂 日本橋
春陽堂文庫吾が俳諧	久保田萬太郎	二〇	×一六二	同 同
同 通夜物語	泉鏡花	一五	×一〇二	同 同
同 湖南の扇	芥川龍之介	二〇	×一四七	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新選大衆小說全集8	三上於菟吉			非凡閣 小石川
改造文庫 三上於菟吉篇		○七三		
マルクス主義國家論	レーニン	三〇	×二六四	改造社 芝
岩波文庫白秋詩抄	鈴木安藏	四〇	×三五	岩波書店 神田
同 論語	北原白秋	四〇	×二〇五	同 同
世界ユーモア全集 英米篇4	武内義雄	一二〇	○四一四	改造社 芝
世界文學大全集 コナンドイル全集2	畠山清行	○七五九		同 同
内村鑑三全集16 英文下	延原謙		○六二	岩波書店 神田
改造文庫社會詩集	内村祐之	五〇	×四八	改造社 芝
同 新選秀歌百首	ハイネ 生田春月	三〇	×二六〇	同 同
同 迷路	齋藤茂吉	三〇	×二三〇	同 同
同 或る女下卷	有島武郎	三〇	×二九	同 同
同 國富論下卷	同	六〇	×五六八	同 同
同 放浪記續放浪記	アダム・スミス 竹内謙二	五〇	×四五〇	同 同
新潮文庫ハイネ詩集	ハイネ 生田春月	三〇	×一九二	新潮社 牛込
同 懺悔錄	ルソー 生田長江 外一	五〇	×五九二	同 同
同 肉彈	櫻井忠溫	三〇	×三一〇	同 同
同 青春圖會	菊池寛	四〇	×二九〇	同 同
新潮文庫春	島崎藤村	四〇	×二九二	新潮社 牛込
同 モンテクリスト伯 第二卷	アレクサンドル・デュマ 山内義雄	四五	×三四五	同 同
同 ハムレツト	シエークスピア 横山有策	三〇	×二〇三	同 同
同 雲霧閻魔帳	吉川英治	三〇	×二一八	同 同
同 外三篇				
同 傀儡師	芥川龍之介	三〇	×二一六	同 同
同 鳳	山本有三	五五	×四五七	同 同
同 學生時代	久米正雄	四五	×三六八	同 同
同 無限	吉田絃二郎	五五	×四五六	同 同
同 靈魂の秋	生田春月	三五	×二五〇	同 同
日本小說文庫 霧	長田幹彦	三五	×三九	春陽堂 日本橋
同 氷の涯	夢野久作	三〇	×一四九	同 同
同 花骨牌	湊邦三	四〇	×三〇八	同 同
同 鳴門秘帖(四)	吉川英二	三五	×二九七	同 同
世界名作文庫 黄金時代	アプトン・シンクレア 早坂二郎 アンドレ・ジイド 新庄嘉章	三〇	×二三四	同 同
同 女の學校・ロベエル	上田萬年 外二	三〇	×一六八	同 同
平田篤胤全集第三卷古史三		非◎	五六	内外書籍 小石川
日本小說文庫 冗談に殺す		三〇	×二六四	株式會社 日本橋
夢野久作				春陽堂 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本小說文庫若きエルテルの笑ひ	丸木砂土	・三五	×二〇四	春陽堂 日本橋
同 神風連	長田幹彦	・三五	×一九二	同 同
同 瓶詰地獄	夢野久作	・三〇	×二六六	同 同
世界名作文庫ナナ後篇	エミール・ゾラ 三好達治	・三五	×二七二	同 同
同 本竹集	佐藤春夫	・二〇	×一三五	同 同
同 正直な心	グラツイ アデレクタ 下位文子	・三五	×二六八	同 同
同 機械破壞者	エルンスト・トラア 田村俊夫	・二〇	×二〇三	同 同
新潮文庫デカメロン(第一卷)	ボツカチオ 森田草平	・三五	×四二四	新潮社 牛込
改造文庫斬るな劍	白井喬二	・三〇	×四二二	改造社 芝
經濟學全集本邦社會統計論(第五十二卷)	高野岩三郎	○七八	同	同 同
植村全集第一卷 說教篇上	植村正久	○六六	全集刊行會 目白	
菊池幽芳全集8	菊池幽芳	二・五〇	△五三	改造社 芝
世界音樂全集12 日本合唱曲集	山田耕作	一・〇〇	△二五二	春秋社 日本橋
日本古典全集第三期 うつほ物語第五	正宗敦夫	非賣品	×一〇四	日本古典全集刊行會 豐島
同日本書記訓讀下卷	同	同	×五三	同 同
改造文庫十字街頭を往く	厨川白村	・三〇	×二九三	改造社 芝
校註日本文學大系 第十八回	中山泰昌	非賣品	○七三	誠文堂 神田
同 第廿五回	同	同	○七五五	同 同
直木三十五全集第三卷	直木三十五	○	三九七	改造社 芝
荒木又右衛門	荒木又右衛門	・八〇	×二四〇	春秋社 日本橋
春秋文庫憂愁の哲理	キエル・ケゴール 原見一	・八〇	×一八八	同 同
同 文藝復興	ベイター 佐久間政一	・八〇	×二六二	同 同
同 森の生活	ソロー 古館清太郎	・八〇	×一九六	同 同
同 自然論	エマーソン 柳田泉	・八〇	×一九二	同 同
明治・大正・昭和歷史資料全集犯罪篇	モオラン堀口大學 宮坂九郎	○	四八四	有恒社 神田
新潮文庫夜ひらく	ポオル・チエホーフ 久一郎	・三〇	×一九二	新潮社 牛込
岩波文庫接吻外三篇	原久一郎	・三〇	×一三二	岩波書店 神田
續福澤全書	慶應義塾	◎	八三〇	同 同
二宮尊德集	時事論集第一卷	非賣品	○	大日本思想全集刊行會 深川
大レコード音樂集	上村勝彌	非賣品	○四八	同 同
名曲解說全集	東四郎	二・五〇	○六三	名曲堂 日本橋
世界大思想全集	神保璋一郎	非賣品	○四九三	春秋社 同
ラスキン近世畫家論	神田豐穗	非賣品	○四九三	新潮社 牛込
新潮文庫夜ひらく	原久一郎	・三〇	×	岩波書店 神田
岩波文庫接吻・可愛い女				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
世界音樂全集 現代ヴアイオリン曲集	門馬直衛	非賣品	△	春秋社 日本橋
日本小說文庫 伊豆の踊子	川端康成	・三〇	×一八六	春陽堂 同
同江戸から東京へ1	矢田挿雲	・三五	×三〇二	同 同
同 新珠後篇	菊池寬	・三五	×三九九	同 同
同 港の日本娘	北村透馬	・三〇	×二四八	同 同
改造文庫 蟹工船外一改訂版	小林多喜二	・四〇	×三四九	改造社 芝
近代日本文學大系20 爲永春水集	中山泰昌	非賣品	○一〇七三	誠文堂 神田
改造文庫牧水歌集	若山牧水	・四〇	×三一九	改造社 芝
【六月】				
少年文庫	中村陽吉	・三五	×一〇八	春陽堂 日本橋
少年狂言物語	吉江孤雁	・三〇	×一四四	同 同
同 角笛のひびき	高瀨嘉男	・三五	×二六七	同 同
同 動物新童話集	田中源太郎	◎	三〇〇	文榮堂書店 京都
西山全書第二卷	子母澤寬	・四〇	×二九五	改造社 芝
改造文庫彌太郎笠	門馬直衛	一・〇〇	△三五三	春秋社 日本橋
世界音樂全集27 世界新獨唱曲集	アルフオンズ・ドーデー 小川泰一	・八〇	×一八四	岩波書店 神田
岩波文庫 陽氣なタルタラン	德富蘆花		×二七四	同 同
同 自然と人生				
如是閑文藝全集1	長谷川萬次郎		○	學藝社 神田
特別法規判例學說全集6	柴田義彦	非賣品	◎四一〇	常磐書房 小石川
改造社版經濟學全集	塚本三吉		○一〇九	改造社 芝
第58卷經濟學辭典下	北原白秋	・三〇	×公三	玉川學園出版部 東京府
玉川文庫41 詩歌一家言	北原白秋	・三〇	×一〇七	同 同
同42 童謠論抄	同	・三〇	×一〇七	同 同
同43 兒童自由詩解說	同	・三〇	×一三三	同 同
新選大衆小說全集5 隱密七生記外一	吉川英治	非賣品	○六九六	非凡閣 小石川
春秋文庫世界經濟の理論と概觀	伊藤秀一	・三五	×一五五	春秋社 日本橋
同 死の懺悔	古田大次郎	一・〇〇	×四四六	同 同
日本統制經濟全集 第一卷	向井鹿松	二・〇〇	◎四六四	改造社 芝
內村鑑三全集10 講演	內村祐之		○八五九	岩波書店 神田
曾我廼家五郎全集 上	和田久一	非賣品	○四九九	アルス 同
雪の朝他八篇	子母澤寬	・三五	×二〇〇	春陽堂 日本橋
日本小說文庫	矢田挿雲	・四〇	×二〇九	同 同
霞む峠ざんげ猿	吉川英治	・三五	×三三	同 同
同江戸から東京へ3	瀨戸英一	・四〇	×三六八	同 同
同 二筋道	吉川英治	・三五	×三三	同 同
同 鳴門秘帖(三)	木村錦花	・三五	×三一〇	同 同
同 研辰の討たれ				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本小說文庫	春陽堂	・四〇	三三	日本橋
細君行狀記	辰野九紫	・三五	前二七後二三	同
同 眞珠夫人 前後篇 二冊	菊池寬	・三〇	同	同
親鸞聖人全集下卷	新潮社	・八〇	八四五	牛込
春秋文庫21 青春獨逸派(一)	遠山諦觀	・八〇	一九八	日本橋
同 39 人生論藝術論	茅野蕭々	・八〇	二四七	同
同 36 種の起原(一)	内山賢次	・八〇	二六二	同
同 37 同 (二)	同	・八〇	二五六	同
堺利彥全集第二卷	堺利彥	非	五七	中央公論社
偉人傳全集9 福澤先生傳	高橋成一郎	○	三四	改造社
大日本思想全集第七卷 佐藤信淵集三浦梅園集	上村勝彌	○	四六	大日本思想全集刊行會
世界大思想全集76 デイタル精神諸科學序說	神田豐穗	非	一六六	春秋社
直木三十五全集 源九郎義經中卷	直木三十五	○	三六三	改造社
春秋文庫 人生讀本(一)	八住利雄	・八〇	二四四	春秋社
同 (二)	同	・八〇	二四〇	同
プラトン全集 メノン篇	岡田正三	非	五七	中央公論社
世界音樂全集43	町田嘉章	非	一五〇	第一書房

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新潮文庫白秋詩歌選	北原白秋	・二〇	一四五	新潮社
同 テス	トマス・ハーディ 宮島新三郎	・五〇	五七	同
同 蒼白き薔薇	中村武羅夫	・五〇	四八	同
同 貝殼一平上卷	吉川英治	・五〇	四二〇	同
同 下卷	同	・四五	三七	同
同 久遠の像	加藤武雄	・四五	三六〇	同
同デカメロン第二卷	ボツカチオ 森田草平	・五〇	四三	同
同 明治詩歌選	藤村鳴雪 子規 泣菫 有明 鐵幹	・二〇	一三五	同
同 犯罪發明者	甲賀三郎	・三〇	二〇六	同
同 人の一生	岡本一平	・四〇	三二	同
同 ゲエテ詩集	ゲエテ 生田春月	・二五	一六九	同
同 懺悔錄下	ルソー 大杉栄 生田長江	・六〇	五六七	同
岩波文庫外套他二篇	ゴオゴリ 伊吹山次郎	・二〇	一六八	岩波書店
同 二宮翁夜話	福住正兄	・四〇	三七	同
秀榮全集乾下	安藤政得	三・〇〇	三五六	斯文館
岩波文庫ソーニア・コヴアレフスカヤ	野上彌生子	・四〇	二五六	岩波書店

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
明治・大正・昭和歷史資料全集犯罪篇下	宮坂九郎			
春秋文庫ジョン バリファックス(一)	マロツタ 中村千代子	○	五〇三	有恒社
同 (二)	同	・八〇	三六六	春秋社
同 (三)	同	・八〇	三三六	同
道策全集 卷之一	藤原七司	・八〇	三五九	同
同 卷之二	同	巻一 巻二 △	天	四谷
日本小說文庫 謎の人形師	佐々木味津三	・二五	一八五	春陽堂
同 血と白粉	長谷川伸	・三〇	二五七	同
同 狂へる薔薇前編	長田幹彥	・二五	二九	同
同 後編	同	・二五	二〇二	同
同江戸から東京へ4	矢田挿雲	・四〇	七三	同
同 5	同	・二五	二六三	同
同 6	同	・二五	二七	同
同 二人用寢臺	中村正常	・二五	一四六	同
改造文庫 牧水紀行文集	若山牧水	・四〇	二六六	改造社
評判落語全集上	野間清治	二・二〇	五四四	大日本雄辯會講談社
改造文庫 宣言、クララの出家	有島武郎	・二〇	二三	改造社

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
改造文庫建築と繪畫	ラスキン 内田佐久郎	・五〇	二七七	改造社
同 釣海の釣魚談	磯部鎌吉	・五〇	二七七	改造社
春秋文庫ジョン バリファックス(二)	マロツタ 中村千代子	・八〇	三六六	春秋社
同 (三)	同	・八〇	三三六	同
道策全集 卷之一	藤原七司	巻一 巻二 △	天	四谷
同 卷之二	同	一〇〇	四〇	同
日本小說文庫 謎の人形師	佐々木味津三	・二五	一八五	春陽堂
同 血と白粉	長谷川伸	・三〇	二五七	同
同 狂へる薔薇前編	長田幹彥	・二五	二九	同
同 後編	同	・二五	二〇二	同
同江戸から東京へ4	矢田挿雲	・四〇	七三	同
同 5	同	・二五	二六三	同
同 6	同	・二五	二七	同
同 二人用寢臺	中村正常	・二五	一四六	同
改造文庫 牧水紀行文集	若山牧水	・四〇	二六六	改造社
評判落語全集上	野間清治	二・二〇	五四四	大日本雄辯會講談社
改造文庫 宣言、クララの出家	有島武郎	・二〇	二三	改造社

【七月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
少年文庫乃木大將	櫻井忠溫	・二五	一九六	春陽堂
同 乞食王子	小島政二郎	・二五	一九七	同
同 ドン・キホーテ物語	大木惇夫	・二五	一〇〇	同
同 デイツケンス物語の子供達	村岡花子	・二〇	一八二	同
同 植物採集と標本の作り方	西島藥峰	・二五	二三四	同
特別法規判例學說全集4	柴田義彥	非	頁八	常磐書房
岩波文庫護持院ケ原の敵討他二編	森鷗外	・二〇	二一〇	岩波書店
同 明德記	佐々木貫太郎	・四〇	二五二	同
世界音樂全集13 世界童謠曲集	小林愛雄	非	二四四	春秋社
如是閑文藝全集2	長谷川萬次郎	○	四九	學藝社
新選大衆小說全集 晴雪双眸10	久米正雄	非	一四〇	非凡閣
春秋文庫15 獨逸浪漫派	アランデス 吹田順介	・八〇	三三	春秋社
同16 移民文學	同	・八〇	一四四	同
内村鑑三全集11	内村鑑三	○	九六	岩波書店

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
改造文庫長詩惡魔	レールモントフ 藏原惟人	・三〇	× 二二七	改造社 芝
岩波文庫 自然美と其警異	ジョン・ラバック 板倉勝忠	・四〇	× 二八〇	岩波書店 神田
同 白秋抒情詩抄	北原白秋	・四〇	× 二五〇	同 同
世界名作文庫 ベネチア客死	トーマス・マン 和田顯太郎	・二〇	× 一三一	春陽堂 日本橋
同 遙かに狂亂の群を離れて(一)	トーマス・ハーディ 宮島新三郎	・四〇	× 三三八	同 同
同 平和	エルンスト・グレエザー 大野敏英	・四五	× 三八五	同 同
日本小說文庫無言歌	岡田三郎	・三〇	× 二三七	同 同
同 春遠からず	加藤武雄	・四五	× 三三三	同 同
同 赤外線男	海野十三	・三〇	× 二四四	同 同
同 清風莊事件	松本泰	・三五	× 二三八	同 同
直木三十五全集九卷 明暗三世相	直木三十五		○ 五〇三	改造社 芝
春秋文庫 人生讀本(三・四)	トルストイ 八住利雄	・八〇	× 3 二〇〇 4 二六三	春秋社 日本橋
同 三家庭(一・二)	ファラア 村山勇三	・八〇	× 1 三六 2 二〇四	同 同
續福澤全集 時事論集第二卷	慶應義塾		◎ 七六八	岩波書店 神田
エドガアアランボオ小說全集第五卷黑猫	佐々木直次郎	一・八〇	○ 一五九	第一書房 麹町
改造文庫角兵衛物語	長谷川伸	・五〇	× 四三〇	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
世界名作文庫ヴアン・ゴオホの手紙	ヴアンゴオホ 木村莊八	・二五	× 一六五	春陽堂 日本橋
同 情熱の書第一部	ハウプトマン 上道直夫外一	・三〇	× 二六二	同 同
堺利彥全集第三卷	堺利彥	非	○ 五八八	中央公論社 麹町
春秋文庫 エミイル、一・二・三	平林初之輔	各・八〇	○ 二〇〇	春秋社 日本橋
改造文庫 泰西美術の知識	中村亮平	・六〇	× 四二〇	改造社 芝
世界音樂全集46 現代日本童謠曲集	弘田龍太郎	非	△ 二五〇	春秋社 日本橋
菊池幽芳全集第四卷	菊池幽芳	二・五〇	△ 五一六	改造社 同
增補校訂 蒲生君平全集	三島吉太郎	四・五〇	◎ 六五九	盛文社 本郷
經濟學全集第五十卷 剩餘價値學說略史	森戸辰雄 笠信太郎		○ 四四三	改造社 芝
本小說文庫 富士に立つ影1・2	白井喬二	各・四〇	× 三四九 三一六	春陽堂 日本橋
同 上州七人嵐	佐々木味津三	・三五	× 二五二	同 同
日本小說文庫 ダンサー	國枝史郎	・二〇	× 一四九	同 同
世界名作文庫 メリメの手紙	メリメ作 平井程一譯	・四〇	× 二九八	同 同
同 ポトマツタ	ジヤン・コクトオ 廣上俊延	・三五	× 二六七	同 同
同 愛する神の話	リルテ 星野愼一	・二〇	× 一四九	同 同
同海の勞働者前後篇	ユウゴオ 和田顯太郎	各・四〇	× 三三一 三八九	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
如是閑文藝全集5	長谷川萬次郎		◎ 五三七	學藝社 麹町
日本統制經濟全集第七統制經濟政治機構	土方成美	一・二〇	◎ 三二二	改造社 芝
校註日本文學大系第一卷	中山泰昌	非	○ 九六〇	誠文堂 神田
近代日本文學大系4	同	同	○ 一〇三七	同 同
八文字屋集	同	同	○ 九〇五	同 同
校註日本文學大系 宇津保物語	梁田貞歌曲全集1	三・五〇	△ 一六九	目黑書店 同
世界音樂全集52 學校合唱曲集	門馬直衛	非	△ 二四九	春秋社 日本橋
同 26 マンドリンギター曲集	大河原義衛	一・〇〇	△ 二一六	同 同
日本古典全集 體源抄ハーナ	正宗敦夫	非	○ 五四〇	日本古典全集刊行會 豐島
水戸學全集5	高須芳次郎	三・〇〇	◎ 三五八	日東書院 神田
新潮文庫52 僞れる未亡人	三宅やす子	・四〇	× 二八八	新潮社 牛込
同 53 破船	久米正雄	・六〇	× 四五九	同 同
同 57 雀の生活	北原白秋	・三五	× 二二七	同 同
同 56 此の一戰	水野廣德	・三五	× 二四四	同 同
同 58 父と子(ツルゲエネフ)	米川正夫	・四五	× 二六二	同 同
同59 ローミオとジユリエット(シエークスピア)	横山有策	・二五	× 一七三	同 同
同 60 テス下卷トマス・ハーデイ	宮島新三郎	・五〇	× 三二二	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新潮文庫16 白痴(第一卷)ドストエフスキイ	米川正夫	・四五	× 三四三	新潮社 牛込
同62 同(第二卷)同	同	・四〇	× 一八九	同 同
同63 デカメロン(第三卷)ボツカチオ	森田草平	・五〇	× 三七九	同 同
同64 ボブリイ夫人 フロベエル	中村星湖	・六〇	× 五二三	同 同
同65 椿姫 デユマ・フイス	高橋邦太郎	・四五	× 三四三	同 同
日本小說文庫297 298 富士に立つ影3 4	白井喬二	・四〇	× 三二四 三三三	春陽堂 日本橋
同 205 サラリマン講座	辰野九紫	・四〇	× 三二八	同 同
同 278 昭和毒婦傳	三角寬	・三五	× 三〇六	同 同
道策全集卷之三	藤原七司	一〇・〇〇	◎ 一二八	圓角社 四谷
岩波文庫暴力論上卷	ソレル 木下半治	・四〇	× 二七六	岩波書店 神田
同あしながおぢさん	ヂエーン・ウエブスター 遠藤寥子	・四〇	× 二七一	同 同
【八月】				
詰將棋大全集第一卷 將棋妙案	岩木金太郎	非	○	全集刊行會 埼玉
少年文庫面白い天文氣象の知識	春陽堂	・二〇	× 一五二	春陽堂 日本橋
同 水戸黃門物語	鷲尾知治	・二〇	× 一三四	同 同
同 少年陸軍物語	櫻井忠溫	・二〇	× 一一三	同 同
岩波文庫譯詩良寬詩集	大島花束 原田勘平	・四〇	× 三一八	岩波書店 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
マルクス・エンゲルス全集(別卷)	山本美		○三〇七	寶文館	日本橋
評判落語全集中	野間清治	一・二〇	○六一八	大日本雄辯會講談社	本郷
改造文庫歌集屋上の土	古泉千樫	・五〇	×四二六	改造社	芝
同 カインの末裔、潮騷、お末の死、かんかん蟲	有島武郎	・二〇	×一四五	同	同
原文對譯日隆聖人全集第十卷	桃井日晃		◎七〇五	御聖教刊行會	淺草
日本小說文庫 神州纐纈城前篇	國枝史郎	・四五	×三四四	春陽堂	日本橋
世界文學大全集 ドイル全集第六卷	大佛次郎		○七四〇	改造社	芝
新選大衆小說全集 大佛次郎篇二	同	非	○七〇四	非凡閣	小石川
大日本思想全集3山鹿素行集、大導寺友仙集	上村勝彌	非	○四六一	大日本思想全集刊行會	深川
春秋文庫34・35 純粹理性批判一・二	モーリス 安藤春雄	各・八〇	○二〇二 二三二	春秋社	日本橋
同 55 無可有通信	カント 村山勇三譯	各・八〇	○二三九	同	同
同 58・59・61・66 國富論一・二・三・四	スミス 青野季吉	各・八〇	○各二五〇	同	同
同 69・70 四少女一・二	オルコット 内山賢次	各・八〇	○二七六 二八〇	同	同
陶器全集 日本陶窯史卷五	小野賢一郎	二・五〇	△九六	全集刊行會	同
堺利彥全集第四卷	堺利彥	非	○五四八	中央公論社	麹町
岩波文庫朝鮮民謠選	金素雲	・四〇	×二三一	岩波書店	神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波文庫長塚節歌集	齋藤茂吉	・四〇	×二二一	岩波書店	神田
改造文庫婚姻と離婚	ウエスター マルク 青山道夫	・三〇	×二六五	改造社	芝
内村鑑三全集2	内村祐之		○一〇三四	岩波書店	神田
平田篤胤全集第四卷古史四	上田萬年 外二	非	◎五四五	内外書籍株式會社	小石川
岩波文庫聖德太子御製法華義疏下卷	花山信勝	・四〇	×二三四	岩波書店	神田
經濟學全集第五十五卷	山室宗文		○三四八 三三二	改造社	芝
日本小說文庫富士に立つ影7 8 10	白井喬二	七・八・四〇	×三八二 二四二	春陽堂	日本橋
春陽堂文庫うづまき	上田敏	・三五・二〇	×一四〇	同	同
同 項羽と劉邦	長與善郎	・二五	×一八六	同	同
世界名作文庫巴里前篇	ゾラ 杉田次郎	・五〇	×四四一	同	同
同 死の家の記錄第一部	ドストエフスキイ 中村白葉	・三五	×二三六	同	同
同 ある兵士の話	クラブント 神岐比良夫	・三〇	×二四〇	同	同
世界音樂全集24 音樂辭典1	門馬直衛	非	△二一五	春秋社	同
日本統制經濟全集第八卷 日滿統制經濟	小島精一	一・二〇	◎四〇一	改造社	芝
世界大思想全集78 エームス宗教論	エームス 神保勝世	非	○三〇七	春秋社	日本橋
中島廣足全集第一篇	横山重	四・五〇	◎四〇五	大岡山書店	麻布

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
中島廣足全集第二篇	横山重	六・〇〇	◎五四六	大岡山書店	麻布
改造文庫戀愛詩集	ハイネ 生田春月	・五〇	×四二八	改造社	芝
日本小說文庫雪の渡り鳥	長谷川伸	・三五	×二八二	春陽堂	日本橋
南國太平記直木三十五全集第八卷	直木三十五		○六一六	改造社	芝
特別法規判例學說全集11	柴田義彥	非	◎七一八	常磐書房	小石川
世界音樂全集45 世界新歌曲集	門馬直衛	非	△二四五	春秋社	日本橋
世界ユーモア全集 佛蘭西篇	山内義雄	一・二〇	○三五六	改造社	芝
岩波文庫 大海のほとり	ストリント ベルク 齋藤喃	・四〇	×二八八	岩波書店	神田
同 スペードの女王 他一篇	ブーシキン 神西清	・二〇	×一三一	同	同
世界名作文庫ボルジアの家	クラブント作 富田幸	・三〇	×二三五	春陽堂	日本橋
同 血と砂後篇	ブラスコ・イバニエス 永田寛定	・三〇	×二一一	同	同
同 フロリアン・ガイエル	ハウプトマン作 大間知篤二	・三〇	×二三八	同	同
日本小說文庫富士に立つ影9	白井喬二	・三五	×二三六	同	同
同 仕立屋銀次	本田一郎	・二〇	×一五五	同	同
同 青バスの女	辰野九紫	・二〇	×二四〇	同	同
新潮文庫白痴(三卷)(四卷)	ドストエフスキイ 米川正夫	各・三五	×二六六 二九八	新潮社	牛込
同 海の極みまで	吉屋信子	・六〇	×四五二	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
新潮文庫どん底	ゴーリキイ 原久一郎	・二〇	×一五一	新潮社	牛込
同 大正詩選	白鳥省吾 外二	・三五	×二四五	同	同
同 昭和詩選	白鳥省吾	・一五	×一〇六	同	同
同 ジュリアス・シーザー	シェクスピア 横山有策	・二〇	×一四三	同	同
同 平凡	二葉亭四迷	・一五	×一四八	同	同
同 草光る	吉田絃二郎	・三五	×二六九	同	同
フロイド精神分析大系15異常性慾の分析	林髞 外一	二・〇〇	○五〇四	アルス	神田
茶話全集上・下卷	薄田泣董	各・七五	×各五〇二	創元社	芝
續福澤全集 時事論集第三卷	慶應義塾		◎八二九	岩波書店	神田
如是閑全集7	長谷川萬次郎		○五二三	學藝社	麹町
【九月】					
春陽堂少年文庫 少年竹取物語	橘純一	・一五	×九一	春陽堂	日本橋
同 少年弓張月	南蠻寺萬造	・三〇	×二七四	同	同
春秋文庫ユトーピア	トマス・モオア 村山勇三	・八〇	×一四一	春秋社	同
同 人口論(一)(二)	マルサス 神永文三	・八〇	×六二六 三五五	同	同
同 自由の意志	ヴヰンデル・バンド 戸坂潤	・八〇	×一四二	同	同
同 論文集ショーペンハウエル	佐久間政一	・八〇	×一五四	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春秋文庫原子と宇宙	竹内時男	·五〇	×一三六	春秋社 日本橋
世界音樂全集32 ピアノソナタ集	マキシムシピロヤ非		△二五六	同
春秋文庫理想國家 上·下	プラトーン村松正俊	·八〇	×二五一	同
同 唯物論史 一·二	ラゲ賀川豐彦	·八〇	×二三〇	同
同 實證哲學 一·二	コント石川三四郎	·八〇	×二四九	同
同 大自然と靈魂との對話	レオパルヂ柳田泉	·八〇	×二四二	同
同ゲルトルードは如何に其子を教ふるか	ペスタロッチ田制佐重	·八〇	×二三八	同
經濟學全集第六十一卷 朝鮮社會經濟史	白南雲		○四四九	改造社 芝
岩波文庫梁塵秘抄	佐々木信綱	·二〇	×一九六	岩波書店 神田
新撰大衆小說全集 蒼穹の門水晶の座3	牧逸馬		○七〇〇	非凡閣 小石川
プラトン全集カルミデス篇・イオン篇	岡田正三	·一五〇	×一九四	第一書房 銀座
週刊朝日文庫第一輯 三十九號室の女	森下雨村	·三〇	×二〇二	朝日新聞社 大阪
岩波文庫硝子戸の中	夏目漱石	·二〇	×二三〇	岩波書店 神田
改造文庫新古今和歌集 與謝野晶子全集 第一卷	吉澤義則	·五〇	×三三五	改造社 芝
岩波文庫靜寂の宿	與謝野晶子	二·〇〇	○四八〇	同
				岩波書店 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫明暗上卷	夏目漱石		×三〇九	岩波書店 神田
日蓮聖人遺文全集 講義第三卷			◎二九四	大林閣 大森
内村鑑三全集19雜篇	内村祐之		○九四四	岩波書店 神田
堺利彥全集第五卷	堺利彥	非	○三四四	中央公論社 麹町
改造文庫民族移動史	ハッドン小山榮三	·二〇	×一四一	改造社 芝
日本統制經濟全集第四卷統制經濟財政論	井藤半彌	一·二〇	◎四二八	同
世界音樂全集45 日本俗曲集	田邊尚雄	非	△二四四	春秋社 日本橋
評判落語全集下	野間清治	·二〇	○六二〇	大日本雄辯會講談社 本郷
殿堂を碎く直木三十五全集第十卷	直木三十五		○二九九	改造社 芝
經濟學全集第六十二卷 經濟地理學總論	佐藤弘		○四五七	同
週刊朝日文庫第二輯 デパートの白魔	大道弘雄	·二〇	×二六七	朝日新聞社 大阪
改造文庫近代文學十講	厨川白村	·五〇	×四二四	改造社 芝
世界音樂全集44 劇音樂集	門馬直衛	非	△二三九	春秋社 日本橋
秀榮全集 坤上	安藤政得	二·〇〇	△二五三	斯文館 神田
日本小說文庫 明石將軍(軍事探偵)	白石實三	·五〇	×二〇七	春陽堂 日本橋
同 新婚競技	寺尾幸夫	·五〇	×二〇三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本小說文庫受難華 前·後	菊池寬	各·三〇	×二三九	春陽堂 日本橋
同 美男狩 前	野村胡堂	·四〇	×三五二	同
同悲願千人斬前·後	下村悅夫	各·三〇	×三三四	同
同 雨夜草紙	田中貢太郎	·三〇	×二四〇	同
大日本思想全集 益軒集 平賀源內集 5 世界大思想全集93 共同社會と利益社會と日本古典全集 江家次第 第二·歌謠集中	貝原上村勝彌	非	○四九四	全集刊行會 深川
	神田豐穗	非	○一〇四	春秋社 日本橋
	正宗敦夫	非	×五七六八	全集刊行會 豐島
岩波文庫蹇々錄	陸奥宗光	·四〇	×三〇〇	岩波書店 神田
春秋文庫青春濁流(二)	坪内逍遙	·七〇	×二九六二四	中央公論社 麹町
同 プロレゴメーナ	茅野蕭々フッセル	·八〇	○二三八	春秋社 日本橋
改訂增補蕪村全集	顯原退藏	四·五〇	○一〇六六	更生閣 京都
日蓮聖人遺文全集 講義廿六卷	北尾日大		◎二六八	全集刊行會 日本橋
春秋文庫論理學	ヘーゲル岩崎勉	·八〇	○一八〇	春秋社 同
岩波文庫島の農民	トルストイ草間平作	·四〇	×二六〇	岩波書店 神田
新潮文庫日本思想十六講	高須芳次郎	·六〇	×四九七	新潮社 牛込
同 近代思想十六講	甲賀臨川外一名	·六〇	×五九	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新潮文庫近代文藝十二講	生田長江外三名	·五五	×四四四	新潮社 牛込
【十月】				
改造文庫大鏡	吉澤義則	·五〇	×二四〇	改造社 芝
週刊朝日文庫 デパートの白魔	大道弘雄	·三〇	×二六七	朝日新聞社 大阪
岩波文庫明暗下卷	夏目漱石	·四〇	×三〇二	岩波書店 神田
世界大思想全集74	神田豐穗	非	○二四五	春秋社 日本橋
岩波文庫 人間不平等起源論	ルソー本田喜代治	·四〇	×二〇五	岩波書店 神田
同 孔子家語	藤原正校	·四〇	×二六三	同
同 プチ·ショウズ	ドオデエ	·六〇	×二九五	同
新選大衆小說全集11 振分け小平外八	八木さわ子		○七〇三	非凡閣 小石川
世界音樂全集46 音樂圖鑑	長谷川伸			
春秋文庫純正社會學	門馬直衛	非	△二三八	春秋社 日本橋
同 科學概論 上·下	ウォード内山賢次	各·八〇	○二〇六	同
同 實證哲學(三)	ピアスン平林初之輔	·八〇	○二三四	同
改造文庫蟻の生活	コント石川三四郎	·八〇	○二三五	同
與謝野晶子全集 第三卷	メーテルリング國信一郎	·三〇	×二九六	改造社 芝
例話全集4 永却の相	與謝野晶子	二·〇〇	○四三二	同
	小原國芳	二·〇〇	○二五七	玉川學園出版部 東京府

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
直木三十五全集源九郎義經(下)第四卷	直木三十五		○三三〇	改造社 芝
內村鑑三全集15 英文上	內村祐之		○七二三	岩波書店 神田
春秋文庫 日本歌謠史 上・中・下	高野辰之	各一・〇〇	○一〇九二	春秋社 日本橋
同 唯物論史 三・四	賀川豐彥	各・八〇	○各三〇〇	同
現代日本工業全集18 セメント	諸井貫一		○三〇〇	日本評論社 京橋
藤井博士全集6 國民道德論	藤井元一	三・〇〇	◎四〇四	玉川學園 東京府
世界音樂全集36 教育唱歌集	門馬直衛	非	△二三七	春秋社 日本橋
平田篤胤全集第八卷	上田萬年外二	非	◎七四八	內外書籍株式會社 小石川
戶籍訂正手續全集	古仙常吉	一・七〇	○九四	明倫社 神田
シエークスピア全集第二十卷十二夜	坪內逍遙	・七〇	×二三四	中央公論社 麴町
同 ロミオとヂユリエツト	同	・七〇	×二三〇	同
陶器全集信樂燒圖解	小野賢一郎	二・三〇	△九六	圖解刊行會 日本橋
岩波文庫 ピータアパン	ヂエイ・エム・バク	・二〇	×一一七	岩波書店 神田
一人三人全集 新しき天	本多顯彰		○六四六	新潮社 牛込
日本小說文庫 續風流線	牧逸馬	・三五	×二七四	春陽堂 日本橋
同 風流線	泉鏡花	・三五	×三〇三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
堺利彥全集第六卷 經濟學全集第五十一卷 貨幣信用及びインフレーションの理論	堺利彥	非	○五五五	中央公論社 麴町
世界音樂全集47初步 ヴアイオリン曲集	猪俣津南雄		○三六九	改造社 芝
ハイネ全集3	田中英太郎	一・五〇	△二四五	春秋社 日本橋
岩波文庫記紀歌謠集	吹田順助		○四六五	學藝社 麴町
續福澤全書 書翰集第六卷	武田祐吉	・四〇	×二四二	岩波書店 神田
【十一月】	慶應義塾		◎九三三	同
少年文庫少年徒然草	宮崎丈二	・二〇	×一三三	春陽堂 日本橋
同 東鄉元帥	小笠原長生	・三〇	×二六七	同
新潮文庫バイロン詩集	バイロン 幡谷正雄譯	・一五	×一四六	新潮社 牛込
同 戰はこれからだ	櫻井忠溫	・四〇	×三〇二	同
同 聖フランシスの小さき花	久保正雄	・四〇	×三一四	同
同 從妹ベツト 上卷・下卷	バルザック 水野亮譯	各・四五	×三八〇 三九八	同
同 女人哀詞(唐人お吉物語)	山本有三	・三〇	×二一三	同
同眞實に生きる惱み	生田春月	・三五	×二八二	同
岩波文庫資本論解說	カウツキー 大里傳平譯	・六〇	×三六九	岩波書店 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫ケネー經濟學	增井幸雄外一	・二〇	×一二七	岩波書店 神田
同 ヘーゲル哲學の批判他一篇	フオイエルバツハ 佐野文夫譯	・二〇	×一三七	同
世界大思想全集83デイルタイ精神諸科學序說下	神田豐穗	一・〇〇	○三二七	春秋社 日本橋
プラトン全集 ゴルギアス篇	岡田正二	一・五〇	×三二二	第一書房 麴町
水產學全集11 水產經濟學	蜷川虎二		◎三〇六	厚生閣 同
週刊朝日文庫 男渡世物語	大道弘雄	・三〇	×二五九	朝日新聞社 大阪
岩波文庫 曾我會稽山外一	和田萬吉	非	○一五〇	岩波書店 神田
春秋文庫 世界文化史一―六	ウエルズ 北川三郎譯	各・八〇	○一冊六冊各二八〇	春秋社 日本橋
同 歷史哲學 上・下	ヘーゲル 鬼頭英一譯	・八〇	○一冊二五〇	同
新撰大衆小說全集7 滿願城外一	白井喬二	非	○六九六	非凡閣 小石川
與謝野晶子全集第九卷	與謝野晶子	二・〇〇	○四〇八	改造社 芝
直木三十五全集第十一卷新編仇討雜記帖	直木三十五		○四〇四	同
覺超僧都全集第二之上	岩田教圓	非	△一五八	吉田書店 深川
日本小說文庫 美男狩中・後篇	野村胡堂	・四〇	×中三八〇 下三八九	春陽堂 日本橋
世界大思想全集86シヤルジード共同村の歷史外二	神田豐穗	非	○一五六	春秋社 同
大日本思想全集9 賀茂眞淵集外一	上村勝彌		○四六九	上村刊行會 深川
浦門川田先生全集	高千穗學校	非	◎一〇七二	高千穗學校 淀橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本古典全集 日本書紀	正宗敦夫	非	○五三三	全集刊行會 豐島
小波お伽全集 幼年お伽集	巖谷季雄	三・〇〇	△四三八	全集刊行會 深川
世界音樂全集53 世界民謠曲集2	門馬直衛	二・三〇	△二一〇	春秋社 日本橋
經濟學全集第二十八卷世界經濟史	田崎仁義外三		○四五四	改造社 芝
春秋文庫 社會問題文典(上)	永井亨	一・〇〇	○二六五	春秋社 日本橋
水產學全集漁船研究	加藤成一		◎二七〇	厚生閣 麴町
ドイル全集3 世界文學大全集	延原謙		○七一九	改造社 芝
日本統制經濟全集第三卷價格統制論	河合良成外一	一・二〇	◎二八四	同
春秋文庫 桂月紀行文集	大町桂月	・三五	×二六〇	春秋社 日本橋
續菊池寬全集1	菊池寬		○六九一	平凡社 日本橋
非常時國民全集 海軍篇	本田開	非	◎二七二	中央公論社 麴町
改造文庫英詩選釋	厨川白村	・四〇	×二六三	改造社 芝
シエークスピヤ全集 ヴニスの商人	坪內逍遙		×二二二	中央公論社 麴町
同 タイタスアンドロニカス	同		×二〇八	同
【十二月】				
岩波文庫暴力論下卷	ソレル 木下半治	・四〇	×二七四	岩波書店 神田
同 カール・マルクス他五篇	レーニン 伊藤弘	・二〇	×一三五	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波文庫自然論	エマスン 片山伸	・二〇	× 一一一	岩波書店	神田
スピノサ全集2	齋藤晌	二・五〇	○ 五七一	内田老鶴圃	日本橋
岩波全書國際法	横田喜三郎	・八〇	○ 三二九	岩波書店	神田
同 行政法1	美濃部達吉	・八〇	○ 一四六	同	同
同 純粹經濟學	中村伊知郎	・八〇	○ 二五五	同	同
一人三人全集			○ 六三二	新潮社	牛込
日本古典全集 この太陽 うた本物語上	牧逸馬		○ 四四〇	全集刊行會	豐島
岩波全書細胞學概論	正宗敦夫	非	○ 二四一	岩波書店	神田
特別法規判例學說全集第二卷	山羽儀兵	・八〇	○ 五七一	常磐書房	小石川
春秋文庫社會問題文典下	柴田義彦	非	◎ 五七一	春秋社	日本橋
岩波全書民法3	永井亨	一・〇〇	○ 二三六	岩波書店	神田
同 民法1	中川善之助	・八〇	○ 二五九	同	同
岩波文庫哲學通論	我妻榮	・八〇	○ 三三六	同	同
與謝野晶子全集 第五卷	田邊元	・八〇	× 二四三	改造社	芝
直木三十五全集 黄門廻國記	與謝野晶子	二・〇〇	○ 四六四	同	同
改造文庫父と娘	直木三十五 武者小路實篤	・四〇	○ 五二四	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波全書水力學	宮城音五郎	・八〇	○ 二七一	岩波書店	神田
春秋文庫 政治學範典 上・下	ラスキン 市村今朝藏	各・八〇	○ 上一八六 下一九〇	春秋社	日本橋
テーラー全集2論文	上野陽一	三・八〇	◎ 四九七	同文館	神田
世界大思想全集カール・ムース反マルクス論	神田豐穗		○ 二八一	春秋社	日本橋
岩波文庫基督者の自由 他三篇	マルチン・ルター 石原謙	・二〇	× 一一一	岩波書店	神田
内村鑑三全集20書翰	内村祐之		○ 一三八一	同	同
岩波文庫散文詩	トウルゲーネフ 神西清	・四〇	× 二三五	同	同
改造文庫われも知らない他十三篇	武者小路實篤	・四〇	× 三一七	改造社	芝
改造文庫平家物語上	吉澤義則	・四〇	× 三八二	同	同
同 象牙の塔を出て 外一	厨川白村	・四〇	× 二九八	同	同
岩波全書地球物理學	寺田寅彦 外一	・八〇	○ 一九八	岩波書店	神田
岩波文庫ファラデー蠟燭の科學	クルツクス 矢島祐利	・二〇	× 一三七	同	同
世界音樂全集48 初等ピアノ曲集	ジエームス・ダン	一・五〇	△ 二〇〇	春秋社	日本橋
岩波全書日本農業概論	東浦庄治	・八〇	○ 二七六	岩波書店	神田
同航空計器	佐々木達治郎	・八〇	○ 二三八	同	同
春秋文庫純正現象學及び現象學的哲學觀上・下	フツセル 鬼頭英一	各・八〇	○ 上三二 下一九〇	春秋社	日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
改造文庫 明治・大正詩史概觀	北原白秋	・四〇	× 三一二	改造社	芝
如是閑文藝全集8	長谷川萬次郎		○ 三五七	學藝社	麴町
岩波全書地震	松澤武雄	・八〇	○ 三〇七	岩波書店	神田
經濟學全集第五十四 日本經濟統計圖表	有澤廣巳		○ 四六二	改造社	芝
チエーホフ全集 第一卷靴匠と惡魔	チエーホフ 中村白葉	二・五〇	○ 三八二	金星堂	神田
岩波全書金屬と合金	飯高一郎	・八〇	○ 二六八	岩波書店	同
同 生理學上	橋田邦彦	・八〇	○ 二四五	同	同
エドガア・アラン・ポオ全集 モルグ街の慘殺事件	深澤由次郎	一・二〇	○ 一五九	外國語研究社	日本橋
同 黑猫	同	一・二〇	○ 一六一	同	同
世界名作文庫遙かに狂亂の群と離れて二	トマス・ハーディ 宮島新三郎	・四〇	× 三〇六	春陽堂	同
日本小說文庫 日染月染前編	長谷川伸	・三五	× 二九二	同	同
日本思想全集 新井白石集外一6	上村勝彌		○ 四七二	全集刊行會	深川
世界音樂全集37 宗教音樂集	門馬直衛	一・五〇	△ 二二四	春秋社	日本橋
同61兒童ピアノ曲集	同	二・五〇	△ 二〇〇	同	同
小波お伽全集 長編物語	巖谷季雄	三・〇〇	△ 四六四	吉田書店	深川
ハイネ全集6	木村謹治	一・六〇	○ 五七三	學藝社	麴町
壺月全集下卷	岩野眞雄	三・〇〇	◎ 六四二	全集刊行會	芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
シエークスピア全集34ペリクリース5ヂヨン王	坪内逍遙		× 二〇八 二一六	中央公論社	麴町
ハイネ全集7	上村清延	一・六〇	○ 五三九	學藝社	同
岩波全書哲學の根本問題	西田幾多郎	・八〇	○ 二三四	岩波書店	神田
同 微分學	掛谷宗一	・八〇	○ 二五四	同	同
同 人體解剖學	西成甫 外一	・八〇	○ 二三四	同	同
平田篤胤全集第九卷	上田萬年 外二	非	◎ 六〇〇	内外書籍株式會社	小石川
ドストイエフスキー全集8	竹内富子	二・五〇	◎ 七七八	三笠書房	淀橋
日本古典全集 本朝食鑑一―五	正宗敦夫	非	○ 五一八	全集刊行會	豐島
水產學全集總索引	神谷尚志		◎ 二三一	厚生閣	麴町
非常時國民全集 外交篇	木田關	非	◎ 二八〇	中央公論社	同
續福澤全書第四卷	應應義塾		◎ 八〇三	岩波書店	神田
如是閑文藝全集6	長谷川萬次郎		○ 四五五	學藝社	麴町
日本小說文庫 日染月染後・中	長谷川伸	各・四〇	× 三〇八 三〇四	春陽堂	日本橋

デイケンスの遺稿

チヤールズ・デイケンス（一八一二―一八七〇）逝いてこゝに半世紀、その心血を注いだ遺稿が三月五日のデーリ・メール紙上から連載されることになつた。遺稿は「われらの主の生涯」と題するもので全英文壇はその噂で持ちきつてゐる。

（備考）　右の小説はデイケンスが特に子孫のために書き下したもので今まで門外不出、デイケンス一家の人のほかはあたらこの名著に接することが出來なかつたが、デイケンスの子息サーヘンリが舊臘死去するやその遺言に「余は父の遺稿ライフ・オブ・アワ・ロード」については殊に發行すべからずと信ずべきものでないゆゑに余の死後は余の妻および余の子供等の協議によつて多數決にて發行するか否かを決定すべし。もし發行せぬ場合は大英博物館に寄贈すべし」とあつたので、遺族協議の結果今回發行のはこびになつたものである。傳へられる所では右遺書はおよそ六百ページの小説でデイケンスは「子供等への新聖書」といふ作意のもとに執筆したといはれ、發表の曉にはデイケンスの名著「クリスマス・カロル」「ピクイツク・ペーパ」「二都物語」と並んで英文學史上の逸品となるであらう。

豆本詩集

最近ロンドンで切手よりも小さい豆本の詩集が金四十五磅（本價約四百五十圓）で賣り出されてアツといはせた。これはペトラルカの詩集で、ペトラルカは一三〇四年に生れ一三四三年に死んだイタリーの詩人である。何人か彼の憧憬者がその詩を熱愛するの餘り、それを複寫してこんな豆本を作つたものらしい。堂々百十頁の犢皮紙には強大な蟲眼鏡の力を借なければ到底讀めない様な小さな字が一杯に書いてある。中には數枚の挿話もあり、素ばらしい金線細工の表裝で顯微鏡で見る様な小ボタンでとぢられてゐる。この豆本はロンドンの有名な書籍會社の手に買取られた。

〔三八〕講座

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
最新美容術師受驗講座三卷	松村卓爾	◎		日本美容學會 神田
航空工學講座 航空原動機	富塚清	一・〇〇	〇 一四七	工政會出版部 麹町
岩波講座二十三回 地質學及び古生物學 鑛物學及岩石學 地理學	岩波茂雄		◎箱入	岩波書店 神田
プロレタリヤ文學講座2 理論篇	遠野輝武	一・〇〇	〇 二六〇	白揚社 同
岩波講座 教育科學第十六册	岩波茂雄		〇 四〇〇	岩波書店 同
音樂講座5 樂器圖說	近衛秀麿		◎ 二五五	文藝春秋社 麹町
岩波講座日本文學	岩波茂雄 外一	七册計	◎八二	岩波書店 神田
プロレタリヤ文學講座理論篇	遠地輝武	一・〇〇	〇 二六九	白揚社 同
岩波講座哲學6册	岩波茂雄		◎ 五〇〇	岩波書店 同
學校遊戲講座第五卷	印牧パロー研究會	一・〇〇	◎ 一四二	京文社 同
學校遊戲講座第六卷	印牧パロー研究會	一・〇〇	〇 一四八	京文社 神田
圖案新技法講座7 解說西洋名作圖案集	北原義雄	一・五〇	〇 四三	アトリエ社 牛込
岩波講座數學第三回	岩波茂雄		◎ 函入 七册	岩波書店 神田
【二月】				
大藏經講座 碧巖集講義下 20	今津洪嶽	◎	六八〇	東方書院 神田
世界經濟問題講座第四回	神田豐穗	一・三五	〇 函入 七册	春秋社 日本橋
師範大學講座第八卷	宮邊富次郎		◎ 一二三	建文館 牛込
岩波講座世界文學第三回	岩波茂雄		◎ 函入 八册	岩波書店 神田
改造社版俳句講座 史的研究篇一卷	山本三生		◎ 四三三	改造社 芝
音樂講座4 和聲樂作曲法	山田耕作		◎ 一六七	文藝春秋社 麹町
綜合童話大講座 第二輯	中田千畝		・八〇 〇 一〇〇	日本童話協會出版部 神田
岩波講座 教育科學第十七册	岩波茂雄		◎	岩波書店 同
速成新ロシヤ語自修講座第四册	山内封介	・七〇	〇 二〇二	白揚社 同
廣告講座 十六講	加藤信孝	一・二〇	◎ 二六	明治大學廣告研究會 同
岩波講座 地質學及び古生物學 鑛物學及び岩石學 地理學	岩波茂雄		◎ 函入 四册	岩波書店 同
同 哲學十四回	同		◎ 函入 六册	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
俳句講座 俳人評傳篇第九卷	山本三生		◎四五三	改造社
支那語會話速席講座	支那語研究會	一・〇〇	◎二七	支那語研究會 大阪
高等百科新知識講座 現代文藝思潮講話	小島德彌	・六〇	◎八三	日東書院 神田
世界經濟問題講座 第五回	加田哲二	一・三五	◎箱入六冊	春秋社 日本橋
師範大學講座 倫理教育心理の部 第九卷	宮邊富次郎		◎四〇〇	建文館 牛込
支那語講座 1	日滿語學協會		◎一〇三	日滿語學協會 下谷
プロレタリア文學講座 3 創作篇	遠地輝武	一・〇〇	◎二六六	白揚社 神田
岩波講座物理學及び化學 增訂第二十一回	岩波茂雄		◎箱入	岩波書店 同
岩波講座生理學 增訂第十回	同		◎箱入	同
【三月】				
岩波講座 物理學及び化學	岩波茂雄		非◎箱入	岩波書店 神田
最新美容術師受驗講座 四卷	松村卓爾		◎	日本美容學會 同
岩波講座 世界文學第四回	岩波茂雄		◎箱入二冊	岩波書店 同
通俗ラヂオ講座	永島常一	一・二〇	◎一二三	無線タイムス社 芝
岩波講座數學第四回	岩波茂雄		◎箱入八冊	岩波書店 神田
世界文學講座 北歐文學篇	佐藤義亮	一・五〇	◎四五九	新潮社 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大藏經講座 10 倶舍論講義	舟橋水哉	三・〇〇	◎五七二	東方書院 神田
萬葉集講座第一卷	和田利彥	非	◎四五三	春陽堂 日本橋
日本資本主義發達史講座（第二部）「資本主義發達史改訂版」「植民政策史」「日本資本主義發達史講座」（第三部）帝國主義日本最近の植民地政策民族運動	秋笹正之輔		◎三	岩波書店 神田
岩波講座 生物學	鈴木小兵衛		◎箱入六冊	岩波書店 同
岩波講座 教育科學第十八冊	岩波茂雄		◎五	同 同
最新ロシヤ語講座 4	八杉貞利	一・三〇	◎一八〇	橋書房 牛込
世界經濟問題講座	加田哲二	非	◎箱入六冊	春秋社 日本橋
俳句講座 地方俳史篇第十卷	山本三生		◎三五三	改造社 芝
林學講座 第四卷	日本林學協會	三・〇〇	◎二六〇	共生閣 神田
釣魚十二ヶ月講座 春之卷 1	村上醉人	・八〇	◎一八三	元光社 澁谷
第十卷師範大學講座 鄉土史研究講座 第十四號	宮邊富次郎		◎三〇〇	建文社 牛込
大藏經講座涅槃經 5	長坂金雄		◎二四	雄山閣 麴町
【四月】	大野法道	三・〇〇	◎四四	東方書院 神田
受驗講座專檢高資高檢 受驗案內 1 受驗講座音文と高文 2	受驗講座編輯部	各・五〇	×二冊	大日本國民中學會 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
國民講座第一輯 景氣は何うなるか	高坂久喜	・一〇	天	國民社 神田
岩波講座生物學 增訂版十二回	岩波書店	豫◎箱入		岩波書店 同
岩波講座物理學及び化學增訂版二十三回	同	豫◎		同 同
岩波講座 數學	岩波茂雄		箱入二冊	同 同
日本資本主義發達史講座	田中康夫		◎四〇	同 同
政黨及憲政史	細川嘉六		◎一〇四	同 同
日本社會主義文獻解說	小倉金之助		◎四四	同 同
同 自然科學史	山下德治		◎四三	同 同
同 教育史	羽仁五郎		◎四六	同 同
同 幕末に於ける政治的支配形態	同		◎一〇四	同 同
同 幕末に於ける社會經濟狀態外一	岩波茂雄		◎九冊	同 同
岩波講座世界文學	同		◎六冊	同 同
同 哲學	中田千畝	・八〇	◎一〇〇	日本童話協會 同
綜合童話大講座 第三輯	岩波茂雄		◎五〇〇	岩波書店 同
岩波講座 教育科學第十九冊	南條初五郎		非◎峽入四冊	共立社書店 同
實驗工學講座 1	中山龍次	三五	◎三三	日本送放出版協會 日本橋
少年少女職業指導講座	宮邊富次郎		◎三〇〇	建文館 牛込
師範大學講座 倫理教育心理の部 第十一卷	佐藤義亮	一・五〇	◎四三	新潮社 牛込
世界文學講座 2 世界文學總論篇	村上靜人	・八〇	一六〇	元光社 澁谷
川の釣海の釣魚十二ヶ月講座 春之卷 2	關口存男	一・二〇	一五五	橋書店 牛込
標準初等ドイツ語講座（上）	岩波茂雄		◎箱入六冊	岩波書店 神田
岩波講座 日本文學第二十回	辻本卯藏		◎箱入三冊	弘道館 同
昭和漢文講座第一卷	神田豐穗		◎函入七冊	春秋社 日本橋
世界音樂講座第一回	中田謙二郎	一・二〇	◎三〇〇	春陽堂 同
春陽堂支那語講座 第五卷	和田利彥		非◎五六三	同 同
萬葉集講座第二卷				
【五月】				
岩波講座第二十五回 地質學及び古生物學	岩波茂雄		◎箱入	岩波書店 神田
同 物理學及化學 第二十四回	同		◎箱入	同 同
同 生物學	同		◎箱入	同 同
支那語講座第一號	金崎智		非◎一二四	金崎智 大阪
岩波講座 世界文學第六回	岩波茂雄		◎箱入九冊	岩波書店 神田
同 數學第六回	同		◎箱入七冊	同 同
大藏經講座 13	稻葉圓成	三・〇〇	◎四〇七	東方書院 同
岩波講座哲學十六回	岩波茂雄		◎峽入八冊	岩波書店 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
世界經濟問題講座第七回	神田豐穗	非	◎帙入六冊	春秋社	日本橋
大藏經講座17	梅原眞隆	二・〇〇	◎四五二	東方書院	神田
實驗工學講座2	南條初五郎	非	◎箱入四冊	共立社書店	同
實驗化學講座9	同	同	◎同	同	同
演習高等數學講座11	同	同	◎	同	同
漢文學講座第一卷	長澤規矩也	同	◎函入四冊	同	同
合唱樂及指揮法音樂講座7	津川主一		◎二二一	文藝春秋社	麴町
英語英文學講座第一回	小野健人		△函入六冊	講座刊行會	澁谷
第十五回鄕土史研究講座	長坂金雄		◎一九九	雄山閣	麴町
師範大學講座第十二卷	宮邊富次郎		◎二〇〇	建文館	牛込
實驗化學講座8	南條初五郎	非	◎函入四冊	共立社	神田
春陽堂支那語講座第四卷	渡俊治	一・二〇	◎二〇二	春陽堂	日本橋
國語科學講座第一輯	三樹退三		◎帙入七冊	明治書院	神田
日本畫新技法講座1	北原義雄		◎一二九	アトリエ社	牛込
基礎技法	落合文雄	・七〇	○九一八	白揚社	神田
速成新ロシヤ語自修講座第五冊	中田千畝	・八〇	◎一〇〇	日本童話協會	同
綜合童話大講座第四輯					

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波講座數學第七回	岩波茂雄		◎函入八冊	岩波書店	神田
【六月】					
公民科教材及教授法講座第二卷・第三卷	公民教育研究會		◎二冊	中文館書店	牛込
現代常識實務養成講座一卷より六卷まで	原田龜一郎	各一・五〇	◎六冊	帝國事務教育會	神田
岩波講座物理學及び化學增訂25回	岩波茂雄		◎函入	同	同
岩波講座地質學及び古生物學外26回	同		◎同	同	同
岩波講座世界文學第七回	同		◎函入八冊	岩波書店	同
世界音樂講座第二回	門馬直衛	一・八〇	◎函入九冊	春秋社	日本橋
昭和漢文講座第二卷	辻本卯藏	一・〇〇	◎箱入二冊	弘道館	神田
社交ダンス講座1	多田鐵之助	一・三〇	◎四八	丸ノ内出版社	麴町
岩波講座生物學第十四回	岩波茂雄		◎帙入七冊	岩波書店	神田
地理學講座第十六回	上條勇		◎三〇〇	地人書館	同
川の釣海の釣魚十二ケ月講座春の卷	村上靜人	一・〇〇	○二〇七	元光社	澁谷
昭和漢文講座第三卷	辻本卯藏	一・〇〇	◎函入三冊	弘道館	神田
實驗化學講座10	南條初五郎	非	◎函入四冊	共立社	同
實驗工學講座3	同	同	◎函入三冊	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
日本資本主義發達史講座最近に於ける階級諸運動	西雅雄		◎六一	岩波書店	神田
同議會および法制史	平野義太郎		◎六五	同	同
日本資本主義發達史講座封建的身分制度の廢止・秩祿公債の發行及武士の授產	中島信衛		◎三一	同	同
同經濟思想史(要領)	大塚金之助		◎三五	同	同
同農民史料解說	小野武夫		◎六二	同	同
同明治維新に於ける商工業上の諸變革	小林良正		◎三八	同	同
同農民の狀態及び農民運動小史	稻岡暹		◎五四	同	同
教育科講座	渡部政盛	五・八〇	◎七三〇	文化書房	本郷
大藏經講座唯識論講義上	花田凌雲	二・〇〇	◎二六九	東方書院	神田
支那語講座2	原田隆知		◎一二一	日滿語學協會	蒲田
標準初等ドイツ語講座中卷	關口存男	一・三〇	◎一七九	橘書店	牛込
英語英文學講座第二回	小野健人	一・五〇	◎函入四冊	英語英文學講座刊行會	澁谷
世界音樂講座第三回	高階哲夫	非	◎函入七冊	春秋社	日本橋
【七月】					
岩波講座生物學增訂版十五回	岩波茂雄	豫約	◎函入	岩波書店	神田
同物理學及化學增訂二十六回	同	同	◎函入	同	同
師範大學講座第十三卷	宮邊富次郎		◎箱入	建文館	牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波講座數學第八回	岩波茂雄		◎函入六冊	岩波書店	神田
同世界文學第八回	同		◎函入七冊	同	同
漢文學講座第二卷	長澤規矩也	非	◎函入五冊	共立社	同
演習高等數學講座12	南條初五郎	同	◎	同	同
最新ロシヤ語講座5	八杉貞利	一・五〇	◎	橘書店	牛込
日本資本主義發達史講座(改訂版)明治維新に於ける商工業上の諸變革	小林良正		◎三八	岩波書店	神田
同(改訂版)農民の狀態及び農民運動小史	稻岡暹		◎五四	同	同
岩波講座哲學十七回	岩波茂雄		◎函入九冊	同	同
音樂講座六・管絃樂法	菅原明郎		◎二〇〇	學藝社	麴町
川の釣海の釣魚十二ケ月講座第四卷夏の卷	村上靜人	一・〇〇	○一七四	元光社	淀橋
綜合童話大講座	中田半治郎	・二〇	◎四四	日露通信社	麴町
昭和漢文講座第四卷	辻本卯藏	一・〇〇	◎函入二冊	弘道館	神田
國語科學講座第二輯	三樹退藏		◎函入五冊	明治書院	同
喜多流謠ひ方講座第一輯	喜多六平太	一・五〇	◎一七八	喜多流謠本刊行會	日本橋
田島佛蘭西語講座卷一	田島清	一・〇〇	◎一一三	白水社	神田
世界經濟問題講座第八回	加田哲二	一・三五	◎函入七冊	春秋社	日本橋
風景畫法日本畫新技法講座3	北原義雄	一・五〇	◎一〇九	アトリエ社	牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
標準初等ドイツ語講座(下)	關口存男	一・二〇	◎二一五	橘書店	牛込
漢文學講座第三卷	長澤規矩也	非	◎函入五冊	共立社	神田
音樂講座第六篇 管絃樂法下	菅原明郎		◎二一〇	學藝社	麴町
音樂講座第十六篇 宗教音樂	辻莊一 外二		◎二一一	同	同
社交ダンス講座2	多田鐵之助	一・三〇	◎	丸ノ内出版社	同
【八月】					
普通試驗講座第一輯	國家試驗編輯部	・八〇	○	育成洞	本郷
精神文化講座第一輯	岡崎雄四郎	・三〇	○	不忘新聞社	宮城
岩波講座生物學16回	岩波茂雄	豫約	◎函入	岩波書店	神田
同 物理學及び化學27回	同	同	◎箱入	同	同
英語英文學講座第三回	小野健人	一・五〇	◎箱入六冊	講座刊行會	澁谷
大藏經講座 華嚴經講義4	河野法雲	二・〇〇	◎六六	東方書院	神田
岩波講座 教育科學第二十冊	岩波茂雄		◎	岩波書店	同
師範大學講座第十四卷	宮邊富次郎		◎三四	建文館	牛込
實驗化學講座第十一回	南條初五郎	非	◎函入四冊	共立社書店	神田
岩波講座 世界文學第九回	岩波茂雄		◎函入四冊	岩波書店	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波講座數學	岩波茂雄		◎函入八冊	岩波書店	神田
大藏經講座	足立俊雄	二・〇〇	◎四三	東方書院	同
演習高等數學講座13	南條初五郎	非	◎	共立社	同
實驗工學講座5	同	同	◎函入三冊	同	同
世界音樂講座第四回	神田豐穗		◎函入五冊	春秋社	日本橋
日本資本主義發達史講座 最近に於ける政治情勢史	坂本三善		◎四二	岩波書店	神田
同 幕末に於ける思想的動向	羽仁五郎		◎四一	同	同
同 幕末に於ける政治鬪爭	同		◎三〇	同	同
同 最近に於ける國際情勢	鈴木小兵衛		◎四一	同	同
同 農業に於ける資本主義の發達	山田勝次郎		◎五八	同	同
同 鑛山業の發達	丸山一郎		◎三三	同	同
同 明治維新に於ける農業上の諸變革	山田盛太郎		◎二八	同	同
同 銀行其の他金融業の發達	木村恒夫		◎二七	同	同
同 農村經濟と農業恐慌	相川春喜		◎三三	同	同
同 索引	平野義太郎		◎二八	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
唐手拳法	陸奥瑞穗		○四八二	陸奥瑞穗	本郷
罹災美術品目錄	國華倶樂部	非	◎二六〇	吉川忠志	芝
社交ダンス講座 第一卷・第三卷	和田利彦	各二・〇〇	◎各二三〇	春陽堂	日本橋
昭和漢文講座第五卷	辻本卯藏	一・〇〇	◎函入二冊	弘道館	神田
實驗化學講座12	南條初五郎	非	◎函入三冊	共立社	同
川の釣海の釣釣魚十二ケ月講座2夏の卷	村上靜人	一・〇〇	○一四三	栗田書店	同
國語科學講座第三輯	三樹退三		◎函入五冊	明治書院	同
音樂講座19 世界民族音樂	堀内敬三		◎一九三	學藝社	麴町
【九月】					
岩波講座地質學及び地理學27回	岩波茂雄	豫約	◎函入	岩波書店	神田
少年航空兵受驗講座一・二	後藤武雄	非	◎二冊	日本航空協會	淺草
公民科教材及教授法講座四・五卷	公民教育研究會		◎二冊	中文館書店	牛込
岩波講座地質學及古生物學—地理學28回	岩波茂雄	豫約	◎函入	岩波書店	神田
岩波講座物理學及化學增訂二十八回	同	豫約	◎同	同	同
同 生物學同十七回	同	豫約	◎同	同	同
國字式速記講座3	國字常弘	一・五〇	△二六四	國字常弘	大阪
漢詩入門講座第一輯	小松謙堂	非	○七七	趣味同好會	品川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
岩波講座哲學	岩波茂雄		◎函入一四冊	岩波書店	神田
日本畫新技法講座4 人物畫法	北原義雄	一・五〇	◎一〇七	アトリエ社	牛込
岩波講座數學第十回	岩波茂雄		◎箱入五冊	岩波書店	神田
英語英文學講座第四回	小野健人	一・五〇	◎箱入九冊	講座刊行會	澁谷
文藝創作講座第一號—第十號	菊池寛	七・〇〇	◎一〇冊	文藝春秋社	麴町
漢文學講座第四卷	長澤規矩也	非	◎函入四冊	共立社	神田
師範大學講座第十五卷	田中寛一		◎	建文館	牛込
航空工學講座 航空用計測器	富塚清	一・二〇	◎二〇八	工政會出版部	麴町
綜合童話大講座第六輯	内山一三夫	・八〇	◎一四四	日本童話協會出版部	神田
世界文學 岩波講座第十回	岩波茂雄		◎箱入六冊	岩波書店	同
新文藝思想講座第一卷	菊池武憲		◎四〇〇	文藝春秋社	麴町
昭和漢文講座第六卷	辻本卯藏	一・〇〇	◎函入二冊	弘道館	神田
世界經濟問題講座第九回	神田豐穗	一・三五	◎函入七冊	春秋社	日本橋
實驗化學講座13	南條初五郎	非	◎函入四冊	共立社	神田
世界音樂講座第5回	神田豐穗	一・八〇	◎函入五冊	春秋社	日本橋
支邦語小講座 發音會話編書簡文篇	春陽堂 支那局	各・九〇	×二〇〇	春陽堂	同
岩波講座 日本歷史第一回	岩波茂雄		◎函入六冊	岩波書店	神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本資本主義主義發達史講座幕末に於ける思想的動向	羽仁五郎		◎四一	岩波書店 神田
同 最近における政治情勢史	坂本三善		◎四二	同 同
警察講習講座	佐々木實榮	・七五	◎	警察講習會 同
新訂俳畫講座		一・五〇	◎三七六	講座刊行會 同
實驗工學講座 6	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 同
大藏經講座 6 大日經講義外一	神林隆淨	三・〇〇	◎五三	東方書院 同
軍部を裸にする（國民講座）	高坂人善	・一〇〇	◎六	國民社 同
【十月】				
最上級生新受驗註英語講座	藤井喜作	一・二〇	◎一五〇	外語學院 神田
佛蘭西語講座第二卷	田島清	一・〇〇	◎二六	白水社 同
岩波講座生物學增訂十八回	岩波茂雄	非	◎箱入	岩波書店 同
同 物理學及化學增訂二九回	同	同	同	同 同
警察講習講座二號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
岩波講座 地質學及古生物學及岩石學29回 學藏物	岩波茂雄	非	函入	岩波書店 同
日本文學講座1 概論總說篇	山本三生		◎四二〇	改造社 芝
岩波講座數學	岩波茂雄		◎函入四冊	岩波書店 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
國語國文學講座 1	長坂金雄		◎三〇〇	雄山閣 麹町
文檢參考公民科大講座第一卷	公民教育研究會	一・五〇	◎二四	中文館書店 牛込
地理講座 1 外國篇	山本三生		◎五二四	改造社 芝
演習高等數學講座 14	南條初五郎	非	◎三五二	共立社 神田
公民科教材及教授法講座第六卷	戸田貞三		◎二〇〇	中文館書店 牛込
師範大學講座倫理教育心理之部第十六卷	宮邊富次郎		◎三〇〇	建文館 牛込
國語科學講座 1 言語學外七冊	三樹退三		◎函入七冊	明治書院 神田
市場經濟講座第一卷	神田豐穗	會費別附錄付	◎九〇	春秋社 日本橋
大藏經講座 11	花田凌雲	二・〇〇	◎五八	東方書院 神田
綜合童話大講座第二期第一輯	内山一三夫	・五〇	◎一〇〇	日本童話協會出版部 同
昭和漢文講座第七卷	辻本卯藏	一・〇〇	◎函入二冊	弘道館 同
無線工學講座 1	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 同
輓近高等數學講座 1	同		◎函入二冊	同 同
新藝術思想講座 第二卷	菊池武憲		◎四四	文藝春秋社 麹町
實驗化學講座 14	南條初五郎		◎函入一冊	共立社 神田
岩波講座日本歷史露國の東亞政策	齋藤清太郎		◎三	岩波書店 同

岩波講座有職故實	出雲路通次郎		◎四二	岩波書店 神田
同 江戸時代の經濟	土屋喬雄		◎六〇	同 同
同 平安時代の宗教 生活と庶民階級	松本彦次郎		◎六四	同 同
同 日宋關係	木宮泰彦		◎七〇	同 同
同 皇威の發展と氏姓制度	川上多助		◎四五	同 同
同 平安時代の政治	吉村茂樹		◎	同 同
英語英文學講座 第五回	小野健人		◎函入一冊	講同刊行會 澁谷
社交ダンス講座	多田鐵之助		◎一〇五	丸ノ内出版社 麹町
實驗工學講座 7	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 神田
支那語小講座 文法軍語篇	春陽堂支那局		・九〇×一六〇	春陽堂 日本橋
【十一月】				
公民科教材及教授法講座第七卷	公民教育研究會		◎	中文館書店 牛込
文檢參考公民科大講座第二卷	同		一・五〇	同 同
漢詩入門講座第二輯	小松謙堂		非○六〇	趣味同好會 品川
少年航空兵	日本航空協會		同◎	日本航空協會 淺草
岩波講座 生物學增訂十九回	岩波茂雄		同◎函入	岩波書店 神田
警察講習講座三號	佐々木實榮		◎	警察講習會 同

上代日本文學講座第四卷	和田利彦	非	◎四六	春陽堂 日本橋
英語英文學講座	小野健人	一・五〇	◎函入五冊	講座刊行會 澁谷
岩波講座第十二回	岩波茂雄		◎六冊	岩波書店 神田
同 世界文學	同		◎函入五冊	同 同
佛教大學講座第一回	久野芳隆		◎函入八冊	佛教年鑑社 牛込
滿蒙講座第一卷	安部長一郎	二・〇〇	◎三五〇	立命館 京橋
日本文學講座14 大衆文學篇	山本三生		◎三六〇	改造社 芝
大藏經講座 3	菅原時保	二・〇〇	◎三一〇	東方書院 神田
綜合童話大講座第二期第二輯	内山一三夫	・五〇	◎五〇	日本童話協會 豐島
川の釣海の釣魚の卷	村上靜人	一・五〇	○三九	栗田書店 神田
十二ヶ月講座秋の卷				
國語國文學講座第二卷	長坂金雄		◎二四	雄山閣 麹町
地理講座外國篇			◎五七	改造社 芝
第二卷支那	山本三生			
世界經濟問題講座第十回	加田哲二		◎函入六冊	春秋社 日本橋
師範大學講座第十七卷	田中寬一		◎函入一冊	建文館 牛込
最新ロシヤ語講座第六卷	八杉貞利	一・三〇	◎二〇〇	橘書店 同
無線工學講座 2	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 神田
實驗化學講座 15	同		同	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
綜合童話大講座 第七輯	內山一三夫	·八〇	〇 一〇〇	日本童話協會 神田
世界音樂講座	門馬 直衛	一·八〇	◎函入 五冊	春秋社 日本橋
市場經濟講座第二卷	原 經一	一·九〇	◎函入 十冊	經濟知識普及會 日本橋
日本精神講座第一卷	佐藤 義亮		◎二五〇	新潮社 牛込
喜多流謠ひ方講座 第二輯	喜多六平太	一·五〇	◎四六	喜多流謠本刊行會 日本橋
新文藝思想講座 第三卷	菊池 武憲		◎三六六	文藝春秋社 麹町
音樂講座13音樂美學	桂 近平		◎一八二	學藝社 麹町
國語科學講座第五輯	三樹 退三		◎函入 六冊	明治書院 神田
漢文學講座第五卷	南條初五郎		◎函入 四冊	共立社 同
岩波講座日本歷史 第三回	岩波 茂雄		◎函入 六冊	岩波書店 同
新修艷近高等數學講座八卷平面幾何學	秋山武太郎	非	〇二六〇	共立社 同
實驗工學講座8	南條初五郎		◎函入	同 同
社會學講座	帝國協調會	非	〇一七	常磐書院 淺谷
【十二月】				
岩波講座 物理學及化學 公民科教材及教授法講座第八卷	岩波書店 公民教育研究會	豫	◎ 函入	岩波書店 神田 中文館書店 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
文檢參考公民科大講座第三卷	公民教育研究會	一·五〇		中文館書店 牛込
岩波講座生物學 增訂第二十回	岩波 茂雄		◎函入	岩波書店 神田
英語英文學講座 第七回	小野 健人		◎函入	同 同
岩波講座 數學第十三回	岩波 茂雄		◎函入 五冊	講座刊行會 澁谷
世界時事講座第一輯	木舍幾三郎	非	◎二六八	岩波書店 神田
日本宗教講座 1	三井 晶夫		◎函入 七冊	政界往來社 芝
大藏教講座2法句經四十二章經講義	足立 俊雄	三·〇〇	◎四八	東方書院 神田
漫畫講座第一卷	日本漫畫會	一·五〇	◎三二	同 同
佛教大學講座第二回	久野 芳隆	豫	◎函入 二冊	建設社 牛込
日本文學講座10 演戲曲編	山本 三生		◎四七四	佛教年鑑社 同
國語國文學講座3	長坂 金雄		◎一四三	改造社 芝
上代日本文學講座2	和田 利彥	非	◎三五	雄山閣 麹町
無線工學講座 3	南條初五郎		◎函入 三冊	春陽堂 日本橋
實驗化學講座16	同		◎函入 四冊	共立社 神田
地理講座樺太北海道	山本 三生		◎四八二	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
市場經濟講座 3	講座編輯部		◎ 六冊	經濟知識普及會 日本橋
佛教文化大講座 1	坂戶彌一郎	三·〇〇	◎三〇〇	大鳳閣書房 神田
ことばの講座	和田 利彥	一·七〇	◎三六	日本放送出版協會 日本橋
岩波講座世界文學12	岩波 茂雄		◎函入 七冊	岩波書店 神田
昭和漢文講座 8·9	辻本 卯藏	各一·〇〇	◎函入 九冊	弘道館 同
艷近初等數學講座 4	南條初五郎	非	◎函入 六冊	共立社 同
實驗工學講座 9	同		◎函入 三冊	同 同
映畫講座五 活動寫眞現象と印畫	歸山 教正	三·〇〇	◎二五二	日本教材映畫株式會社 同
音樂講座二 音樂辭典用語篇	鹽入 龜輔		◎三三	學藝社 麹町
師範大學講座 第十八卷	宮邊富次郎		◎六〇〇	建文社 牛込
世界音樂講座 7	神田 豐穗	一·八〇	◎函入 五冊	春陽堂 日本橋
艷近高等數學講座 3	南條初五郎		◎函入 三冊	共立社 神田
新文藝思想講座 第四卷	菊池 武憲		◎三五三	文藝春秋社 麹町
日本精神講座第二卷	佐藤 義亮	一·三〇	◎三四	新潮社 牛込
英語英文學講座 8	小野 健人		◎函入 八冊	講座刊行會 澁谷
漢文學講座 6	南條初五郎		◎函入 五冊	共立社 神田
國語科學講座第六回	三樹 退三		◎函入 五冊	明治書院 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波講座 日本歷史第四回	岩波 茂雄		◎函入 七冊	岩波書店 神田
滿蒙講座 第二卷	教化振興會	三·〇〇	◎七八	立命館出版部 京橋
岩波講座 數學 14	岩波 茂雄		◎一六冊	岩波書店 神田

ドイツの新聞購讀者

「言論壓迫」は現代においてはどうやら世界的な現象らしくそのうちでもソヴエート・ロシヤ、ドイツ、イタリーの三國が殊に甚だしいのは周知の事だが、これらの國々では新聞といふ新聞は悉く政府の機關紙だといつていゝので、これはスターリン、ムソリーニ、ヒツトラー以下お上の役人達にとつては甚だ愉快なことに相違ないが、肝腎その新聞を讀まされる讀者にしてみればいゝ面の皮だ。最近ドイツ新聞局の調査したところによると、國内各紙の購讀者は平均六十%の激減ぶりで、發行部數二十五萬といはれてゐる日刊紙ベルリーナー・ターゲブラツトが二萬五千に、週刊のグルエネ・ポストが百萬から三十萬に減つたさうである。

子供の赤本

オサン姫の話やイソツプ物語は餘りにもブルジョア的だとあつて、ソヴエート・ロシアでは兒童の間に赤いお話の創作を奬勵して居るが、最近特に政府の機關新聞イゾヴエスチヤ紙にまで掲げられた「アリヨーシヤと白い海の伯父の話」などはその出色のものである。この著者はレオ・カツシイルといつて、まだ驅け出しの天才青年だが、右のお話は筋の運び方乃至筆先が上手だといふのではなく、題材をソ聯政府近來の自慢である白河運河の構築に取つてゐる處が赤いお役人達の氣に入つたらしい。この白河運河こそは十萬の囚人、即ち對價なき勞働を動員して築き上げたもので、青年著者レオ・カツシイはこの不愉快な題材を如何にも子供向きのお話に織込んだものである。

〔三九〕年鑑・要覽

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
福山年鑑	池永金市	一・〇〇	○	都市問題研究所 廣島
株式年鑑	井上信明非	×	三〇六	エコノミカルアドヴアイザー 大阪
肥料要覽	農林省		△	農林省 東京
大日本實業商工錄地方版	岡田源喜		△	大日本實業商工會 大阪
新報年鑑一九三三	小田幸吉	・六〇	一七六	靜岡新報 靜岡
和歌山縣商工人名錄	貴志二彦	一・〇〇	◎ 二六〇	和歌山商工會議所 和歌山
大藏省第五十七回年報	大藏省	三・五〇	△ 三一〇	大藏省 東京
產業組合及農業倉庫要覽昭和六年度	滋賀縣		○	滋賀縣 滋賀
第五十六次銀行局年報	大藏省	七・五〇	△ 七五九	大藏省 東京
京濱自動車要覽	澁谷四郎	・五〇	◎ 一三六	自動車之日本 京橋
神戸市商工名鑑	神戸市役所		◎	神戸市役所 神戸
【二月】				
山形縣神社要覽	山形縣神職會		○	山形縣神職會 山形
昭和六年度東京市養育院年報60回	東京市養育院		◎ 一八三	東京市養育院 板橋
大阪市神戸市經濟便覽	阿部直躬		○	商業興信所 大阪
改訂奈良縣園碁名鑑	佐藤茂非		○ 二五	大和評論社 奈良
東京市昭和七年事務報告書			△	東京市役所 東京
東京商科大學入學要覽	高校受驗社本鄉出版部			
國民年鑑	山崎茂雄	一・五〇	◎ 三〇三	
	山崎卓雄	・七〇	五一九	啓成社 麹町
農業年鑑昭和八年度	增田昇一	一・〇〇	○ 六四四	帝國農會 同
基督教年鑑1933	海老澤亮	一・五〇	○ 六六〇	日本キリスト教聯盟年鑑部 神田
大日本商工名鑑	佐藤純吉	三・〇〇	△ 三〇〇	大日本商工會 下谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
實用六法全書 昭和八年版	尾山萬次郎	二・〇〇	× 一一〇	積文館書店	大阪
最新日本歷史辭典	佐藤種治	六・八〇	◎ 八六六	大同館書店	神田
一般社會必要新語辭典	川上龍一	上・八〇 特一・〇〇	× 四一八	赤爐社書房	同
圖解現代百科辭典5 ハ―ワ	齋藤精輔		△ 二四二六	三省堂	同
大百科事典14 ス―セキモ	下中彌三郎	五・五〇	△ 六四〇	平凡社	日本橋
現代醫學大辭典20 外科學整形外科學篇2	神田豐穗	一・二〇	◎ 五二〇	春秋社	同
詳解百科新語辭典	西浦嘉石	三・〇〇	× 二三〇	帝國書籍協會	本郷
佛書解說大辭典 第一卷ア―オ	小野玄妙	七・〇〇	△ 四〇二	大東出版社	芝
法學辭典	自治館編輯局	五・〇〇	◎ 八四〇	自治館	神田
モダン流行語辭典	麴町幸二	一・三〇	× 四四六	實業之日本社	京橋
日本美術年鑑 一九三三	坂崎坦	二・〇〇	○ 三〇七	朝日新聞社	麴町
昭和六年海運概況	遞信省管船局	一・五〇	◎ 二五七	日本海事學會出版部	澁谷
大禮記念金澤市立圖書館藏書目錄	金澤市立圖書館		△ 四〇〇	金澤市立圖書館	石川金澤
昭和人名辭典	伊澤廣明	三〇・〇〇	◎ 一五〇〇	光人社	大阪
產業組合年鑑 昭和八年	千石與太郎	一・五〇	◎ 四八四	產業組合中央會	牛込
日本農具要覽	牧野基	一・八〇	○ 七二〇	新農業新聞社出版部	神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
漢和大自習字典	北村澤吉	一・三五	○ 一三三	中文館書店	牛込
【三月】					
昭和八年版 筑豐石炭鑛業要覽	小林英男	非	○ 一七一	小林英男	福岡
大阪府下市町村財政概要	大阪市役所		△ 八三	大阪市役所	大阪
昭和六年 岐阜統計年報	岐阜商工會議所		◎ 一三一	岐阜商工會議所	岐阜
岡山縣人物名鑑	岡山日々新聞社	非	○ 一一八	岡山日々新聞社	岡山
千葉縣商工錄	帝國商工名鑑社	五・〇〇	△	帝國商工名鑑社	横濱
佐賀縣大觀	佐賀縣師範學校	非	◎ 四〇八	佐賀縣師範學校	佐賀
大日本實業商工錄 臺灣版	岡田源喜		△	大日本實業商工會	大阪
改訂增補日本商工信用錄 廣島縣	豐縫次郎		△ 八五	日本商工社	淺草
帝國商工錄地方版	帝國商工會	六・〇〇	△	帝國商工會	大阪
【四月】					
横濱市勢要覽	横濱市役所		× 二三三	横濱市役所	横濱
多紀氷上人名鑑	畑貞一	三・〇〇	○ 四三一	篠山新聞社	兵庫
市民便覽	大瀨戶新聞社	一・〇〇	○	大瀨戶新聞社	愛知
眼鏡商工通覽	伊用德之助	三・五〇	○	內外雜貨商報社	大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
大阪市勢要覽 昭和八年	大阪市		×	大阪市	大阪
埼玉縣商工錄	東條半太郎	五・〇〇	△	關東實業名鑑社	横濱
天理教名稱錄	佐津川準		○	教乃友社	豐島
全國森林組合一覽	大日本山林會	・四五	◎	大日本山林會	赤坂
圖書分類目錄 昭和八年	田沼秀夫		○ 三〇二	東京出版協會	神田
增補訂正第四十四版 懷中書畫便覽	木田寬栗	・六〇	× 一〇〇	大日本繪畫講習會代理部	麻布
東京市學事統計 年報二十四回	東京市		△ 一七三	東京市	東京
大阪市工場一覽 昭和八年版	大阪市		◎ 一四四	大阪市	大阪
大百科事典17 タンソ―ツン	下中彌三郎	非	△	春陽堂內大日本百科辭書刊行會	日本橋
圓文全集販賣目錄	川島五三郎	・一〇	◎ 一五八	大觀堂書店	淀橋
Saito's Stadies in Radical English Verbs	齋藤秀三郎	五・五〇	○ 一三二	正則英語學校出版部	神田
昭和八年版出版年鑑	東京書籍商組合	・五〇	○ 一三〇〇	東京書籍商組合事務所	同
工業用語新辭典 (英・獨・和)	水野常吉	三・五〇	○ 四八六	太陽堂書店	同
公社債年鑑 昭和八年版	飯田清三	三・〇〇	◎ 七一四	野村證券株式會社	大阪
佛書解說大辭典 第三卷ケ―コ	小野玄妙	七・〇〇	△ 五四七	大東出版社	芝
昭和八年版出版便覽	上原永盛	四・〇〇	○ 二〇一	出版新聞社	麴町
東洋經濟經濟年鑑 第十七回	神原周平	二・〇〇	△ 三三六	東洋經濟新報社	日本橋

【五月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
穀物要覽	農林省	・四五	△ 六四	大日本農會	赤坂
大日本實業商工錄(九州版)	岡田源喜		△	大日本實業商工會	大阪
足利大覽	安野青花	一・〇〇	○ 一〇三	足利大觀社	足利
全國種牡馬名簿追錄	山田仁市		◎	帝國馬匹協會	麴町
陰陽曆對照千支便覽	伊藤耕月	二・〇〇	◎ 五七	伊藤耕月	京郎
漢詩作法幼學便覽	野田文之助	・八五	× 三〇二	松雲堂	神田
商工人名錄	廣島商工會議所	非	○	廣島商工會議所	廣島
山梨縣商工信用錄	水上久		○ 二七九	水上刊行會	山梨
大阪市神佛道大名錄	岩土政一	一・五〇	○ 一三一	眞光社	大阪
松山商工人名錄	中村五一郎		○ 一三九	松本商工會議所	長野
日本表彰大鑑	播摩喜代治	非	○ 二五九	國民協會	世田谷
日本書畫便覽	十藏寺宗雄	一・〇〇	○ 一九八	東方書院	麴町
ペン字ローマ字くづし方辭典	茂山清太郎	非	× 七五	帝國實業學會	神田
新聞語辭典	中國民報社		× 三一五	中國民報社	岡山
以呂波分仙臺藩士人名辭典	古今書院	一・五〇	◎	古今書院	福島
ペン習字書簡用語くづし方辭典	笠井庭石	・六〇	○	駸々堂書店	大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
滿洲支那關係圖書目錄 駿河臺圖書館要覽	波多野賢三	○	三四	駿河臺圖書館 神田
指名總覽（鐵道省建設工事）	山澤 見道	×	六〇	事業與信日報社 本郷
秀英舍工場一覽	青木 弘	非	△	秀英社 牛込
第十五回 神戸市勢要覽			五〇	
朝倉年鑑	牧 正年	一・〇〇	×	神戸市役所 神戸
帝國商工錄分冊	常岡 恒子	五・〇〇 八・〇〇	△	西海タイムス社 福岡
帝國商工錄分冊			二冊	帝國商工會 大阪
日本カトリツク圖書目錄	上智カトリツクインフオメーション	一〇	◎	上智カトリツクインフオメーション 麹町
教育圖書總目錄 一九三三	西村 種男	非	○	大坪惇信堂 佐賀
新潟生命保險界名鑑	新潟生命保險協會	・三五	×	新潟生命保險協會 新潟
社團法人大阪商工會員光榮錄	片桐祐七郎	非	△	中心會大阪商工會 大阪
聽取者ニ關スル統計昭和七年度	日本放送協會東海支部		△	日本放送協會名古屋支部 名古屋
日蓮宗外二派寺院教會所參拜所名簿	加藤 日源	一・〇〇	○	日蓮宗布教會 京都
協調會圖書館分類項目表	協調會	非	◎	協調會 同
【六 月】				
第三回天理教統計年鑑	天理教々廳		△	天理教々廳 奈良
簡明農業經營要覽	井納 等	一・八〇	×	明文堂 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
第四回管內電氣事業要覽	大阪遞信局	四・五〇	△	電氣協會關西支部 大阪
帝國實業商工錄	常岡政太郎	六・〇〇	△	帝國實業興信社 福岡
昭和七年統計年報	京都商工會議所		△	京都商工會議所 京都
運動年鑑一五九三年	杉村嘉久治	・五〇	三六	靜岡縣體育協會 靜岡
工藝農產物要覽	農林省	一・六〇	◎	大日本農會 赤坂
柔道接骨醫名鑑 第一輯	吉森 照江	非	○	武醫公論社 三重
昭和七年東京商工會議所統計年報	東京商工會議所	二・〇〇	△	東京商工會議所 麹町
八戸市勢要覽	八戸市		○	八戸市 青森
靜岡縣議員名鑑	中西覺次郎	一・〇〇	◎	靜岡朝報社 靜岡
神戸市商工要覽	神戸市		◎	神戸市 兵庫
昭和六年名古屋市第三十三回統計書	名古屋市役所		◎	名古屋市役所 愛知
第十回電氣鐵道事業營業統計書	電氣協會關東支部	二・〇〇	△	電氣協會關東支部 麹町
青森縣人名錄	川崎 文男	一・〇〇	○	東奧日報社 青森
第十七回名古屋市勸業要覽	名古屋市		○	名古屋市 名古屋
全國映畫關係名錄 八年春	活動新聞社	一・〇〇	○	活動新聞社 芝
標準用語便覽	田增 關一	・三五	×	右文書院 本郷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
帝國實業商工錄 臺灣版	常岡政太郎	五・〇〇	△	帝國實業興信社 大阪
【七 月】				
日本年號大觀	森本 角藏	一五・〇〇	◎	目黑書店 神田
昭和八年年鑑俳句集		二・〇〇	○	交蘭社 小石川
砂糖年鑑 昭和八年版	山下久四郎	三・五〇	○	日本砂糖協會 日本橋
1933 セメント聯合會年鑑昭和七年度	セメント聯合會	非	△	セメント聯合會 大阪
近代詩辭典 附諸家の作風	內藤 午朗	一・〇〇	○	大東京堂書店 神田
第十八版電氣年鑑	加藤 重敎	五・〇〇	◎	電氣之友社 京橋
現代醫學大辭典5 生化學篇	神田 豐穗		◎	春秋社 日本橋
社會科學小辭典	田所 輝明	二・〇〇	○	白揚社 神田
鄉土敎育年鑑	佐藤貞次郎		△	河田貞次郎 岐阜
昭和八年東奧年鑑	川崎 文男	一・五〇	○	東奧日報社 青森
圖解植物辭典	村越三千男	二・五〇	×	浩文社 日本橋
	國武 忠男	一・三〇	×	好文堂書店 長崎
新編佛敎辭典	岩野 眞雄	二・五〇	×	大東出版社 芝
最新露和辭典	吉田 薰	四・五〇	×	大阪屋書店 日本橋
	倉敷勞働科學研究會	二・〇〇	△	倉敷勞働科學研究會 倉敷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
現代醫學大辭典6 藥理學篇	神田 豐穗		◎	春秋社 日本橋
大百科事典20 ニシヤーハシ	下中彌三郎		△	平凡社 同
佛書解說大辭典 第四卷	小野 玄妙	七・〇〇	△	大東出版社 芝
商工省編纂昭和八年全國工場通覽	堤 耘作	五・〇〇	△	日刊工學新聞社 大阪
書道鑒識要覽	比田井 鴻一	一・〇〇	△	書學院後援會 澁谷
洋服補正辭典 Manipulation	吉久 貞雄	五・〇〇	◎	文部書院 杉並
社會事業年報（昭和七年版）	松田德太郎	・六〇	◎	大阪社會事業聯盟 大阪
日本全國辯護士名簿	藤井兵次郎	八・〇〇	×	帝國辯護士會 劇町
郡外在住大野鄉友錄	山內 廣非		◎	大野新報社 福井
帝國商工錄分冊	常岡 恒子	三・〇〇	△	帝國商工會 大阪
昭和八年日本組合敎會便覽	田中左右吉	・七〇	○	日本組合基督敎會本部 同
電氣家一覽			×	電氣之友社 京橋
第十三回管內電氣事業要覽	名古屋遞信局	三・六〇	△	電氣協會名古屋支部 名古屋
東京市勢提要 第二十回	東京市		×	東京市 劇町
全國大發電所一覽	オーム社	・八〇	△	オーム社 神田
眞砂町要覽	田中 章宏	非	○	本鄉時報社 本鄉
臺灣糖移入場倉庫一覽	水田 榮雄	一・〇〇	○	糖業聯合會 劇町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
帝國商工錄 明治四年明治六年 三春藩士人名辭典 安政二年以呂波分 相馬藩士人名辭典	大阪東京帝國商工會	非	△	大阪東京帝國商工會	大阪	家庭醫學辭典 第三十六回昭和七年小樽商工會議所統計年報	穗積光治	三・五〇	× 五二〇	大日本滋養品研究所	日本橋
【八月】	古今堂書店	一・二〇	◎ 七六	古今堂書店	福島	新修大辭林 圖書分類目錄 追錄第二號 昭和七年十二月末現在製鐵所圖書館和漢洋書目錄	池田三平	二・〇〇	△ 一九四	小樽商工會議所	小樽
豐橋市營業要覽 簡易土地測量及異動地整理便覽	古今堂書店	一・五〇	◎ 一一六	古今堂書店	同	短歌新辭典附短歌用語索引枕詞通解	內海弘藏	三・八〇	○ 一九九二	春江堂	日本橋
岩田文庫圖書目錄	芳賀泰治	一・〇〇	◎ 二三二	修學館	愛知	新支那大辭典第三冊	西岡實太	非	○ 一五九	日本勸業銀行文庫	麴町
大分縣紳士錄 第二十八回 小樽市統計書 第二十一回 神戶市統計書一編	村山三重外一		◎ 二五三	名古屋財務協會	名古屋	記憶便法 エス和作歌辭典	磯谷光享	非	△ 四四一	製鐵所從業員會館	八幡
空知年鑑	岩田希芳	非	◎ 八一	岩田希芳	兵庫	現代いろは大辭典	尾山篤二郎	・八〇	○ 五三七	大京堂書店	神田
根室商工案內	伴中	三・〇〇	◎	大分情報局	大分	石山福治			△ 四〇〇	文求堂書店	本郷
大日本實業商工錄 朝鮮滿洲 昭和八年五月中等教育諸學校職員錄 糖業便覽第貳卷 甘蔗糖工場試驗法 大東京成立記念區勢總覽	小樽市		◎	小樽市	小樽	出口王仁三郎	二・〇〇	× 四五〇	天聲社	京都
	神戶市		◎	神戶市	神戶	植松安	二・〇〇	○ 七四六	忠文館書店	大阪
	岩見澤商工會	非	○	岩見澤商工會	北海道	神田豐穗		◎ 三五五	春秋社	日本橋
	淺野正		○	根室商工會	根室	鈴木爲次郎	三・八〇	△ 五五八	誠文堂	神田
	岡田源喜		△	大日本實業商工會	大阪	下中彌三郎	五・五〇	△ 六四八	平凡社	日本橋
	坂本嘉治馬	非	×	中等教科書協會	神田	神原周平	一・〇〇	○ 三四九	東洋經濟新報社	同
	製糖研究會 草鹿砥祐吉	二・五〇	◎ 四三七	製糖研究會 草鹿砥祐吉	麴町	今田謹吾	一・五〇	○ 二〇二	厚生閣	麴町
	岡部富雄	非	◎	東京市政研究會	日本橋	下中彌三郎	五・五〇	△ 六四八	平凡社	日本橋
						永峰治朗	八・五〇	◎ 二二〇〇	總攬刊行會	豐島

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本文化史 事物起源辭典	雨宮信一郎	二・〇〇	○ 三五五	東光書院	牛込	東京市教育關係職員錄八年七月	東京市	・四五	× 六二八	勝田書店	芝
井上・日華辭典	井上翠	二・八〇	× 一七〇五	文求堂書店	本郷	尾道大鑑	八幡義朗	非	◎ 三五六	大鑑編輯所	廣島
佛書解說大辭典 第五卷シ	小野玄妙	七・〇〇	△ 四一六	大東出版社	芝	埼玉縣自治名鑑	荻野宇內	一・三〇	○ 二八九	實務法律普及會	埼玉
お役に立つ古本年鑑	渡邊太郎	一・〇〇	○ 三六四	古典社	本所	再版製糖會社要覽	水田榮雄	一・八〇	△ 二一三	糖業聯合會	麴町
國產振興博覽會誌	堀勇吉	非	◎ 五五六	鹿兒島商工會議所	鹿兒島	東京新潟販賣組合名簿 第三十九回 全國公債社債明細表	式正次	・三五	○ 七八	新聞の新聞社	神田
株式投資年鑑 昭和八年版	落合久次	一・五〇	◎ 六八一	經濟情報社	麴町	朝日年鑑 1934	石毛實	一・二〇	△ 一八二	東洋經濟新報社	日本橋
【九月】						掌中佛和醫學新辭典	大道弘雄	・八〇	○ 附錄付 七九九	朝日新聞社	大阪
帝國商工錄分冊	帝國商工會	一〇・〇〇	△ 二冊	帝國商工會	大阪東京	別號異稱書畫人名辭典	大矢金次郎	四・五〇	× 三六二	金原商店	本郷
群馬縣關係文獻地方別目錄	群馬縣女子師範學校	非	◎ 一二五	群馬縣女子師範學校	群馬	全國新聞寫眞年鑑 昭和八年	奧村藍外	二・〇〇	× 三八三	素人社書屋	同
昭和八年 青森市勢一覽表	青森市		×	青森市	青森	大阪模範產業大鑑	大川幸之助	五・〇〇	△ 八二	新聞聯合社	京東
帝國實業商工錄 滿鮮版	常岡政太郎	一五・〇〇	△	帝國實業興信社	福岡	初級英語辭典	橋本忠治	一〇・〇〇	△ 一五五〇	關西工業宣揚會	大阪
知多半島大觀	神原眞一	・三五	○ 一〇六	衣浦新報社	愛知	寫眞大百科大辭典	岡倉由三郎	二・〇〇	○ 七七八	研究社	麴町
靜岡縣產業大鑑	天野利夫	一・二〇	○ 二四九	靜岡兒童新聞社	靜岡	全國無盡會社要覽	中戶川秀一	一五・〇〇	× 一四三六	アルス	神田
帝國商工錄 茨城縣商工錄	帝國商工名鑑社	五・〇〇	△ 一八〇	帝國商工名鑑社	橫濱	全國學校教育施設總覽	吉澤新作	二・五〇	○ 三九五	全國無盡集會所聯合市政通信社	同
新島大鑑	藤田長八	非	◎ 二七〇	前田長八	東京	昭和七年 日本經濟年誌	藤井興		◎ 一五〇〇	全國經濟調查機關聯合會	中野
市政關係圖書目錄	神戶市立圖書館		◎ 八一	神戶市立圖書館	神戶	昭和九年每日年鑑	佐藤貞次郎	二・五〇	◎ 三七八	大阪每日東京日日新聞社	麴町
全國手形交換所社員組合銀行總覽	小田島禎治郎	一・〇〇	○	銀行信託通信社	麴町		大阪每日東京日日新聞社	一・〇〇	○	大阪每日東京日日新聞社	大阪東京

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
九州帝國大學圖書目錄外國文ト二冊	九州帝大附屬圖書館	△八〇		九州帝大附屬圖書館 福岡
現代醫學大辭典三〇 內科學篇三	神田豐穗	◎四二	春秋社	春秋社 日本橋
日本映畫勞働月報第一輯	近藤七郎	一・五〇	一九六	勞働經濟所 劉町
大百科事典22 ヒユ—フレ	下中彌三郎	五・五〇	△六四	平凡社 日本橋
煙草販賣事務關係要覽第二輯	澤有三郎	非×	二六八	專賣協會 劉町
英文對照中國及滿洲人名地名便覽	小野俊一	一・五〇	三六二	タイムス出版社 同
昭和九年國民年鑑	千原文英	七〇	五六〇	國民新聞社 京橋
同 新愛知年鑑	勝田重太郎	七〇	五六〇	新愛知新聞社 同
新聞語辭典	千葉龜雄	一・六〇	三六二	東京支社 栗田書店 神田
【十月】				
古今茶人年表	石田誠齋	非×	四〇	石田文庫 大阪
健康保險要覽	谷田部武一	一・三〇	一五〇	大分印刷 大分
少年護團體要覽	日本少年保護協會	◎	公二	日本少年保護協會 劉町
東京帝國大學卒業氏名錄	東京帝國大學	九〇	二〇八	丸善株式會社 日本橋
廣島縣紳士錄八年	福田一郎	八・〇〇	◎三七二	西日本興信所 廣島
全國方面委員名簿（中國・東海・關東・四國・近畿北信）	原泰一	二〇〇		全日本方面委員聯盟 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
豐橋商工案內昭和八年版	鈴木澄衛		◎一四八	豐橋商工會議所 豐橋
蠶絲年鑑昭和八年	長岡哲三	非	◎二七七	大日本蠶絲會 劉町
評論隨筆年鑑	高須光治	二〇〇	三六	年鑑協會 世田谷
保險年鑑昭和七年度	商工省保險部編	三七〇	△三二	生命保險協會 劉町
兵庫縣各宗寺院神道佛道教會名鑑	山本得昌	一・五〇	◎一四六	神戸宗教法規研究會 神戸
新聞版賣組合名簿	大西林五郎		二七	新聞通信社 劉町
窯業發明要覽	山口孫三郎	一・二〇	◎一九五	名古屋商工會議所 愛知
大銚子興信錄	明石清三	非	一四八	銚子興信所 千葉
日本商工信用錄岐阜縣三重縣和歌山縣	大島貞夫	五・〇〇	△	日本商工會 大阪
帝國商工錄東京府神奈川縣	常岡恒	一〇〇	△	帝國商工會 本郷
帝國商工錄東京府版	栗山忠雄	六・〇〇	△	同
宮城縣電氣事業要覽誌	新妻郁郎	五〇	九二	日本電氣新聞社 宮城
動物採集飼育實驗要覽	和田邦男	六	×	明文堂 神田
小樽商工名錄	小樽商工會議所		◎	小樽商工會議所
【十一月】				
東洋經濟株式會社年鑑第十一回	東洋經濟新報社	三・五〇	△	東洋經濟新報社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
杉村兄弟文庫目錄	大橋圖書館	○	七二	大橋圖書館 劉町
岡崎市勢要覽	岡崎市役所	○	一〇九	岡崎市役所 愛知
冷凍便覽第一輯	粟屋良馬	一・三〇	◎一三〇	日本冷凍協會 京橋
京都市公同組長衛生組長名鑑	田中義一	二・〇〇	三二	市民風景社 京都
軍士鑑 京都・滋賀・岐阜	瀧川銀次郎		◎	瀧川刊行會 長野
野付牛名鑑	大津富次		三八	名鑑發行所 北海道
東亞商工發展錄	佐藤純吉	非	△	東亞實業調查會出版部 大阪
蠶種製造實務要覽	加納銳一	二・五〇	×二四	明文堂 神田
わかり易き看護科員執務便覽	中野編輯部	五〇	三二	中野編輯部 廣島
澁谷區多額納稅者名鑑	安部鷹助	非	〇二九	豐多摩時事新報社 澁谷
帝國商工錄分冊	常岡恒子	一〇〇	△	帝國商工會 大阪
武藏國金石年表	中川行秀		◎	島田一郎 神田
家楷字典	丘襄二	三・五〇	◎四九九	大阪屋號書店 日本橋
金工總覽	川口陟	三・〇〇	×四五八	南人社 劉町
日本民俗學辭典	中山太郎	五・五〇	八六八	昭和書房 神田
東京市橫濱市川崎市菓業大名鑑	柴田米作	一〇・〇〇	◎九二三	東京菓麭協會 同
銀行大鑑	野田貞信	一〇・〇〇	◎八〇〇	銀行通信社 劉町
信託辭典	銀行研究社	一・〇〇	◎一八三	文雅堂書店 劉町
日本醫師名簿	梅澤彥太郎	非	△一七八	日本醫事新報社 牛込
國民經濟辭典	松元竹二	二・〇〇	六三五	非凡閣 小石川
柔道年鑑（昭和八年）	講道館文化會	一・五〇	五四	講道館文化會 同
兒童百科大辭典24	小原國芳	五・〇〇	△六〇〇	小原刊行會 東京府田町
日本保險年鑑昭和八・九年版	三浦義道	三・〇〇	◎二〇〇	年鑑發行所 劉町
海事年鑑昭和八・九年版	畝川鎭夫	三・〇〇	三〇〇	海事彙報社 大阪
大百科事典24 ホン—ムスペン字對照手紙大辭典	下中彌三郎	五・五〇	△六五六	平凡社 日本橋
海事要覽昭和八年版	有明會	三・〇〇	◎五三四	有明會 芝
譬喩道話辭典布教百科大辭典4	三井晶夫外一	三・五〇	◎四九二	東方書院 神田
兒童年鑑2594	志村文藏	・六五	〇三三	野ばら社 瀧野川
日本人事名鑑上卷	大須加福市	五〇〇	△	聯合通信社 大阪
同 下卷	同	五〇〇	△	同 同
1934化學工業年鑑	松本憲相	一・〇〇	〇六三	化學工業時報社 京橋
日本百貨店總覽第一卷三越	小松徹三	三・五〇	△三〇〇	百貨店商報社 神田
松田和露大辭典	松田衛八	八・〇〇	◎三三五	東京堂 九段

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
現代常識 日用百科全書全	山下光太郎 篠原豐三 吉屋喜多尾子	三・〇〇	〇 八二六	學術出版社 神田
修補殉難錄稿後篇	宮內省藏版	三・〇〇	◎ 五三	吉川弘文館 京橋
民國二十一年（一九三二年）支那貿易年報	大阪市役所產業調查課	一・二〇	◎ 一九五	大阪市役所產業調查課 大阪
日本農業年鑑 昭和九年版	西村 健吉	一・〇〇	〇 六〇	富民協會 同
社會事業年鑑 昭和八年版	原 泰二	一・五〇	◎ 四〇〇	中央社會事業協會 劇町
【十二月】				
中等教科書目錄	早稻田大學出版研究會		非 〇 一二八	早稻田大學出版研究會 淀橋
橫濱市勢要覽	橫濱市役所		× 一六六	橫濱市役所 橫濱
駿河年鑑昭和九年	清水日々新聞社	一・五〇	〇 三八	清水日々新聞社 靜岡
東京城南職業別電話名鑑	大東信通社	一・五〇	◎ 三六	大東京通信社 品川
電氣學會一覽	電氣學會		非 △ 一〇〇	電氣學會 神田
日本商工錄	大阪日本商工社	五・五〇	△	大阪日本商工社 大阪
定期貨物自動車業者名鑑第一輯	田中 清松	一〇〇	八二	自動車公論社 日本橋
List of merchant steam Vessels of Japan	遞信省	五・〇〇	△ 四〇	帝國海事協會 劇町
京濱モーター界銘鑑	栗林 次郎	五・〇〇	〇	商工每夕通信社 芝
東京商科大學入學要覽	東京商科大學	一・五〇	◎ 三五	東京商科大學 北多摩

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
富山市商工人名錄	富山商工會議所		〇	富山商工會議所 富山
人類愛善會一覽	米倉嘉兵衛		非 〇 一九	人類愛善會亞細亞本部 四谷
大日本畫家名鑑	木田 寬栗		・六〇 二六	大日本繪畫講習會代理部 神田
房總年鑑	房總每日新聞社	三・〇〇	◎	房總每日新聞社 千葉
現代越佐大觀	越佐文化協會		△	越佐文化協會 新潟
株式便覽	東京株式取引所		非 〇 二〇七	東京株式取引所 日本橋
四日市商工人名錄	高橋 靜雄		〇	四日市商工會議所 三重
千葉縣會議員名鑑	武田 俊義	二・〇〇	二〇五	房總出版協會 千葉
函館商工會議所年報昭和七年	函館商工會議所		非 △	函館商工會議所 北海道
生命保險八社正味保險料總覽	小西 元義	三・〇〇	×	大同書院 大阪

〔四〇〕雜

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
その横顏	鈴木 完一		△	東海日日新聞社 愛知
增補防長人物誌	防長史談會	二・八〇	◎ 三六	防長史談會 山口
極意秘傳護身術教授書卷三	川俣 興造	非	〇 三七	柔道研究會 山形
ラヂオテキスト第二放送 獨逸語 初等 獨逸語講座	廣江恭造		◎	日本放送出版協會關西支社 大阪
ラヂオテキスト第二放送 獨逸語 フランス語 中等 フランス語講座	中山龍次		◎	日本放送出版協會 日本橋
放送テキスト 歸人 常識講座				
支那語講座 三期				
中等英語講座				
初等フランス語講座				
初等獨逸語講座				
耕地擴張改良ニ關スル參考資料	農林省		△	農林省 東京
拓務省處務提要	拓務省		〇 一四〇	拓務省 同
日本國號考	鳥越 保太	二〇	◎ 六	鳥越保太 岡山

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
中等學校入學案內	岩淵 金三		〇 四〇	京都市教育會 京都
國際遊覽沿線天草新景勝案內	山本 靈洋	五〇	〇 一四	山本靈洋 熊本
靈魂は存在する？	松原 剛	三〇	一六	洗心會 兵庫
外交行商員指定全國信用旅館名簿	平塚 喜六		〇 七	伊藤共榮社 三重
起て白人種（ひので字版）	中村壯太郎	〇五	〇 一六	大日本太陽會 神田
歐文圖書目錄第二卷明治四四年一月大正八年三月	京都帝大法經兩學部		△ 二六〇七	京都帝大法・經兩學部 京都
誰にも出來る貯金法百種公開	有本撤之助	二・〇〇	二四四	實業之日本社 京橋
比較スラブ文典	福田 精齋		△ 二〇〇	狩野文京堂 京都
日本古刊書目	吉澤 義則	六・〇〇	◎ 四五六	帝都出版社 芝
叢書全集書第三輯 政治・社會・法律・經濟類篇其一	川島五三郎	七〇	◎ 三〇〇	東京古書籍合組 神田
衆議院守衛必携全	衆議院		× 一三	衆議院 劇町
第二回國際言語學會報告	千葉 勉	非	◎ 一四	富山房 神田
南洋開拓十年史	松江 春次	同	◎ 三九	南洋興發株式會社 劇町
ガンバリズム	谷 孫六	八〇	〇 三六	新潮社 牛込
美容師を志す人のために	ハリー牛山 メイ牛山	一・〇〇	〇 三三	現人社 同
警察官を志す人のために	笠井 英一	一・〇〇	〇 三三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
美術家を志す人のために	中川紀元外一	一・〇〇	二四	現人社 牛込
神戸地方防空演習に於ける燈火管制	桐村早太郎	非◎	一五	神戸市電氣局 神戸
科學と體驗を基礎とせる探偵術	恒岡恒	一・二〇	三二	松華堂書店 神田
明日の飛行機	貝島慶太郎	非◎	二四	貝島慶太郎 山口
我國に於ける勞務者退職手當制度の現狀	秋山斧助	○	一六	全國蓄產團體聯合會事務局 劇町
正義の力	南三郎	非○	七	安田勝貞雪寃 牛込
セルロイド	川田信衛	同○	三六	期成後援會 淺草
書類の書方	竹崎瑞夫	・六〇	一〇五	東京セルロイド同業組合 大阪
救護史漫談	永尾吉三郎	非○	一三	竹崎瑞夫
紫江帖 第一・第二	矢持輝治	・三〇	五六	日本赤十字社大阪支部マネジメント 同
熊野懷紙と諸國心經	磯ケ谷孝治	非○	二册	社調査部 四谷
伸びゆく臺灣	中島清一	同◎	二六	墓蹟發行所 杉並
誰にもできる幸福を得る道	柏佐一郎		◎	名古屋史談會 名古屋
更生の日本と梅の花	石田傳吉	・二〇	六	相佐一郎 神戸
昭和九年星法	村瀨逸雄	・二〇	三	地方改良協會 東京
暴風のときはどうすればよいか	志野德助	非○	元	村瀨逸雄 下谷
競走馬の管理	藤本勝美	非○	公四	志野德助 宮城
ラヂオテキスト家庭大學講座哲學	中山龍次	・二〇	五	中山競馬クラブ 千葉
伸びゆく臺灣	磯部榮一	・三〇	三六	日本放送出版協會 日本橋
誰にもできる幸福を得る道	小林宜園	一・〇〇	七	東亞研究會 豐島
大野鄉人物誌	福井縣大野郡教員會	非◎	三四	陰陽社 芝
絕對感謝	早稻藤作	同◎	七	福井縣大野郡教員會 福井
過去一年を顧みて	望月孝		○	早稻藤作 富山
三力論	青木竹逸	・六〇	元	望月乙彥商店 日本橋
史迹美術資料ノート	川勝政太郎	・五×	五	新生堂 神田
昭和九年九星便	村瀨逸雄	一・〇×		スズカケ出版部 京都
伊那史	松下政藏	非◎	三五	村瀨逸雄 下谷
漢學カルタ			○箱入	松下政藏 鳥取
萬華	澤木廣之	・五〇	二六	萬華通信社 愛知
絕對唯一の大光明	永井義憲	・二〇	五	永井義憲 鵠野川
南船北馬	江澤政		○	岩本印刷所 群馬
琉球王政時代の農政及林政	久場川牛太郎		◎	久場川牛太郎 沖繩
周易對照觀音籤新釋	江守錄輔	一・五〇	二七	東京佛教俱樂部 劇町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
過庭餘聞	楠本正脩	非◎	一〇三	文成社 神田
日本羅甸亞米利加協會々報	田口道三	同◎	七五	日本羅甸亞米利加協會 劇町
相互更生と國民禮	高崎雅雄	同○	三	國民普及會 神田
徽古館陳列品略解	徽古館農業館	○	一元	徽古館農業館 岐阜
第四回農業夏季大學講演集	西村健吉	・八〇	一六	財團法人同
地球に印す	瀧本貢	非○	六	富民協會 大阪
過庭餘聞	楠本正脩	非◎	一〇三	文成社 神田
日本羅甸亞米利加協會々報	田口道三	同◎	七五	日本羅甸亞米利加協會 劇町
相互更生と國民禮	高崎雅雄	同○	三	國民普及會 神田
徽古館陳列品略解	徽古館農業館	○	一元	徽古館農業館 岐阜
第四回農業夏季大學講演集	西村健吉	・八〇	一六	財團法人同
地球に印す	瀧本貢	非○	六	富民協會 大阪
書類の書方	竹崎瑞夫	・六〇	一〇五	竹崎瑞夫
救護史漫談	永尾吉三郎	非○	一三	日本赤十字社大阪支部マネジメント 同
紫江帖 第一・第二	矢持輝治	・三〇	五六	社調査部 四谷
熊野懷紙と諸國心經	磯ケ谷孝治	非○	二册	墓蹟發行所 杉並
伸びゆく臺灣	中島清一	同◎	二六	名古屋史談會 名古屋
誰にもできる幸福を得る道	柏佐一郎		◎	相佐一郎 神戸
更生の日本と梅の花	石田傳吉	・二〇	六	地方改良協會 東京
昭和九年星法	村瀨逸雄	・二〇	三	村瀨逸雄 下谷
暴風のときはどうすればよいか	志野德助	非○	元	志野德助 宮城
競馬成績書	三宅隆人		◎	帝國競馬協會 芝
少年審判所及矯正院の概要	齋藤涉	非○	四二	日本出版協會日本少年保護協會 劇町
俚諺百話	今井富次	・五×	一六	知進社 神田
大東京電氣文化地圖	三浦覺玄	・五〇	一枚も	電氣日報社 劇町
ラヂオテキスト家庭講座刺繡	中山龍次	・六〇	△	日本放送出版協會 日本橋
靜岡市職員錄	靜岡市役所	・二五	◎	日本出版協會 日本橋
長岡と雪			×	靜岡市役所 靜岡
競馬成績書	中山龍次	・六〇	一〇〇	日本出版協會 日本橋
少年審判所及矯正院の概要	齋藤涉	非○	四二	日本少年保護協會 劇町
俚諺百話	今井富次	・五×	一六	知進社 神田
大東京電氣文化地圖	三浦覺玄	・五〇	一枚も	電氣日報社 劇町
ラヂオテキスト家庭講座刺繡	中山龍次	・六〇	△	日本放送出版協會 日本橋
靜岡市職員錄	靜岡市役所	・二五	◎	日本出版協會 日本橋
長岡と雪			×	靜岡市役所 靜岡
函南震災誌	眞野三十六		非◎	一八	函南村役場 靜岡
五分間演說と挨拶	眞繼義太郎	一・〇〇	三三	興風書院 神田
映畫館員必携	國際映畫通信社		○	國際映畫通信社 東京
化學應用金もうけ製法三百種全	日本佛教新聞社	一・五〇	二六〇	興風書院 神田
木村茂一市	木村茂一市	一・〇〇	◎	神宮館出版部 下谷
少年部の常識と心得	唐澤廣美	非○	三四	唐澤廣美 本郷
カフエーとウエトレス	石橋光雄	・五×	三六	カフエータ北海イムス社 道
昭和八年今年の運勢	神山五黃	・七〇	一五	神山易學會 本郷
松川遊記全	佐藤精明		○	藤門溫故會 福島
【二月】國史及び史育隨筆				
山鳩は呼ぶ	新井順一郎	一・八〇	二六六	大同館書店 神田
警部考試受驗必携	松尾英敏	一・六〇	三六	新光閣 同
君臺觀左右帳記	古典保存會		非△	古典保存會事務所
征空一萬三千粁	熊川良太郎	一・三〇	二五二	大日本雄辯會講談社 本郷
富民強身	本山彥一	一・二〇	一五六	明文堂 神田
移り行く雲	相原茂		非◎	三三	相原茂 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
竹工・指物・玩具挽物 彫刻・塗裝・木工術	岡山 秀吉	三・五〇	◎五〇〇	弘道閣	神田
丘言川越篇熊谷篇	大川 鳥堂	一・三〇	○三七三	常磐會事務所	埼玉
豐島博士追悼 論文及遺稿集	豐島 清子	四・〇〇	◎五〇五	巖松堂書店	神田
熊崎易本義坤卷	熊崎 健翁	三・五〇	○五六二	五聖堂	同
遊歐雜記獨逸之卷	阿部 次郎	一・九〇	×五二九	改造社	芝
國際水產物 並鑵詰類貿易統計	星野 佐紀	一五・〇〇	△一二六六	大日本水產會	赤坂
警察官の教養及待遇改善	外山 福男	・八〇	○一八二	新光閣	神田
全日本國民に告ぐ	櫻井美外一	一・〇〇	◎二四九	大道書院	同
漸庵翁七秩壽卷	岡萬 博夫		◎一〇六	岡萬博夫	澁谷
學制改革案調査報告	帝國教育會		○九三	帝國教育會	神田
新聞雜誌者を志す人のために	鈴木文史朗	一・〇〇	○一六七	現人社	牛込
神職便覽	小豆澤英男 高野義太郎	二・八〇	○五四八	教育研究會	麴町
和漢名法選集第六卷 橘逸勢伊都內親王願文	下中彌三郎		△一六	平凡社	日本橋
昭和七年御親閱記錄	滋賀縣學務課	非	◎四八二	滋賀縣學務課	滋賀
思想善導 連鎖握手國民禮	高橋 雅雄	同	○一〇〇〇	國民禮普及會	神田
內務省社會局地方廳 高等官職員錄	吉村彌太郎	二・五〇	○二七四	日刊內務通信社出版部	中野

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
現代都市文化批判	伊福部隆輝	一・五〇	○	日東書院	神田
全國官公吏軍人學校 資格檢定試驗及手續總攬	高山 岩雄	一・五〇	○三九三	高瀨書房	京橋
搜査秘錄	長崎縣刑事課		○一一五〇	長崎縣刑事課	長崎
毛武と渡邊華山	豐國 義孝	一・二〇	◎一三〇	上毛鄉土史研究會	群馬
映畫人を志す人のために	六車 修	一・〇〇	○一八八	現人社	牛込
酒人觴政雅編	田中慶太郎	・五〇	×二九四	田中慶太郎	本郷
馨德錄	田邊 恒之	非	◎一八四	伊藤庸二	千葉
加賀藩艦船小史	黑田 義俊	同	○四七	梅櫻會	豐島
山澤指歸	菅原 兵治	・二〇	◎三三	金雞學院	小石川
神秘	青木 茂	非	×	神秘本部	鳥取
安心示談集	關山光次郎	・六〇	◎	法喜社	愛知
鄉土手藝卵殼 モザイクの作り方	矢崎 好幸	・八〇	◎七六	現代乃婦人社	麴町
保險募集の秘訣	岸 正雄	・八〇	○七八	曉文閣	淀橋
こゝろから	石田 正五	非	○九四	石田正五	京都
短期新東日々表	神原 周平	・五〇	○一〇八	東洋經濟新報社	日本橋
滿蒙と北洋	田中 清輔	非	◎八六	北海道協會	札幌

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
近世偉人眞蹟全集 第一輯一ヨリ十マデ	山澤 政治	一枚	一枚も	全集普及會	大阪
長崎切支丹名勝案內	浦川和三郎	・二〇	の一〇枚	大浦天主堂	長崎
ラヂオ聽取心得提要	日本放送協會東海支部		○四六	日本放送協會東海支部	名古屋
侍從御差遣 記念光榮錄	大坂市立盲學校	非	◎五六	大阪市立盲學校	大阪
難關突破の新生活 更生實話町村篇 人物篇	古谷 敬二	・三〇 ・一〇	○	古谷敬二	麴町
同	社會調査協會	・六〇	◎七三	東邦書院	下谷
本邦職業文獻	直勝筆本舖	非	△三八	直勝筆本舖	横濱
學書法	宮島與作	同	◎一九六	宮島與作	函館
北海道衛生火防展覽會報告	藤縣 現純	・二〇	○六〇	大雄閣	小石川
良知良能篇	長谷部優司	・七五	△四〇	寶文堂	千葉
謄寫版印刷の實用性	竹永 喜一		△二六	竹永喜一	京橋
鑛業災害に因る死傷統計	今石貞治郎	非	○二八	今石貞治郎	板橋
雪害救濟問題の過去現在及將來	武田 勝藏		◎一六	武田勝藏	澁谷
有栖川宮と御緣故深い養福寺	田中 重三	・五〇	◎五〇枚	學書會	大阪
行成流かなのかゞみ	金澤辯護士會	非	◎八四	金澤辯護士會	金澤
スキー遭難事件記錄	神山 五黃	同	◎一八八	神山易學會	本郷
實占適用易學講義錄第一卷	三樹 退三	同	○二三三	明治書院	神田
女子國文選第二版 卷五教授資料					

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
法政經濟の研究と受驗書試驗科目しるべ	普文學會	・三〇	×六七	普文學會	神田
儛寰餘興	竹內源太郎	非	○三八	竹內源太郎	京都
周易正文	熊崎 健翁	二・〇〇	◎一三四	五聖閣出版局	神田
事蹟調査	滋賀縣犬上郡豐鄉村役場	非	◎一三八	滋賀縣犬上郡豐鄉村役場	滋賀
テレゴグシステム洋服裁斷講義錄第一號	河野謙次郎	二・五〇	○三三	東暹閣書房	京都
系統的新研究 綜合漢學	小林初三郎		◎一〇〇	太山房出版部	神田
圖書館の新生面を打開するバイデキス平列式カード記錄法	田中啓次郎	・四〇	○三〇	日本事務器商會	麴町
天下の絕勝地 男鹿便覽	岩谷 官藏	・二〇	○四九	岩谷官藏	秋田
風景と產業の兩津町	若林 甫舟 外一名	・六〇	○六六	新潟縣佐渡郡兩津町役場	新潟
私の觀たる不動貯金銀行と牧野頭取	淺野 信一	・五〇	○一〇六	壹岐書房	同
就職の用意	加藤 靜夫		○七八	電機學校	神田
ビルヂング讀本 火事の卷	赤星 陵治	・一〇	○二七	赤星陵治	中野
我等は如何にして成功すべきか	中根 稔	・八〇	○一二四	中根稔法律事務所	麴町
昭和九年九星鑑	山口 凌雲		◎三八	神榮館	下谷
初試驗 附錄みかぐら歌	西川善太郎		◎四六	西川書店	奈良
光は日本から附、吾等の正體感激の生活	平瀨 春吉		◎一三	平瀨春吉	大阪
青森市統計書	青森市役所		◎二九〇	青森市役所	青森

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
官公營印刷の現狀及運動の經過	服部武一		◎一五〇	服部武一 杉並
井泉村勢概要	松村勝治郎		◎一七六	協調會 芝
昭和八年度競馬成績總覽	岩崎四郎	一・五〇	◎四〇〇	黎明社 同
一握の米	吉岡堅太郎		○二四〇	吉岡堅太郎 大森
救世軍大將制定軍令及軍律 家庭團之卷	山室軍平	・五〇	○三〇	救世軍出版及供給部 神田
表具興	崎山嘉六	二・五〇	◎一五〇	友興會 京都
楷書桃李園序	熊谷竹堂	一・〇〇	◎一五〇	竹南書店 廣島
修驗大綱	山田廣圓外一名		◎九三	神變社 京都
通俗競馬講義上卷	河野仙吉	非	◎一五七	競馬普及會 牛込
悠々歩む	岩部源太	同	○五二	岩部源太 廣島
日之御旗	青木桂山	同	○二〇	國旗宣揚桑名聯盟會 三重
投機必勝破軍星一 嶮流之極意全壹册	破軍星伊三郎	同	○一九	幸巡會 日本橋
印刷の常識（活字印刷の栞）	椿井小翠		×四六	秀明堂 品川
保險外務員公認登錄月報	前橋榮元	二・〇〇	○二〇〇	保險向上協會 芝
昭和八年度版標準	矢口正雄	・七〇	○二九四	春陽社 神田
東都學校案內男子部	常岡政太郎	一〇・〇〇	△	帝國實業興信社 福岡
帝國實業商工錄滿鮮版				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
警視廳外巡査實地試驗問題及模範答案全集	大村清友	一・五〇	○	三友堂書店 牛込
特許から見た殺蟲・殺菌劑の製造法	山添長四郎	・五〇	◎五〇	三圭社 芝
卒業したら	財部叶	・二五	◎一〇八	不二美書院 淀橋
手輓ガソリンポンプ研究錄	田島英作	非	×九四	田島英作 靜岡
【三月】				
世界の珍	井口正一		◎四四	獨逸事情社 目黒
第五回全國安全週間實施成績	竹永喜一		◎七五	日本鑛山協會 京橋
見世物女角力志	平井通		○三七	平井蒼太 滋賀
おたすけと更生	柏原源二郎		○一二〇	よなほり社 德島
鑛山講話	竹永喜一		○八三	竹永喜一 京橋
第一回工場體育講習會及び其の後の狀況	京都府工場衛生會	非	◎三〇	京都府工場衛生會 京都
ラヂオテキスト英語講座	中山龍次	・三五	◎一八四	日本放送出版協會 同
ラヂオテキスト基礎英語	同	・二五	◎一二一	同 同
ラヂオテキスト基礎獨逸語	同	・二〇	◎八九	同 日本橋
初試驗	林眞澄		○一三	林眞澄 岐阜
實語教童子教全	青木彥三郎		◎一〇〇	青木彥三郎 栃木

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
女大學	青木彥三郎		◎一六	青木彥三郎 栃木
武士の發生に就いて	坪井忠彥	・一〇	○一六	CA趣味社 名古屋
連帶警察網に就いて	中立防犯協會		◎八	中立防犯協會 京都
有用木材の性能及其用途	斗光庸浩	一・〇〇	○九四	伊藤教材工業所 本郷
暹羅に於ける企業熱勃興の情勢	暹羅協會		○一二	暹羅協會 麹町
我が家系錄	榊基		△二三四	國民教育會出版部 兵庫
信山名士の面影第一卷	長田豐作	三・〇〇	○二三二	評論新聞社 長野
警察講習講義錄	橋本友市		◎四〇〇	警察講習講義錄發行所 麹町
新版御みくじ解說	井上止吉		×三〇	あづまや 大阪
土木部所管事業概要	大阪市役所		◎一三一	大阪市役所 同
駒澤大學實踐宗乘研究會年報	岡田宜法	非	◎七六	駒澤大學實踐宗乘研究會 世田谷
洋服裁斷補正講義錄第一號	中村節造	同	○五三	中村節造 京都
饑年要錄完	福澤憲治	同	◎三六	福澤憲治 長野
老松園叢書 村尾元融兄弟	內田旭	・二五	○四四	寶林堂書店 靜岡
通俗競馬講義下卷	河野仙吉	非	◎二七二	競馬普及會 牛込
昭和九年家庭曆	山口凌雲	・三〇	◎一〇〇	高島派易書出版總本部神榮館 下谷
喇嘛佛像陳列目錄	帝室博物館	・二〇	○二〇〇	帝室博物館 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
慶應義塾總覽（昭和八年）	小澤愛圀	非	◎二六〇	慶應義塾 芝
漫宗	飛鳥川流轉相		×一四二	流轉莊 中野
昔ヨリノ米價表	渡部泰藏	・二〇	×四〇	大川勇 山形
鐵道職員就職案內採用試驗問題	東洋圖書出版協會	・五〇	×七二	東洋圖書出版協會 京橋
財團法人明治聖德記念學會紀要39卷	同紀念會		◎	紀念會 麹町
助けられた者の惱み悅び	柏木庫治	・二〇	○一三九	日本大學天理教青年會 小石川
實用タイプライテング提要	黑澤浩太郎		△	泰文堂 神田
國體に教へられた自然科學	牧良男	非	◎七三	牧良男 小石川
株式賣買の手引	松永遲	同	○四〇	寺塚岩次郎商店 日本橋
明倫會	井上勝好	同	○五三	明倫會本部 麹町
組合員名簿（名古屋酒類商同業組合）	中尾矩市	同	○八〇	中國釀造新聞社 愛知
農村更生の第一線に活躍する農會技術員	增田昇一	・一〇	○三六	帝國農會 麹町
莫然たる日本靈國觀の解脫	永井義憲	非	○九六	一乘立憲會 瀧野川
計算士養成教習錄	武藤茂樹		◎五〇	實務研究學會 杉並
廻瀾集第六編	岡次郎	非	◎二六	岡次郎 澁谷
フアツシヨスケツチ	成田順	・六〇	◎袋入五〇	大成書院 神田
毎日損益が解るナルセ式簡易決算法	成瀨義一	一・〇〇	○二〇〇	景雲稿宣傳社企劃部 名古屋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
同 (二)(物質か精神か)	同		× 三四	同	名古屋
眞理何れにあるか (一)(破壞か完成か)	本間 俊平		× 三三	實業之日本社	京橋
遞信計理規定考三輯	松崎喜一郎	・三五	◎ 七〇	遞信計理社	浦田
ペン三體モダン くづし方字典	河內 邦雄	・六〇	○	日本圖書出版社	瀧野川
銅管を使用する飲料湯に就て	谷村 金一		○ 三九	北辰商會	澁谷
回顧錄	瀧澤 七郎	非	◎ 五三	瀧澤七郎	本所
周覽詩抄	鹽谷 溫		× 二四	菁莪書院	小石川
實占適用易學講義錄第五	神山 五黃	非	◎	神山易學會	本郷
全國消費組合協會第二回研究會速記錄	全國消費組合協會	・四〇	◎ 六四	全國消費組合協會	牛込
靈覺易占術天の卷	久保田眞種		◎ 六三	日本天眞教本部	小石川
消防手帖	岐阜縣消防協會	・一五	×	白井辰雄	岐阜
大原郡賃貸價格一覽	內田 角市		○	內田角市	島根
鄉土資料島根叢書	島根縣教育會	・五〇	◎ 一九七	島根縣教育會	同
昭和九年幸運曆	山口 凌雲	・三〇	◎ 六〇	神榮館	下谷
迷信開悟	關口 高次	非	○ 四三	關口高次	神戶
玄々祕典	日本神靈協會	非	○ 三〇	日本神靈協會	愛知

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
神戶港大觀	神戶市土木部港灣課		◎ 三一五	神戶市土木部港灣課	兵庫
東京百景寫眞帖	大谷 久雄		◎ 三〇	雄光社	日本橋
耽羅誌全	金斗奉	非	◎ 一二八	濟州島實蹟研究社編輯部	大阪
震災の岩瀧	小室 萬吉	非	◎ 一五〇	小室萬吉	京都
ブラジル移住案內1	埼玉縣拓殖協會	非	◎ 四一	埼玉縣拓殖協會	埼玉
御鳥居の影	鈴木松太郎		○ 四三	富士郡氏子總代會	靜岡
第二世の日本留學に就て	常光 浩然		○ 五二	日本米布協會	麴町
瓜哇の印象	藤澤 正則	非	○ 七五	藤澤正則	岡崎
金言俚諺心の糧	天野金治郎		○ 一〇六	天野金治郎	愛知
保險外務員公認登錄月報	前橋 榮元	二・〇〇	○ 二〇〇	保險向上協會	芝
五分間演說と挨拶	眞繼義太郎	一・〇〇	× 三三二	興風書院	神田
平野の櫻	香山 益彥	非	◎ 一〇〇	平野神社社務所	京都
明るく朗らかに	草野 利右衛門	・二〇	○ 八四	工業教育會	大阪
立身の基職業の研究	木戶 完一	・六八	◎ 二〇八	京都學俯院	京都
我々は諸君に何を望むか	井上角五郎	非	◎ 一九八	井上角五郎	麴町
看板意匠文字速成法手本勘亭之部	田中 庸義		習字帖 三〇	東京新興教授會	淺草

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
速記術初步	高木彌三郎	・五〇	○ 五八	大日本速記術普及聯盟	下谷
聾兒の聽力發見迄竪坑改修及掘下に施行せるセメント 注入法	成島藤八郎		○ 三四	山梨縣立代用盲啞學校	甲府
敵討伊賀越顚末	日本鑛山協會		◎ 二五	日本鑛山協會	京橋
二重放送受信の手引	成富 儀一		◎ 三三	成富儀一	門司
自動自轉車の購入及撰擇保存智識	廣江 恭造	非	◎ 二四	日本放送協會關西支部	大阪
中津商工案內	岡 宏隆	・一〇	○ 三三	自動自轉車普及會	目黑
勤續者表彰式記錄	中津市役所	・七〇	○ 九六	中津市役所	大分
育蠶日誌併用教本	朝日新聞社	非	◎ 一〇四	朝日新聞社	大阪
昭和九年運勢鑑	周防初次郎		△ 二冊	明文堂	神田
日本國民の使命	山口 凌雲	・五〇	○	高島易斷所	下谷
南米ブラジルと我が移民事情	中根 稔	・五〇	○ 九六	桃陽社	麴町
責任保證株式短期必利法傳授書	上原 種美	非	△ 三一	實業補習教育研究會	東京
詩及魂隨	小林 宜園	非	◎ 二四	陰陽社	芝
土岐郡營電氣事業の眞相	粕谷 正光	・五〇	◎	粕谷正光	王子
車窓の友伊勢參宮の卷	加藤 昇		◎ 四四四	土岐郡電氣事業並ニ實業學校組合	岐阜
昭和九年御寶鑑	折笠 敬治	・二〇	○ 四三	國際觀光社	麴町
	山口 凌雲	・三〇	○ 八〇	神榮館	下谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
香宗我部夫人乾之卷・坤之卷	南海洋八郎	非	◎ 二冊	同上刊行會	芝
彫刻陳列案內	帝室博物館	・二〇	○ 三七	帝室博物館	東京
特選全國書籍商名簿	東京出版協會	非	○ 一二五	東京出版協會	神田
牛乳に就て	中村健養舍	非	○ 九六	中村健養舍	廣島
商賣材料のヒント	岩田 信男	三・七〇	○ 一〇五	岩田富貴苑	山梨
紫江帖第四	墓蹟發行所		× 一〇	墓蹟發行所	杉並
排悶	安岡 正篤	・二〇	◎ 三三	金雞學院	小石川
現代青年成行の近道	岩谷 愛石	一・三〇	○ 三〇六	泰文館	神田
信濃御巡幸錄	乙部泉三郎	五・〇〇	△ 五三八	信濃每日新聞社	長野
Gako Shigan	西田 武雄	・五〇	○ 一〇八	日本エツチング研究出版部	麴町
日佛文化新第三輯	日佛會館杉山直治郎	一・〇〇	◎ 二三七	同文館	神田
富士紡生るゝ頃	田中 芳喜	非	○ 三四四	富士瓦斯紡績株式會社	日本橋
日本遣歐使者記	グゥルチェリ木下杢太郎	二・三〇	○ 二一七	岩波書店	神田
大和民族の使命前卷	渡邊 薰美	五・〇〇	◎ 四三三	渡邊家塾	神奈川橫須賀
同後卷	同	五・〇〇	◎ 四四九	同	同
調和の饗宴(佐々木月樵先生追悼記念講演集)	山田 亮賢	・七〇	○ 二〇三	一生堂書店	京都
傷寒論	木村 博昭	非	◎ 四〇八	春陽堂	日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
藝備孝義傳	廣島縣教育會松井善一	一・八〇	◎四一三	廣島縣教育會	廣島
市町村會議員必携	地方自治協會渡邊彰平	四・五〇	○一九五	地方自治協會	下谷
甘露堂文庫 稀觀本攷覽	尾崎久彌		△一四八	名古屋書史會	名古屋
平松理英遺稿集	中山理賢	非	帙入◎二冊	染香書院	下谷
伯國日本移民の草分	鈴木貞次郎	二・〇〇	○三九二	日伯協會	神戸
極北黃金鄉の三十年	中垣虎次郎	一・四〇	○二六九	鐵塔書院	神田
俳畫入門	小田島十黃	一・二〇	○一四〇	素人社書屋	本郷
トオキイ以後	飯島正	一・〇〇	○二四九	厚生閣	麹町
濯足庵藏書六十一種	金澤庄三郎	非	◎八〇	岩崎小彌太	澁谷
三陸沖强震及津浪ノ概報	中央氣象臺	非	◎六五	中央氣象臺	麹町
尾瀨天然紀念物調査報告	文部省		△九四	文部省	同
論文採鐵用亞麻に對する施肥問題の解決と其理論考察	大貫吉之助		△一〇五	大貫吉之助	澁谷
新聞ライフ四十年	簗田銀次郎	・五〇	○一二一	新聞之新聞社	神田
海底祕話 潜水生活二十年	三浦定之助	一・〇〇	○二二三	改造社	芝
南島雜話	永井龍一	非	◎三二〇	白塔社	鹿兒島
飛行機と空の生活	野口昂	一・七〇	○三五〇	平凡社	日本橋
弱體保險資料調査報告書	玉木爲三郎		△二一三	生命保險會社	麹町
化學研究所講演集第三輯	京都帝大化學研究所	一・五〇	△一五九	京都帝大化學研究所	京都
墓相より見た墓の建て方	矢島武二	二・三〇	○一七二	鳩巣房	澁谷
行政官を志す人のために	笠井英一	一・〇〇	○二〇〇	現人社	牛込
河村幹雄博士遺稿	河村幹雄	非	◎一一五八	遺稿刊行會	福岡
靴の發達と東京靴同業組合史	間宮英一	非	◎三〇六	東京靴同業組合	神田
音樂家を志す人のために	堀內敬三	一・〇〇	○一八八	現人社	牛込
警察常識試問	大倉要外一	一・二〇	○一四七	日進社	同
生絲販賣統制に關する制度調査審議概要	長岡哲三		◎三八二	日本中央蠶絲會	赤坂
賣藥部外品の製造と販賣法	三好貢	一・〇〇	○二〇六	誠光堂	神田
多額納稅者名簿	淺野松次良		◎八六	交詢社	京橋
日本紳士錄	同	二五・〇〇	◎一五〇〇	同	同
【四月】					
昭和九年高島曆	山口凌雲	一・〇〇	○一七六	神榮館	下谷
阿波染織同業組合史	小喜多盛藏	非	○一七七	小喜多盛藏	德島
北海道から滿洲へ	岡和田精	・四〇	○一五〇	旭川商工會議所	北海道

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
ヘボン式ローマ字論を撃滅する	福永恭助	・二五	○七六	福永恭助	神奈川
風水旱害ニ因ル水稻ノ損害評價ニ關スル調査	農林省	・五五	◎三冊	帝國農會	麹町
凍雹害ニ因ル桑ノ損害評價ニ關スル調査	農林省	・五五	◎三冊	帝國農會	麹町
風水害及旱害水稻被害統計表	農林省	・六〇	△三冊	帝國農會	麹町
華城事業界五名流	和田喜一郎		△五二八	帝國日日新聞社	大阪
地方產米ニ關スル調査	農林省	一・二〇	◎六二〇	帝國農會	麹町
鄉土研究資料目錄並解說	山形縣師範學校		◎三二八	山形縣師範學校	山形
本邦火山溫泉と聚落の發達	林義一郎	一・〇〇	◎二〇〇	帝國書院	神田
刑務所長同席上ニ於ケル訓示演述注意事項集	上田茂登治	・八〇	◎五七七	刑務協會	麹町
現代青年成功の近道	岩谷愛石	一・〇〇	○三〇六	愛國青年社	本郷
養育院六十年史	東京市養育院	非	◎七八〇	東京市養育院	板橋
能樂資料第二編 隣忠見聞集	坂本雪鳥	一・三〇	○一三四	わんや書店	京橋
圖書目錄綱要	W・W・ピショップ竹林熊彥	二・〇〇	○一四六	間宮商店	大阪
雪害問題政治的解決記念寫眞帖	圖司安司		△一〇〇	同上刊行會	澁谷
寫眞器さげて歐米へ	三宅克己	一・八〇	○四二〇	アルス	神田
滿洲と朝鮮人	拓務大臣官房文書課		◎二七六	拓務大臣官房文書課	麹町
大日本國旗及國歌	宮崎賢外一		○一二四	日本書店	芝
日本の十和田湖と青森の山水	小杉放庵	一・二〇	○一五一	日本風景協會	瀧野川
武藤山治百話	武藤山治	一・三〇	○三五五	大日本雄辯會講談社	本郷
放送講演集九州鄉土講座	日本放送協會九州支部伴善光	・五〇	○四四〇	日本放送協會九州支部	熊本
茶話みやげ伊勢山田	中田政吉	一・〇〇	○二九二	中山書房	三重
斷獄實錄	石渡安躬	一・二〇	○三二一	松華堂書店	神田
三陸大震災史	樋浦守治	一・二〇	○一八五	友文堂	仙臺
論事附覺音註	佐藤密雄	六・五〇	◎七二九	大東出版社	芝
大廣益玉篇全五冊	波多野重太郎外一		◎帙入五冊	巖松堂	神田
趣味の立志傳	野澤嘉哉	定特 三・二〇	○一三〇五	明治圖書出版協會	同
新聞記者之三十三年	手島益雄	二・四〇 一・五〇	◎一〇二	東京藝備社	本郷
法學協會五十週年記念論文集第一部	田中耕太郎	四・〇〇	◎六四三	法學協會	同
國有鐵道共濟組合詳解	杉山龍	一・二〇	○二六九	鐵道青年會	神田
武士道要意	劍聖會	非	○三五一	劍聖會	奈良
サラリーマンは是非これだけを心得よ	伊藤博	一・二〇	○三一六	宗孝社	神田
映畫經濟史	武田晃	一・五〇	○三四二	往來社	麹町
法學協會五拾週年記念論文集第二部	田中耕太郎	四・〇〇	◎六九四	法學協會	本郷
東京市統計年表第廿九回	東京市役所		◎一一五五	東京市役所	麹町
支那ニ於ケル義倉及社倉四民生活耕地制度穀物ノ名稱ノ研究	農林省米穀部	・六五	◎二一二	大日本農會	赤坂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
新聞拾六講	千葉龜雄	一・二〇	○三三〇	金星堂	神田
職業教育指導要說	谷口政秀	一・二〇	○二五四	厚生閣	麴町
自然禮讃讀本	野口米次郎	一・二〇	◎二〇〇	金星堂	神田
煙草の歷史	濱野修	二・二〇	◎三二三	建設社	牛込
京都市營電氣事業沿革誌	京都市電氣局		◎一三七〇	京都市電氣局	京都
販賣增進實例商業書翰	大塚政晨	三・〇〇	○六三七	宗孝社	神田
法學協會雜誌總索引（自第一卷至第五〇卷）	田中耕太郎	一・〇〇	◎一八四	法學協會	本郷
蒐集に就て	柳宗悅	一・〇〇	◎六三	柳宗悅	京都
納稅奬勵の理論と實際	久保太助	二・〇〇	○四〇〇	百道刊行社	福岡
東北農業の研究	松村勝治郎	・三〇	○一二六	協調會	芝
國民精神の淵源	村岡典嗣	・三〇	○五八	青年教育普及會	神田
學校舞踊理論より創作へ	印牧季雄	一・五〇	○二四四	櫻木書房	同
我が南洋の正體	橫田武	一・〇〇	○二〇九	南洋社	赤坂
九月一日	東京市役所		○六一	東京市役所	麴町
佚存書目	服部宇之吉	非	◎一〇六	服部宇之吉	淀橋
改正郵便線路圖	加藤惠義	五・五〇	△一五	遞信協會	麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
山地に於ける林產物簡易運搬法	大日本山林會	・五〇	◎六一	大日林山林會	赤坂
アイザツク・ドーマン師追憶錄	松島篤	非	○一九二	教會時報社	京都
日曜學校教師獨習書	岩永則恭	・五〇	○二一九	るうてる社	熊本
淺草觀世音案內記	多田好昭	・五〇	○六八	淺草觀世音讃仰會本部	品川
獨學に適した勉强の仕方	同		○六三	獨學修養會	同
立身奮鬪名士成功實話	獨學修養會	非	○六三	同	同
獨學立身案內	同		○六四	帝國中學會	同
式辭と挨拶五分間活用卓上演說法	茂山清太郎	・五〇	×一六四	獨學修養會	同
梵鐘起原沿革考	菊地敏彥	一・〇〇	○一八七	光風館書店	同
ラヂオを語る	中山龍次	・五〇	◎一六五	誠文堂	神田
花と哀史の吉野山	庄司嘉	・二五	○一一一	櫻井誠文堂	奈良
放送講演集第七輯	伴善光	・五〇	○三一七	日本放送協會九州支部	熊本
靖國神社と遊就館	松田常太	・一〇	○三四	社會教育協會	小石川
しのぶ草	天野弘一	非	◎	天野弘一	日本橋
同佛蘭西語	同	・三〇	◎一四七	同	同
同婦人常識講座	同	・五〇	◎三五三	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
ラヂオテキスト國漢文講座	同	・三〇	◎一四一	日本放送出版協會	日本橋
同滿洲語	廣江恭造	・三〇	◎一四八	同	同
海軍事情研究第一輯	大仲悅	非	◎九四	海外事情研究會	滋賀
算話隨筆全	同		◎二九	同	同
起元解全	兒玉明人		◎五四	曆算書複刻行會	大森
鄉土舞踊と民謠	神田海之助	・三〇	◎二一	日本青年館	四谷
曆算資料第一輯	兒玉明人		○二三	曆算書複刻行會	大森
海陸恩寵の回顧	水田長藏	・二〇	○一一七	日曜世界社	大阪
水谷八重子孃演劇寫眞集	ウテナ本舖宣傳部	・三〇	○六四	ウテナ本舖宣傳部	本郷
坑內空氣の衞生に關する調査報告	竹永喜一		◎一八六	日本鑛山協會	京橋
絹新製品に關する調査	日本中央蠶絲會		◎一一五	日本中央蠶絲會	赤坂
特製品紹介第六輯	肥田玄次郎		◎一〇二	電氣協會	麴町
新撰軍人と青年の書簡文	小原正忠	・五〇	○一七七	帝國在鄉軍人會本部	牛込
大阪の自轉車工業	大阪市役所產業部調査課		◎二四二	大阪市役所產業部調査課	大阪
大阪市細民街の出生及死產調査	同		◎九四	同	同
藤貞幹書簡集	三村清三郎	・八〇	◎		
本居大平同	同	・五〇	◎		

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
太田全齋書簡集	三村清三郎	・四〇	◎		
蜀山人同	同	・六〇	◎八冊	文祥堂書店	京橋
本居宣長同	同	・五〇	◎		
狩谷掖齋同	同	・五〇	◎		
大鹽平八郎同	同	・五〇	◎		
村田了阿同	同	・五〇	◎		
鑛山講話 揮發油安全燈に依る酸素缺乏量の檢出に就いて	日本鑛山協會		○二七	日本鑛山協會	京橋
ラヂオテキスト春期佛蘭西語講座	中山龍次	・一五	◎五九	日本放送出版協會	同
ラヂオテキスト春期獨逸語講座	同	・二〇	◎六六	同	日本橋
職業の話	三澤房太郎	・一五	○四三	社會教育協會	小石川
鳴鶴翁臨定武蘭亭	吉田茂松	・五〇	○五〇	書道研究會	同
東京朝顏研究會會報	東京朝顏研究會		◎一五〇	東京朝顏研究會	麻布
我等の使命	住岡都三	・二〇	×一〇〇	光明團出版部	廣島
通俗實用金鑛研究實驗談 金鑛の試驗法出願手續其他	深澤宗五郎	・八〇	○一三四	石英社出版部	橫濱
ブラジルの生活	山田辰實	一・〇〇	○一七二	廣陵社	同
速記者立身成功案第一卷	速記養成部	・五〇	○一一三	大日本國民中學會	神田
地球儀の用法	秋田武次郎	・八〇	○七〇	小光社	京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
豐橋案內 親鸞教に於ける融和問題への疑義と反省眞宗女性と融和問題	鈴木澄衛	×	一六	豐橋商工會議所
善きサマリヤ人	山崎精華	○	二冊	一如會 京都
波々會能茂理	山室軍平	・一五	○ 八八	救世軍 神田
航空機々關士養成圖解講義卷一	藤原賴平	非	◎ 三四	藤原賴平 山梨
埼玉縣史蹟名勝天然紀念物	篠輝之助	非	◎	篠航空機關研究所 千葉
【五月】	埼玉縣		◎	埼玉縣 埼玉
映畫國營論	岡村紫峰	非	○ 四三	活動新聞社 芝
還曆記念 六十年之回顧	喜田貞吉	非	◎ 二四	喜田貞吉 小石川
名古屋市公會堂保險外務員公認登錄月報三月版	名古屋市公會堂		○	名古屋市公會堂 名古屋
破軍星一蝕流極意皆傳之卷	前橋榮元二・五		○	保險向上協會 芝
岳	破軍星 伊三郎	非	◎ 二九	幸巡會 牛込
三重放送とは	藤田正光	非	◎	三越體育會部 日本橋
靜岡都市計劃の概要第一輯	名古屋中央放送局		○	名古屋中央放送局 名古屋
東京府市商業學校生徒代表滿洲國訪問記	靜岡市 東京府立第三商業學校	非	◎ 二六	靜岡市 東京府立第三商業學校 靜岡

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
長門俵山溫泉の研究	藤井弘人	・二〇	四八	藤井旅館 山口
印刷の栞	秀英舍	非	△ 三	秀英社 牛込
伊豫の三將	大野彌兵術	・五〇	○ 七五	新愛媛社 愛媛
櫻堂隨感	櫻花高等女學校	非	× 一四	櫻花高等女學校 名古屋
伊豆遊覽案內	井上黑潮	・四〇	×	伊豆溫泉遊覽案內所 靜岡
北海道自動車旅行之栞	武石勇	・三〇	○	北海道自動車旅行之栞社 札幌
近代流行紳士向洋服型錄	山本萬治郎	六・〇〇	△	日本服裝改善協會 劇町
會報（菊花寫眞）創立十五周年記念	千秋會	非	△	千秋會 本郷
茶人必携	木下桂風	一・〇〇	× 一三	鈴木書店 日本橋
觀光產業博覽會寫眞帖	森岡俊介	・六〇	◎	森岡俊介 尼ケ崎
史蹟名勝と天然紀念物	兵庫縣		○	兵庫縣 兵庫
官吏提要	小椋泰彌	一・〇〇	○ 一五	高瀨書房 京橋
兩丹の家と人	長谷川初意		△ 二四	丹後織物新聞社 京都
御陪食御下問奉答感激錄	北村電三郎		◎ 四〇	北村電三郎 靜岡
鶴岡市案內	春秋庵獲麟	・四五	× 一四七	エビスヤ書店 山形
甲官便覽	山梨縣士族同朋		×	山梨縣士族同朋 山梨

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
伊勢參宮旅行の栞	中力莊州	・三五	× 一三六	日本史蹟研究會 神田
生命保險之考查及檢討	三井田龍藏	一〇・〇〇	△	生命保險研究社 澁谷
花押集	茶道月報社	非	× 三六	茶道月報社 京都
ラヂオテキスト簿記講座	東京中央放送局	・三〇	◎	東京中央放送局 芝
東京小學教員就職志望者のために算話拾澤集員理起元算家譜略	飯村修二	・五〇	○ 六二	やまもと書店 目黑
乳肉之研究二號	兒玉明人		◎ 三冊	曆算書複刻刊行會 大森
ラヂオテキスト圍碁講座	杉山憲治	非	◎ 一四五	乳肉研究會 豐島
新版名古屋案內	中山龍次	・二〇	◎	日本放送出版協會 神田
記念郵便切手と特殊通信日附印	遠藤紫明	・三五	○ 八〇	名古屋案內社 名古屋
淺草駒形堂の研究	萬本直二郎		◎ 九一	遞信協會 麴町
農繁期託兒所開設の栞	恒田嘉文		○ 九七	帝國耕地協會 赤坂
木材船積必携	綱野省俊	非	◎ 九三	金藏院 淺草
洋服裁斷讀本	矢部敏夫	非	○ 八	矢部敏夫 群馬
介堂存稿	須永欣夫	一・〇〇	× 二五〇	須永欣夫 北海道
吉備雅林	長連光	・三〇	◎ 二九	東京羅紗新報社 神田
	古澤滋	非	◎ 三五	山下巍八郎 霞原
	渡邊賴母	・七〇	× 三三	黃薇書房 岡山

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
簡堂遺文	羽倉信一郎	一・二〇	◎ 一五九	吉川弘文館 京橋
共同住宅居住者生活調查	同潤會	非	◎ 六〇	同潤會 劇町
白眼錄	山川健	一・二〇	○ 三八	新潟さき社 新潟
醫療利用組合經營事例	產業組合中央會	・三五	◎ 八〇	產業組合中央會 牛込
四體千字文全	相澤茂	・七〇	◎ 一五〇	辰文館 神田
新興熊本事業と人物	本田信喜		◎ 二〇	大熊本新聞社出版部 熊本
工場勞務者の居住事情	同潤會	非	◎ 三六	同潤會 劇町
募集話法	壽莊三郎		◎ 一三〇	壽莊三郎 牛込
第六回少年保護事業講習會講演集	若林諦演		○ 二二	教務局社會部 京都
筆法圖解書道教本全	片岡琴湖	・六〇	◎ 二二	文陽堂書店 神田
再改訂受驗自動車學精義	井口守一	・八〇	○ 二六七	東洋自動車講習所出版部 神戶
ペン字高速度上達帖	加島謙次一	・五〇	◎ 一〇四	東光社 劇町
淺草繁昌誌	藤本富十郎	・二〇	◎ 八二	日出新聞社 淺草
社會の實相	遠藤博明一	・五〇	◎ 二五四	山中清喜堂 吳
指紋と運命	長谷川滔浦三	・〇〇	○ 二七七	アルス 神田
都市清掃の常識	伊東壽	非	○ 一二三	都市衛生社 目黑
織物講話	丹羽昇一	非	○ 五五	名古屋財務研究會 名古屋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
釣狂五十年	松岡文翁	・九〇	○二九四	青野文魁堂	日本橋
火災保險は何處へ	後藤四萬吉	二・〇〇	○三二八	有斐閣	神田
大東京うまいもの食べある記	白木正光	一・八〇	○四五二	丸ノ內出版社	麴町
滿洲から朝鮮へ	渡邊房吉	非	○一七四	渡邊房吉	神奈川
本邦を中心とせる石炭需要	佐藤貞次郎	一・五〇	◎三一〇	東亞經濟調査局	麴町
裁判綺聞	大森洪太	二・五〇	○四三〇	日本評論社	京橋
國の礎	久保太助	一・〇〇	○三一六	百道刊行社	福岡
職業解說及適性	東京地方職業紹介事務局	一・五〇	◎四〇九	東京地方職業紹介事務協會	麴町・
成唯識論述記中獨斷	權田雷斧		帙入△三册	權田雷斧米壽記念會出版社	小石川
日本新聞紙の研究	上西半三郎	一・六〇	○三六六	大阪每日新聞社	大阪
造營竣功記念寫眞帖	官幣大社多賀神社社務所		△一〇〇	官幣大社多賀神社社務所	京都
歐洲大戰當時の獨逸	ベルツ花子	非	◎三三六	審美書院	京橋
日本山岳遭難史	春日俊吉	一・五〇	○二五五	三省堂	神田
統一日本指紋法	仁科正次	一・二〇	○二三〇	警眼社	日本橋
獨逸に於ける書籍業組合運動	江草四郎	非	◎三六	東京出版社	神田
廣木先生追憶文集	唐橋宰隆	非	◎三四一	同上刊行會	京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
犯罪醫學雜話	黑田啓次	一・六〇	○三三九	日本通俗醫學社	牛込
職業紹介實務必携	東京地方職業紹介事務局	一・八〇	◎二四四	東京地方職業紹介事務協會	麴町
三輪珍談百題	三輪德寬	・五〇	◎九六	鳳鳴堂書店	本郷
思ふまゝに書ける最新速記術の學び方	加藤瀧	三・〇〇	○四一五	崇文堂出版部	神田
日本武德論	亘理章三郎(夏川)	二・三〇	○三三六	中文館書店	牛込
私のスタヂオ生活4	佐々木靜江	非	○一二六	夏川靜江	京都
鄉土玩具叢話	加藤增夫	二・二〇	○一六四	香川縣教育圖書株式會社	香川高松
政治家を志す人のために	野中徹也	一・〇〇	○二六〇	現人社	牛込
日本精神の闡明	池岡直孝	一・二〇	◎一六八	章華社	目黑
はきちがへ	下村海南	一・八〇	○五二四	四條書房	神田
のんびりした話	森田草平	一・八〇	○四三三	大畑書店	同
日本畫を描く人の爲の祕傳集	本間良助	二・〇〇	○二五五	厚生閣書店	麴町
國民教訓東鄉元帥の言葉	高橋史光	一・九〇	◎三六〇	日東書院	神田
弘堂講話集	林毅陸	三・〇〇	○六二一	高原書店	京橋
朝鮮讀本	池田秀雄外一	一・三〇	◎三二七	松山房	神田
中央卸賣市場仲買人問題	福田敬太郎	一・二〇	◎一〇六	寶文館	日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
足利學校祕本書目	長澤規矩也		◎二九二	長澤規矩也	小石川
御親閱感想錄	兵庫縣學務課	非	◎二九二	兵庫縣學務課	神戸
株式取引業を志す人のために	森孫一	一・〇〇	○一六三	現人社	牛込
移住者便り	拓務省拓務局		○一七六	拓務省拓務局	麴町
大分縣展望	植木信		△三〇〇	遊覽の九州社	大分別府
東北酒史	齋藤次郎八	一・〇〇	◎三〇〇	齋藤次郎八	福島郡山
目錄學汎論	彌吉光長		◎四一四	芸艸會	神田
內閣統計講習會講義錄	內閣統計局	二・二〇	◎二五〇	帝國地方行政學會	京都
ブラジル移民の今昔	影山知二		◎一一三	移民民事情研究會	芝
銀狐黑狸智惠團子	竹本梅太夫	一・三〇	○二五〇	文藝社	牛込
【六月】					
人及人之力	永井潛著 石錫祐譯		○二九六	同仁會	神田
最新書道教典	石川雅山	二・五〇	◎二五八	好文閣	小石川
續說大生保外野實際に於ける乘換型の史的考察	森克彥	一・二〇	○一七三	保險春秋社	淀橋
人生明るい世渡り	釋宗演	一・〇〇	○三〇八	成光館書店	神田
新潟古老雜話		一・二〇	○三九〇	新潟溫古會	新潟
斷獄實錄臀肉切り外一	石渡安躬	一・五〇	○五〇八	松華堂書店	神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
新聞廣告總覽一九三三	光永眞三	六・〇〇	△一九九	新聞廣告獎勵會	麴町
ダイヤモンド廿一卷十八號別册附錄伊太利の組合制國家と農業政策	石山皆男	本誌共・四〇	○一二三	ダイヤモンド社	同
白木屋の大火	白木屋調査部	非	○一七三	白木屋	日本橋
愛知縣新聞總覽1933		一・〇〇	○二八八	愛知新聞社	名古屋
專修學報第一號	久松鑛瑞	一・二〇	◎三二四	總本山專修道場	京都
中國春聯集解	下永憲次		◎三五八	小林又七本店	麴町
滿洲と源九郎義經	小谷部全一郎	一・二〇	○一七六	厚生閣書店	同
耕地整理と土地改良	有働良夫		×三〇四	日本評論社	京橋
浪朗の釣鐘	川村貞四郎	・五〇	○一二五	松華堂書店	神田
商工省日本經驗生命說明追補及參考諸表	玉木爲三郎		△一五〇	生命保險會社協會	麴町
默識錄上	三宅圓治	三・〇〇	◎一二四	松雲堂	神田
同下		三・〇〇	◎一二二	同	同
人格の優劣と適才檢定法	栗原貞吉	五・七〇	◎五五二	東京創設腦理學研究所	廣島
學校園の新經營	田中圓三郎	三・〇〇	◎三九九	東洋圖書株式會社	神田
男子和洋現代國民作法	山口和喜	二・三〇	◎二八四	厚生閣	麴町
自殺に關する研究	山名正太郎	二・〇〇	○三三六	大同館書店	神田
偉人天才を語る	小笠原長生	一・五〇	○三六六	實業之日本社	京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實作者の言葉 軍人は是非これだけを心得よ	宇都野研	一・八〇	二七六	岡倉書房 神田
警察夜話	石黑馨	一・〇〇	二七八	日東書院 同
水火中間の白道	鳥越熟二	一・一〇	二九〇	松華堂書店 同
庭造百題	暁鳥敏	一・五〇	×四四	香草舍 石川
勞働組合及勞働爭議統計 就職試驗には是非これだけを心得よ	吉村巖	一・八〇	三三一	明文堂 神田
黃金狂物語	町田辰次郎	・三五	◎一〇五	協調會 芝
諸分店風	菅美實	特二・〇〇	○三四	軍事教育社 神田
大正九年國勢調査記述編	結城豐一郎	一・五〇	○五七	白水社書房 麴町
廣告一夕話	野口常次郎		○一九	野口常次郎 小石川
英和對譯國際通信書電信篇 同 信號篇 同	內閣統計局	一・九〇	△三九	蜂須賀幾次郎 京橋
	平井圭二郎	一・五〇	○一三四	日本電報通信社 麴町
	遞信省		△七一〇	日本海員會 大森
	同		△五九	同 同
	宮崎弘	一・二〇	○三六	日東書院 神田
	各務虎雄	一・二〇	○三一	同 同
	山田清作		△解說二枚	米山堂 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
和紙類考	渡邊道太郎	三・〇〇	一六〇	物外社 淀野川
廣告通論	栗屋義純	三・五〇	◎三〇八	學文堂 神田
山日記	角田吉夫	一・〇〇	×	日本山岳會 芝
巖松堂獨催古書展	巖松堂		◎一〇五	巖松堂 神田
祖國愛	中山義人	・五〇	○一三	福岡縣鑛工聯合會 鞍岡
勝地讃岐と其產業陣營	諏訪隆郎		◎三五五	香川新報社 高松
種と養生活	岸樂阿彌		非◎一四〇	岸樂阿彌 淺草
獨逸パン	阿久津正藏	・八〇	◎二一九	糧友會 深川
軍港と名勝史蹟	引頭文博	・三五	×二一六	史積刊行會 神奈川
滿洲農業移民計劃	協調會		非◎四四	協調會 芝
保險外務員公認登錄月報八年四月	保險向上會	三・〇〇	○	保險向上協會 同
事業經營と人事統制	勝部武雄	一・五〇	◎三一四	昭和教育社 麻布
李憩庵先生楷書八十四法	印章世界社	・六〇	○六三	三圭社 大森
代書業手引虎之卷	田上傳通		非◎一六二	大日本代書業講習會 四谷
戶畑商工案內	中島策郎		○二一四	戶畑商工議會所 戶畑
吉川隨筆前編	富山鄉土研究會	一・〇〇	◎二〇八	中田書店 富山

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
回顧三十年	兵庫縣明石女子師範學校		非◎四二六	兵庫縣明石女子師範學校 兵庫
文檢中等教員國語科獨學受驗法	峰岸義秋	一・八〇	○三二〇	大明堂書店 神田
印刷物の作り方と頼み方	讀書新聞社	・五〇	○八六	讀書新聞社 牛込
民族良心を世界維新に	辻村二休	・三〇	○一三〇	辻村二休 大阪
Industrial Photo-Graph 二豐之大觀	藤木之雄	一・〇〇	△五〇	工業評論社 同
ゴシック書體の製版と印刷	荒木武兵		○四〇枚	豐後富士社 大分
書生と苦學	芥川清巳	一・五〇	○一四三	日本謄寫術院 神田
景鈔正宗寺本春秋正義解說並缺佚考	宗川久四郎	一・〇〇	○三三	書生と苦學社 京橋
津浪災害豫防に關する注意書	荻野仲三郎	一・〇〇	○二六	東方文化學院 本鄉
寺院副業の研究	島連太郎		非◎一八	三秀舍 神田
鮎の香	上坂倉夾	・三〇	◎四一	佛教法政經濟研究社 京橋
木材方積表	桑田喜久平		非×六〇	桑田松榮堂 岡山
健康保險の話	下田勇三	一・三五	○一七	下田勇三 佐賀
日文月の卷	渡邊彌吉		非◎八五	和歌山縣工場主協會 和歌山
市會議員ニ成ル法	東直		非◎一〇〇	純正神道會 神田
少年赤十字救護術大要	林喜一	・七〇	一五〇	選擧革正會 新潟
	日本赤十字社靜岡支部		非〇	日本赤十字社靜岡支部 靜岡

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
小學校卒業者官費立身案內	中等教育社		・五〇	東華堂書店 四谷
防犯讀本	森田米三	一・〇〇	九九	刑友會 神戶
家政婦調查	名古屋地方職業紹介所		◎九九	名古屋地方職業紹介所 名古屋
琉球祖先寶鑑	慶留間知德	一・五〇	◎一八九	慶留間知德 沖繩
山田會長還曆記念論文集			△	鳥取農學會 鳥取
天國の星	深田種嗣		非〇一三七	木立義道 本所
一粒乃香	渡邊元得		同〇一三五	橋本福松 神田
溺者救助法	森秀臣	一・三〇	○九二	博愛發行所 京橋
日本テリヤ名犬寫眞集	井上仙造	・五〇	◎二〇四	日本テリヤ俱樂部 大阪
御嶽山要集	喜多傳吉		×八〇	喜多傳吉 德島
都市に於ける道路の設計	東京市政調查會		非◎三五	東京市政調查會 麴町
商工統計質疑應答集	商工大臣官房統計課		◎一四九	商工大臣官房統計課 京橋
安土問答の考究	望月豐太郎		◎三六	金尾文淵堂 神田
乘馬式荷馬車調查業務第二回報告【七月】			○七六	帝國競馬協會
古川餘影	川原次吉郎		非〇	川原次吉郎 大森
舖道雜記帖	高田保	一・〇〇	○三三	時潮社 京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日佛文化新第四輯	日佛會館	一・〇〇	◎ 二二〇	日佛會館 神田
個性調査と職業指導の原理	田中寛一	三・二〇	◎ 二七八	同文書院 四谷
探偵祕錄靈影	恒岡 恒 司馬 將价	一・一〇	○ 二九九	河出書房 日本橋
日本窯業大鑑	近藤清治	非	△ 四四六	大日本窯業協會 京橋
岩倉公五十年祭尊詩	岩倉公舊蹟保存會	非	◎ 五四	岩倉公舊蹟保存會 京都
映畫藝術研究第三輯	佐々木能理男	・六〇	○ 一六〇	藝術社 澁谷
實驗心理學生理學器械目錄改訂二版	山越長七	三・五〇	△ 一一九	山越工作所 下谷
咄堂漫談素人禪	加藤咄堂	一・二〇	○ 二九四	新興出版社 牛込
新聞販賣總覽（昭和八年版）	式正次	一・〇〇	○ 六〇〇	新聞之新聞社 神田
人類性風俗史牢獄編	南澤十七	三・六〇	◎ 三二一	武狹社 芝
戀愛のロマンス 燃ゆる心の手紙	藤間みどり	・三〇	× 二九五	綱島書店 日本橋
愛の表現情熱の手紙	同	・三〇	× 二九五	同 同
東京市勢統計原表昭和五年十月一日現在	東京市役所編		△ 一六七	東京市役所 麴町
製絲原料便覽	小山清	一・二〇	× 一九八	明文堂 神田
昭和七年警視廳統計一班	總監官房文書統計課		◎ 一六二	總監官房文書課統計課 麴町
難件八十殺人犯檢擧の端緒	小坂豐穗		◎ 五五五	春秋社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
人物春秋	佐々弘雄	一・五〇	○ 三八六	改造社 芝
大禮紀念金澤市立圖書館藏書目錄	金澤市立圖書館		△	金澤市立圖書館 金澤
醫理學文獻題目索引集	板津三良	四・〇〇	△ 一一七	葆光會 四谷
能率茶話	上野陽一	一・五〇	○ 二八一	千倉書房 京橋
趣味の風景通信日附印集	山本與吉	一・二〇	○ 三五一	遞信協會 麴町
東京府史蹟保存物調査報告書第十册	東京府		△ 六五圖	東京府 同
名產食品製造法	日本衛生化學會	三・八〇	◎ 四五〇	共立社書店 神田
養神光典	青木應諭	一・五〇	○ 二〇六	小木應諭 北海道
美味珍味	喰辛抱子	一・〇〇	○ 二二七	丸の內出版社 麴町
近藤記念海事財團文庫圖書目錄昭和八年三月現在	東京市立日比谷圖書館		△ 五六	近藤記念海事財團 東京
紅葉山文庫と書物奉行	森潤三郎	四・五〇	◎ 八〇〇	昭和書房 神田
思想犯罪檢擧より送致まで	山口弘三	一・〇〇	○ 五四〇	新光閣 同
茶道と人生	淺尾嵐翠	一・五〇	○ 二〇七	文藝春秋社 麴町
砂糖が出來るまで	藤井國武	非	寫眞 △ 九六	東京砂糖日報社 日本橋
青年團の經營農村の部	熊谷辰治郎	・五〇	○ 三二五	日本青年館 四谷
官界表裏	川村貞四郎		◎ 六二〇	川村貞四郎 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
正體術講本	高木正	・三〇	○ 四〇	正體術研究會 山口
少納言喜多子	山本榮太郎（玉川）	上 一・五〇 並 ・八〇	○ 三一七	白石商工經濟會 宮城
島地大等和上行實	白井成允	・五〇	○ 一四八	明治書院 神田
忠勇義烈國民必唱	武井滿繁	特・四〇 並・二〇	○ 一五九	純忠會 杉並
農村保健衛生問題	南崎雄七	・二〇	○ 六九	日本青年會 四谷
海女の生活	安田龜一	・一〇	○ 三四	社會教育協會 小石川
開運祕訣三世相大鑑	木村茂市郎	二・〇〇	◎ 四六四	神宮館出版社 下谷
日本標準規格六輯	商工省	・三五	○ 一一四	商工省 麴町
生命保險外務讀本	黑川壽雄	・五〇	△ 五四	保險月報社 淀橋
登錄月報（保險外務員公認）	前橋榮元	三・〇〇	○ 二一四	保險向上協會 芝
警官志願早わかり	普文學會	一・三〇	○ 二三一	清水書店 神田
馬產要程	白井幸治	非	× 一一八	新潟縣畜產組合 新潟
釣日記	米津環水	・五〇	○ 一五〇	札幌釣魚聯盟 札幌
昭和九年高島之曆	木村茂市郎	・二〇	○ 七九	神宮館 下谷
同 運氣早見	同	・二〇	○ 三三	同 同
同 運勢曆	同	・三〇	◎ 一二三	同 同
同 九星曆	同	・三〇	◎ 一〇〇	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
昭和九年之運勢	木村茂一郎	・三〇	◎ 三三	神宮館 同
獨學成功物語	武田尾吉		○ 一二〇	早稻田大學出版部 牛込
鷹山公の時艱打開の途	古瀨長榮	・五〇	○ 八四	平野書房 本郷
投資資料主要會社總まくり	安田直吉	・五〇	× 一六二	經濟新聞社 日本橋
因伯名流傳1	岡田朋治	非	◎ 四七四	因伯社 小石川
臺灣糖業視察談	松本謙三	非	◎ 四五	松本謙三 麴町
如何にせば怪我をしない乎	輪湖正由	・三〇	○ 一五五	鐵道青年會 神田
靈覺易占術地の卷	久保田眞種		◎ 一九二	日本天眞教本部 小石川
吉川隨筆後篇	富山鄉土研究會	一・一〇	◎ 二二五	中田書店 富山
日光東照宮寫眞帖	渡邊東夫		△ 三八	渡邊東夫 栃木
飛行家志願者體格考査要書	飛行家志願者後援會	二・〇〇 特 一・五〇	× 一一三	飛行家志願者後援會 麴町
茅ケ崎十年の生涯	小鹽高恆	非	○ 二二四	小鹽高恆 豐島
京都宿屋業組合沿革史	佐々木猛	非	◎ 一四三	京都宿屋業組合事務所 京都
大洲田鑄鐵に就て	藤原唯義	非	△ 四五	日本ニツケル情報社 麴町
昭和九年御家寶	中村勝年	・二〇	○ 七〇	春江堂 日本橋
人傑の奮鬪錄我が鄉土の誇り	望月肇	一・〇〇	○ 三三四	同上出版部 幡岡
生命保險會社の選び方	伊藤三郎	一・〇〇	○ 二〇六	經濟時代社 京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新聞經濟記事の見方	久保青々子	一・一〇	四〇	新洋社 小石川
出版ハンドブツク	與座弘晴	六〇	一三六	讀書新聞社 牛込
圓タク問題座談輯	久保正次郎	非◎	七二	東京自動車業組合聯合會圓タク聯盟 下谷
大阪夏祭提燈考	藤里好古	◎一・一〇	研究會	上方鄉土 大阪
水蔭の娘	江見忠功	三・五〇	五〇	江水社 品川
火災保險の話	太田修	三〇	六	中外保險新報社 澁谷
工廠見習受驗講義錄	渡邊新春	一・五〇	◎二〇〇	廠友社 横須賀
捜査の栞	安井榮三	非×	三五	齋藤錦三郎 大阪
新編織物讀本	三上正孝 秋田鑛山專門學校	一・二〇	◎一四	日本染織書院 荏原
聖喩記	中山逸美會	非◎	三〇	秋田鑛山專門學校 秋田
伊豫人は躍る	奥田正造	六〇	一一〇	全國青年時局研究會 澁谷
行解相應	肥田玄次郎	◎	三五	光成館書店 小石川
通客必用算法珊書	皃玉明人	△	四〇	電氣協會 麹町
安子變商稿	同	◎	六〇	曆算書複刻刊行會 大森
算法考草	同	◎	四〇	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
玉積眞術	皃玉明人	◎	三	曆算複刻刊行會 大森
ラヂオテキスト 趣味の英語講座	日本放送協會東海支部	◎	一〇八	日本放送協會名古屋支部 名古屋
貨物運送	琴地平太郎	非◎	六二	大阪鐵道局教習所同窓會講演部 神戸
砂糖に關する講演	三好右京	一・〇〇	一三〇	東京菓子研究會 芝
權利義務の常道文明の利器公證嘱託案內	上田啓次	◎	六〇	日本公證人會 大津
JOAK放送商工業講座 【八月】	拓殖清	非◎	一三五	靜岡縣協會 靜岡
警察實務講義續編	梶田芳衛	一・〇〇	一三四	井上一二三館書店 名古屋
さちあれ	市田商店	△	一九	芸艸堂 京都
我國體操	宮田覺造	四・八〇	七二	目黑書店 神田
童心帖	板愈良	非◎	板愈良	鳥取
水村家乘	野中元三郎	非◎	三一〇	野中元三郎 廣島
不老回春支那養生訓	深尾濾人	三・五〇	一三四	桃源公司 芝
新聞の知識	平野岑一	三〇	一九二	大阪每日新聞社 大阪
結婚初夜の性典	末廣義一	一・五〇	三八	忠文館書店 同
南島雜話補遺篇	永井龍二			白塔社 鹿兒島

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大阪乾物商誌	西村德藏	非◎	九四	大阪乾物商組合 大阪
指遣人形劇の製作と演出	內山賢次譯 內山憲堂	二・〇〇	○一九	日本童話協會 神田
倭笠縫震地諸說	比佐祐次郎	非◎	八九	比佐祐次郎 豐島
眞僞批判上卷	田村榮太郎	一・二六	○四七	大畑書店 神田
一挨・雲助・博徒	渡邊全	×	三〇三	日本評論社 京橋
木材と木炭	松下電氣製作所外務省文化事業部	非◎	二四六	松下電氣製作所外務省文化事業部 大阪
電氣需要者は何を望んで居るか 歐洲諸國に於ける支那留學生に關する調査		◎	一四	翻
三原火口底探檢記	岩田得三	一・五〇	一七九	伊藤書房 神田
大和賣藥史	前田長三郎	一〇〇〇	五〇〇	奈良日報社 奈良
日本現代の發明家物語	寺島柾史	一・五〇	三一六	文教書院 神田
世界の日本 國旗の精神	伊藤禎宣	○	八〇	日の丸會 澁谷
一地點より	三宅雄二郎	一・五〇	三五六	御帝都日日社 芝
赤城山御料地拂下願末撮要抄	角田格七	非○	二〇〇	新聞赤城山興業組合 群馬
祝賀・弔祭・演說と挨拶何でも來い	大日本青年雄辯會	一・五〇	五二九	大文館書店 大阪
パンの科學	阿久津正藏	二・〇〇	◎二〇〇	糧友會 深川
伊勢國司記略	故齋藤德造著 相續者右 正廣	二・五〇	◎三三	拙堂會 三重
ラヂオテキスト家庭講座人形玩具の描方	中山龍次	・三〇	◎四一	日本放送出版協會 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
人生を朗らかに	永井嘉太郎	・八〇	一三二	活靈會本部 芝
名古屋木材市場の變遷後篇	塚田信一	○	二七八	名古屋木材商工同業組合 名古屋
五拾年後の伊勢參宮	小林四五百	◎	一〇三	宇治山田商工會議所 宇治山田
工業教育座談會速記錄	川竹武夫	非○	一五二	京都市立第一工業學校 京都
科學より神への道	福井才一郎	・三五	◎七二	明倫館 神田
大和民族と精神生活	田中龍夫	・二〇	○九六	東京修文館 霞原
保險外務員公認六月版登錄月報	南野龜一		○二	皇道立正會 大阪
競走馬の調教	竹內浦次	・二〇	○一〇〇	修養團 澁谷
障碍競走馬の調教	山田仁市		○七	帝國馬匹協會 劉町
稻田式速記法の基調	同		○三二	同 同
印度早わかり	同		◎二八	同 同
昭和九年運氣曆	稻田青望	・三五	○三	速記教育研究會 名古屋
內田隆作文集	中村勝年	非○	三六	印度展覽會 日本橋
北海道炭礦案內	內田誠	・三五	◎三〇	春江堂 同
發明批判展覽會報告	牧野榮次郎	非◎	二一三	內田誠 大森
	小笠原榮治	・五〇	○一四	北海道石炭鑛業會 北海道
				大阪發明協會 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
山のロマンス	茂木 愼雄	・一〇	三六	社會教育協會 小石川
遞試重要問題解法第三卷	遞試社	一・五〇	一四六	遞試社 京橋
オクスフォードグループ運動	福島 重義	・二〇	四六	新生堂 神田
聖典泰山教學親傳奧書 上・下	加藤 泰山	非◎	二冊	大日本哲學院 福島
昭和九年我が運命	中村 勝年	・三五	◎	春江堂 日本橋
昭和九年御壽寶	柄澤 照覺	・二〇	八〇	神誠館 本鄉
伊勢音頭の由來及消長	畑 嘉聞	非〇	四〇	伊勢音頭の會 三重
開運方位家相寶典	青 龍子	一・〇〇	六〇	大日本陰陽學會 豐島
國產桐樹奬勵會に就て	國產桐樹奬勵會	非◎	四〇	國產桐樹奬勵會 淺草
ポケツト用機械工具之標準	鈴木爲八郎	一・二〇	×	日本機械同盟大阪支部 大阪
佳木斯移民の實況	東亞經濟調查局	・三〇	三〇	東亞經濟調查局 劇町
琉球游草	久保 得二	非◎	四二	久保得二 豐島
獸醫師法發布の前後	白井恒三郎	・二〇	二五	東京府獸醫會 牛込
昭和八年春季競馬成績表	三宅 隆人		◎	帝國競馬協會 芝
競馬成績書 昭和八年春季	岩崎 四郎	・五〇	一二〇	黎明社 同
東京市役所職員採用詮衡試驗問題集	吉田 英雄	・二五	〇	市民公論社 神田
大藏省高等官職員錄	專賣協會		◎	專賣協會 劇町
浴風園調查研究紀要	浴風會		△	浴風會 杉並
泣き笑ひ人生旅日記	大辻 司郎	・一〇	〇	新愛知新聞社 名古屋
自動車の岡山	兒島 重三	・四〇	一〇〇	吉田書店 岡山
滿洲の家理	宮地久衛外二	非◎	八四	泰山房 劇町
石塔寺物語	海野 美知		一〇	弘安海出版部 岡山
ラヂオテキスト秋期獨逸語講座第二放送	中山 龍次	・二〇	三〇	日本放送出版協會 日本橋
同 佛蘭西語講座第二放送	同	・二五	四〇	同 同
【九月】				
最新祝詞作例文範上卷	渡邊享外一	三・九〇	四六〇	明文社 淵野
黎明の大日本初編	相原 祥尙	非〇	三〇	相原祥尙 京都
脫禪問話	小畔 四郎	・五〇	一四〇	船舶運輸時報社 神戸
作業教育學藝會の新經營	堀 七藏	三・八〇	二六〇	東洋圖書株式合資會社 神田
肉刑譜	坂ノ上言夫	三・五〇	四五三	朝日書房 同
圖書の受入から配列まで	林 清一	三・二〇	三四四	大阪屋號書店 日本橋
滿蒙にて成功するの道	安藤 篤助	一・三〇	三三	滿蒙調查會 劇町

節と心	常岡 一郎	上 並	〇	三五	やまと書院 奈良
祝賀弔祭演說は此調子	廣幡 忠雄	一・二〇	二六	忠文館 大阪	
保險契約者への報告（會社研究 第四一册）	本城 俊明	三・〇〇	三〇二	會社研究社 劇町	
光子の聲 其他	川合 幸信	非◎	五〇	中村有樂 神田	
柴庵訓話	柴原 庄太	同◎	三四	柴原庄太 三重	
國民必携契約書式總覽	野村 男三	三・〇〇	三七	日本公論社 神田	
趣味と副業新しい竹細工	森田 久一	・五〇	一七	博文館 日本橋	
ドイツ新聞の譯解	獨文世界思潮社	一・〇〇	一四	橘書店 牛込	
財界漫畫遍路	池田さぶろ	一・八〇	二四五	東治書院 劇町	
訪古見聖犧倉第九學倉篇第九卷第十卷	葛城 理平	二・八〇	一六	茂周學會 橫濱	
最新競馬智識	河邊 盧仙	一・五〇	二四二	非凡閣 小石川	
笠森傳藏君報告佛獨白諸國農村の瞥見	齋藤 度明	・三〇	一三	啓明會事務所 劇町	
大隈熊子夫人言行錄	堀部久太郎	一・八〇	二四三	賢婦傳刊行會 淀橋	
觀想の玩具	板垣 鷹穗	二・三〇	四四五	大畑書店 神田	
內外博覽會組設並に我國に於ける萬國博覽會の問題 最近異解異安心問題の檢討の檢尋 學術維新原理 日本上卷	永山 定富	三・八〇	四九二	水明書院 赤坂	
	安孫子義尊	一・〇〇	二三	鈴木慶治郎 京都	
	冀田 駒喜	二・三〇	二五三	原理日本社 世田谷	
考古學年報第二輯	森本 六爾	一・五〇	△	七五	東京考古學會 澁谷
感想集繪羽羽織	內田 繪羽	一・〇〇	三八	上田屋書店 神田	
斷獄實錄星年氏暗殺事件其他一	石渡 安躬	一・〇〇	四三	松華堂 同	
標準活版校正の仕方	渡瀨 孝二	一・〇〇	一九二	廣文堂書店 牛込	
簡易保險實務講話	米田 清吉	一・五〇	◎二〇五	交通經濟社出版部 神田	
檢查報告昭和六年度	宮澤小五郎		非△	二四四	同 潤 會計檢查院長官房 劇町
檢查報告集第五輯	會計檢查院長官房		◎	六〇〇	同 會計檢查院長官房 同
人事管理に就て	秋山 斧助		◎	四〇	全國產業團體聯合會事務所 同
急速度上達ペン習字と軍人書翰	高山 溪陽	一・〇〇	三	共同館 神田	
最新內職副業總案內	木下 幹		〇	二七三	國民書院 大阪
蜂塚緣起	土岐 善麿	一・五〇	九〇	四條書房 神田	
巡查部長警部考試試驗模範答案	松華堂編輯部	二・三〇	一八〇	松華堂書店 同	
開運實話集	熊崎 健翁	・五〇	一四四	五聖閣出版局 同	
大雄辯の秘訣	石橋 顯壽	一・〇〇	×	一五六	民政俱樂部 昭壽向島
自己の爲めに精神修養	羽山 尙德		×	一九二	國民書院 大阪
蜂塚緣起	松本 虎吉	・二〇	◎	三	電氣協會關西支部 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
巡査部長試驗受驗要訣	鈴木義廣	・六〇	一九二	新光閣 神田
保險便覽昭和八年版	二神弘一	・二〇	一六〇	保險タイムス社 大阪
九州帝國大學學生視察團朝鮮滿洲旅行	岡本道雄	非〇	一八五	九州帝國大學配屬將校室 福岡
HAIYU-YOSEI KOSYUROKU 8 內地海外警官受驗講習錄第一卷	講習會	◎	四七	日本演藝キネマ通信社 牛込
謄寫版印刷技法	佐々木福男	非◎	八〇	警察學講習所 大阪
玄界の濤に洗はれてリヤカーの知識	荒木春外一染石	・三〇	一七二	荒木春堂 京橋
狩野川畔	茂野茂	・三〇	二〇五	沼津通信社 沼津
實用書法教典全	石川雅山	一・五〇	一四八	誠光堂 劇町
納豆考	鈴木新太郎	◎	二〇四	鈴木新太郎 四谷
處世訓言集	木村雄次	非×	九五	木村雄次 劇町
滿蒙新天地の開拓	加藤越山	・一〇	四二	大阪圖書株式會社 大阪
野鳥巢箱の懸け方圖解	農林省畜產局	・五〇	△三	日本鳥學會 本郷
上田市附近防空演習誌	上田市	非◎	八六	上田市 長野
み魂に祈る	久保田正	同	二八	迅雷新報社 京都
算話拾藻集	澤村寬	◎	八〇	澤村謄寫堂寫部 在原
員理起元	同	◎	八〇	同 同
起元解	同	◎	八〇	同 同
算話隨筆	同	◎	八〇	同 同
校刻孝行錄	竹內松治	・三〇	六三	松邑三松堂 京橋
特許實用新案公告分類目次	松原實美	・八〇	六八	特許書院 品川
誰にも株式の話わかる	森秀雄	◎	四四	田中快司商店調査部 廣島
信教宣傳使名簿	高木鐵男	非◎	二六六	高木鐵男 京都
靈界物語如意寶珠戊之卷	櫻井重雄	一・〇〇	三六七	天聲社 同
旭ベンベルグ絹絲株式會社全貌	織田熊一	△	一〇〇	昭和おりもの新聞社 大阪
昭和九年每日星觀	大輪明觀	・三〇	九六	九星研究所 京都
遠洋遺彙	湯川元威	◎	一〇〇	湯川元威 品川
滿期軍人就職案內	遠藤博明	・六〇	二四四	武揚社 京都
ラヂオテキスト婦人常識講座	廣江恭造	・四〇	三〇三	日本放送出版協會 日本橋
基礎佛蘭西語	同	・三五	二〇〇	同 同
滿洲語	同	・三〇	一七四	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
俳句淨帖	飯尾謙藏	・九〇		交蘭社 小石川
霜白菊	岡田靜枝	非〇	二七〇	岡田靜枝 兵庫
感じたまゝ【十月】	日比孝治郎	一・〇〇	一七五	每朝新報社 同
火事と火防	丹野嶽二	〇	三五	火事と火防發行所 北海道
東京市各區町名別世帶及人口	東京市	◎	三七	東京市 劇町
米國視察報告	渡邊玉三郎	非◎		高橋成功社 愛知
青年團物語	山本高三	・五〇	二三八	山本高三 小石川
市營十年	名古屋市電氣局	非◎	二四	名古屋市電氣局 名古屋
逆境に苦闘して	小木曾修三	一・二〇	三四	旭晃自敍傳刊行會 岐阜
捕繩術講話	清武玄	・三〇	六三	松華堂 神田
陸軍工科學校案內	瀧澤正勝	・六五	〇	日本國防協會 小石川
電機學校一覽	佐久間正太郎	非〇	二三	電機學校 神田
職工策革新の機運	宇野利右衞門	一・〇〇	一〇八	工業教育社 大阪
備前國備中國之內領內產物帖	桂又三郎	◎	九〇	中國民俗學會 岡山
堺の誇	大中巧	非△	二〇〇	南海日日新聞社 大阪
參宮旅行の栞	東京深川尋常小學校	同	〇	東京深川尋常小學校 深川
一分間頭腦明晰術	寺本直堅	三・〇〇	二四六	腦脊髓研究所 杉並
渡米視察記念寫眞帖	小川留三郎	◎	二五	小川留三郎 愛知
麗氣記私抄	高瀨承嚴	◎	六〇	森江書店 本郷
同 遺抄				
藝妓とその由來	秋山愛三郎	一・〇〇	九〇	高橋書店 劇町
ラヂオテキスト移植民講座	中山龍次	・三〇	七四	日本放送協會出版部 日本橋
同 漢文講座 JOCK	中村賢吾	・一〇	三五	日本放送協會名古屋支部 名古屋
同 英文解釋 JOCK		・三〇	四四	同
同 幾何講座 3 同		・一〇	三三	同
同 和文英譯 JOCK		・三〇	四九	同
山想 4	大野俊夫	非◎	一九三	法政大學部 劇町
南遊記	稻田昌樹	・三〇	七六	國民新聞社 京橋
市營十年	中山龍次	九〇一〇〇	・三五	日本放送出版協會 日本橋
石川翁追遠錄	安岡正篤	・三〇	五四四	篤農協會 劇町
故楢崎猪太郎一週年記念こころのかて	楢崎竹子	非◎	八九	楢崎竹子 兵庫
募集經驗談	戶田濟	非×	一四四	安田生命保險株式會社 日本橋
生命保險を誤解する人々	本城俊明	・三〇	八四	會社研究社 劇町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
保險外務員公認登錄月報昭和八年七月	前橋　榮元	三・〇〇	〇　一八六	保險向上協會	芝
養蠶須知	澁川町養蠶實行組合長	非	◎　一〇〇	澁川町養蠶實行會	群馬澁川
家庭貯藏壜の詰方	糧友會寺井儀一	一・〇〇	〇　二四八	糧友會	深川
飯田節報公事歷	山縣鈍之助		〇　一〇〇	京都府教育會天田郡部會	京都
天聖道德國民修養寶典全	小路　重治	・五〇	◎　一〇九	上八多宣教所	兵庫
桃屋遺稿	八代　秀雄	非	◎　一一三	八代秀雄	甲府
大阪築城三百五十年記念特別展觀目錄	大阪市		〇　七五	大阪市	大阪
鮮滿の視察を終へて	石川八代次	非	◎　一四三	川崎市御幸尋常高等小學校	川崎
江西觀蓮集	服部粂之丞		◎　八〇	雅聲社	愛知
ラヂオ・テキスト實力速成上級數學・國語漢文補習講座JO・i・V・K及CG	古賀　傳吉	・四〇	◎　一〇〇	富貴堂書房	札幌
同　代數・幾何補習講座	廣江　恭造	・三五	◎　一五〇	日本放送協會關西支部	大阪
同　英文和譯・和文英譯補習講座	同	・三五	◎　一五〇	同	同
Call Signals Code Letter 1933	千里體治郎	三・〇〇	◎　一〇〇	東洋信號通信社神戸支店	神戸
生命保險百解	長崎　平太		△　一四三	保險評論社	澁谷
大東京玩具商工業者名簿	宮脇　魏	・八〇	變〇　一二八	名簿編纂所	荒川
親民鑑月集	松浦　務平	・五〇	〇　一五九	愛媛縣教育會北宇和部會	愛媛

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
新興途上の小名濱を語る	小野　紅蘭	・	△　七七	雄山閣	麴町
昭和七年横濱港外國貿易概況	神奈川縣商工課	非	◎　二七二	神奈川縣商工課	横濱
十年の思ひ出	小板　常男		〇　二六三	京阪商業學校	大阪
福引一千題	松亭　翠升	・三〇	〇　一七三	岡村書店	淺草
精說榮養と食物	高木　眞一	七・〇〇	◎　九九一	目黑書店	神田
農學研究第二十一卷	近藤萬太郎	二・五〇	◎　五四二	大原農業研究所	岡山
南洲先生手抄言志錄管窺	小松　弘文	非	◎　一三三	小松弘文	世田谷
佐渡と新潟	國府　犀東	一・二〇	〇　一六四	日本風景協會	麴町
幸清流手附本	幸清會		〇　帙入四冊	幸清會	本郷
職業選擇を主とした職業指導新資料	少年職業指導協會	二・五〇	◎　三五〇	第一出版協會	神田
全國林野調査報告	農林省山林局		△　九六四	農林省山林局	麴町
昭和七年陸軍特別大演習大阪紀念號	大阪市役所		◎　五〇三	大阪市役所	大阪
日本沙翁書目集覽	山口　武美	・五〇	〇　一一三	詩仙洞	小石川
岐阜市稻葉郡用排水組合と其關係事業概要	大野　勇		◎　六七四	大野　勇	岐阜
世界飲物百科全書	佐藤　紅霞	二・八〇	×　一三一	丸の內出版社	麴町
搜査の栞	田守　丑松	非	×　四四九	田守丑松	大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
輝け眞理の努力	張　正行	二・〇〇	〇　二八五	ダイヤグラム社	京橋
香川縣天然記念物解說第一輯	日下　宇平	一・五〇	◎　一二一	香川縣教育圖書株式會社	同
陶烈文集（一）	陶　熾	大洋五元	△　三一六	同仁會	神田
和歌山高等商業學校開校十周年記念論文集	後藤　清	一・〇〇	◎　四二八	和歌山高等商業學校產業研究部	和歌山
大學直截	川井田九之助	・五〇	◎　九八	精修會	鹿兒島
土地區劃整理要論第四輯	小栗喜三郎	三・五〇	◎　一五〇	小栗喜三郎	大森
伯家記錄考	曾根　研三	非	◎　六三六	西宮神社々務所	兵庫
公民科教本教授資料	大瀨甚太郎	非	〇　五四〇	東京開成館	小石川
工場鑛山の福利施設調査	蒲生　俊文	一・五〇	◎　二八二	產業福利協會	麴町
學問方法論	大關　將一	一・〇〇	〇　二三三	建文館	牛込
名古屋市屎尿市營の沿革	名古屋市保健課		◎　七四七	名古屋市保健課	名古屋
追懷錄	小島　德彌	非	◎　二九八	小島德彌編纂會	
魔のトンネル丹那征服まで	清水啓次郎	一・〇〇	〇　一八七	模型鐵道社	牛込
黨人鄉記	衞藤　麿	一・五〇	〇　五五八	大分新聞社出版部	大分
修養講話修養一日一言	西川光二郎	・八〇	◎　一一五	春陽堂	日本橋
國民精神作興に關する詔書義解	山田　孝雄	・六〇	〇　一一四	寶文館	同
オリエント煙草	栗林源十郎	一・五〇	◎　一五六	專賣協會	麴町

【十一月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
Japanese of Stenography	行成　秀果	二・〇〇	〇　八八	速記大學	吳
腐敗及中毒の防止	本田一八郎	一・〇〇	〇　一一三	吳速記局鐵道經營研究會	大阪
かん蟲封じ秘書	松原　皎月	非	〇　一〇一	洗心會	姬路
ラヂオテキスト書道講座JOAK	中山　龍次	・三〇	◎　六二	日本放送出版協會	日本橋
報恩集	今岡　達音	非	◎　二三〇	今岡達音	千葉
保險外務員公認登錄月報昭和八年八月版・九月版	前橋　榮元	二・五〇	89 二七九 / 8 一八	保險向上協會	芝
巡査受驗學科獨習	楢木野金作	一・八〇	〇　六〇六	松榮堂書店	神田
雙峰文鈔第四編全	佐藤　精明		◎　五六	藤門溫故會	福島
霧島國立公園紀念寫眞帖	久德　久美	二・五〇	△　一六〇	寫眞タイムス社	鹿兒島
我々は諸君に何を望むか續	井上角太郎	非	◎　一四七	日本工學院	麴町
吉川珺堂先生解義	澤村　寬		◎　四〇	澤村寫本堂	荏原
集彙算法	同		◎　四四	同	同
解見題	同		◎　二六	同	同
不朽算法上・下	同		◎　上五四 下四〇	同	同
解隱題	同		◎　二〇	同	同
矩合樞要	同		◎　四六	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
算脫	澤村寛	◎二〇		澤村寫本堂 荏原
方圓算經	同	◎八〇	同	同 同
絹織工場の能率增進と無駄排除	小田實	◎二〇	八六	マネジメント社 四谷
不二庵翁遺文	豐國義孝	◎八〇		長善禪寺 群馬
北丹大震災救ひの神	上田國藏	一・八〇	△六〇	上田國藏 京都
努力三十七年	西崎一流	五・〇〇	九八	岡山日日新聞社 岡山
外野勇士に呼びかける！	加唐謙吉	・五〇	一四九	保險新聞社 神田
ラヂオテキスト上級講座 代數幾何・國語漢文・上級英語講座	中村厚次郎 各	・三五	◎二四〇	日本放送協會廣島支部 廣島
國旗の精神	伊藤禎宣	・二〇	六九	中國及國 澁谷
思ひ出話	立石畝月	非◎	一〇〇	伊藤禎宣普 澁谷
第二回生命保險外務講習會講義錄	齋藤又吉	・六〇	◎二六〇	忘れぬ會 山口
觀古播磨	行重藤吉	非◎	五〇	保險演習學友會 劇町
我國策華選	田中慶太郎	・五〇	◎七六	姬路高等學校 兵庫
少年保護事業講習會講演集	高濱哲雄	非◎	二四一	文求堂書店 本郷
ひとり子の園	池田千年	非◎	八二四	高濱哲雄 京都
五十一年式日本速記法	田銷一	非◎	二〇〇	兒童自治會 兵庫
		・五〇		南郊社 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
本邦社會事業統計年表	原泰一	△一三〇		中央社會事業協會 劇町
栃木縣百名家錄	遠藤健三郎	△二〇三		下野新聞社 栃木
糖業と舊慣諸制度	大城昌隆	二・〇〇	◎三九	沖縄砂糖同業組合 沖縄那覇
活版總覽	森川健市	非◎	三二〇	森川龍文堂 大阪
日本原始農業	森本六彌	三・五〇	△一三五	早稻田大學圖書館 牛込
皇道の栞	有留弘泰	・四五	×三三	天聲堂 京都
移民哀話	新星貫一			東京考古學會 澁谷
會田安明翁事蹟並山形縣の和等家	大木善太郎			大木善太郎 山形

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新年資料	堀野章三	・三〇	三〇	東京學藝社 本郷
歐米美育大觀	岡登貞治	七・五〇	△五四四	采文閣 京橋
潮と闘ふ	福井重記	非◎	八四	阿部藤藏 大阪
住宅の重要設備	保岡勝也	三・二〇	◎一八八	鈴木書店 日本橋
土木人物語	津田誠一	三・五〇	〇三七	ジヤパンレーダウエイ社 品川
科學日本の誇り 發明界の驚異	寺島柾史	一・五〇	三二〇	文教書院 神田
新年資料 上卷・中卷・下卷	各	五・〇〇	◎二四五	東京學藝社 本郷
本邦書誌ノ書誌	堀野章三	三・五〇	◎三〇〇	東京學藝社 本郷
【十二月】	天野敬太郎			間宮商店 大阪
禪の漫談	間宮英宗	一・八〇	二七四	新興出版社 牛込
最近の滿洲に使して	八木英三	・九〇	三九	岩手日報社 岩手
戀愛過剩論	高坂久喜	・一〇	六〇	國民社 淀橋
蔬果と藝術	金井紫雲	三・〇〇	三二〇	芸艸堂 京都
新聞生活二十年	伊藤正德	一・五〇	一五〇	中央公論社 劇町
世に立つ道	笹子修三	一・八〇	五三	趣味の教育普及會 神田
日本鋼管株式會社創業二十年回顧錄	今泉嘉一郎		△二九〇	今泉嘉一郎 澁谷
レヴユウと舞踊	中村秋一	一・八〇	一八八	三笠書房 淀橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
現代名家大演說集	大日本雄辯會	一・五〇	四三	大日本雄辯會 本郷
昭和七八年度社會大衆黨報告書	松本淳三	非◎	一四	社會大衆黨 芝
昭和八年度大會議案	同	非◎	三二	同 同
人生幸福の泉	龜田壹弘	一・五〇	一六九	共同館 神田
ファツシズム 參考文獻	戶田武雄	・三〇	一〇〇	刀江書院 同
官廳刊行圖書目錄 27號	內閣印刷局	一・〇〇	△三二	內閣印刷局 劇町
藝術の橫斷面評論集	外山卯三郎	一・八〇	◎三〇七	春秋書房 神田
世間學と處世術	荒木秀一	・六〇	三八	銀行問題研究會 大阪
日本精神に就ての講演	陸軍士官學校高等官集會所		一七四	
留岡幸助君古稀紀念集	牧野虎次	非◎	八四〇	牧野虎次事務所 豐島
歐米タバコ行脚	塚田秀雄	・八〇	二五〇	隆章閣 神田
優良圖書一覽第二輯	田中寬一	一・三〇	◎	松邑三松堂 京橋
雜誌索引第一卷 五・六・八・九・十	下戶前繁松 各	・六〇	△五〇	雜誌索引所 小石川
フレヨベエル母の歌と愛撫の歌	岩波茂雄	非◎	△峽入	岩波書店 神田
昭和七八年第六師團滿洲出動紀念寫眞帖	釘山豐	二・三〇	△一三〇	九州日日新聞社 熊本
愛酒立國	相澤徹堂	一・〇〇	二六	農民社 芝

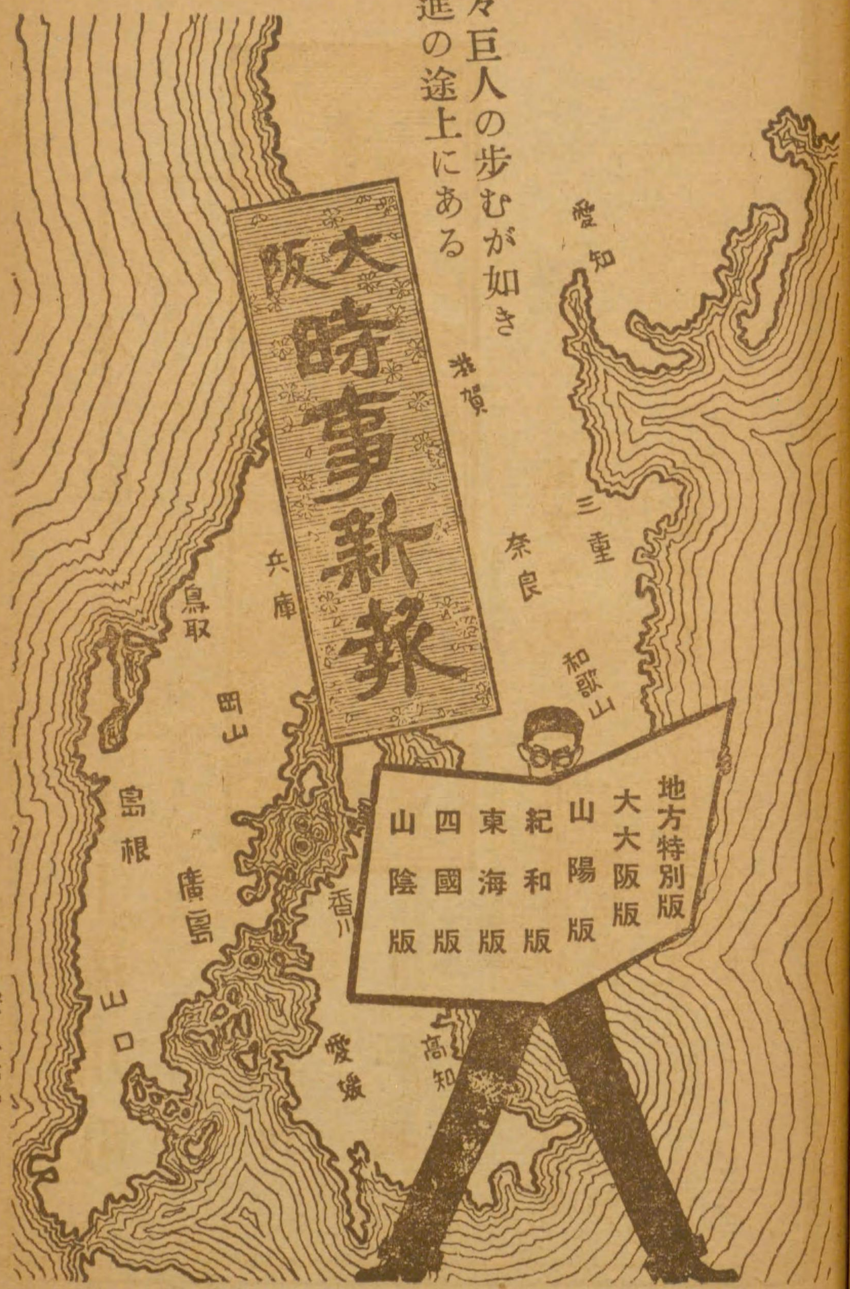
書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
社交挨拶式辭祝辭弔祭の仕方	江藤眞城	一・〇〇	〇 二四	日本圖書出版協會
帝國決算統計	會計檢査院		△ 四〇	會計檢査院
明治生命五十年史	稻田勤	非	△ 六〇〇	稻田勤
日本婦人の鑑	藤廣ユキ	三・〇〇	△ 八〇〇	婦人評論社
日本帝國國勢一班 第五十回	內務大臣官房	一・七〇	× 七〇〇	西脇嘉清
伊豫の事業と人物	清野靜	二・五〇	◎ 三九	愛媛通信社
最新東京女子學校案內	武田芳雄	・六〇	〇 一四三	武田芳進堂
「第一生命」の研究	伊藤三郎	一・〇〇	〇 二五	經濟時代社
大靜岡市案內	井柳清一		〇 六六	案內發行所
哲名の二十五年史	小倉鐵堂	非	◎ 三三	日本哲名學館
商工の吳市	稻葉隆直		〇 二〇〇	吳商工會議所
吳軍港案內	中邨末吉		〇 一七〇	吳鄉土史研究會
特許・實用新案公告分類目錄 6	松原實美		◎ 四〇	松原實美
同志社集	李延禧	非	◎ 六〇	同志社
救世軍青年部萬國組合學課	山室軍平	一・二〇	× 三七三	救世軍出版部
八王子織物變遷記	內山忠二	三・〇〇	◎ 八二	商工日日新聞社

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
昭和九年運勢鑑	笠倉崎一汶	・五〇	九	笑門來福會
釧路市商工案內	仁禮幸藥		〇 一六	釧路商工會議所
神戶みなとの祭	神戶市民祭協會		△	神戶市民祭協會

下野新聞

新聞

新潟


堂々巨人の歩むが如き
躍進の途上にある
大阪
時事新報
地方特別版
大大阪版
山陽版
紀和版
東海版
四國版
山陰版
福井
愛知
三重
奈良
和歌山
兵庫
鳥取
岡山
島根
廣島
香川
愛媛
高知
山口

本社　廣島市上流川町

東京支局　東京市京橋區築地一丁目十四番地
電話京橋五六一〇番

大阪支局　大阪市北區堂島船大工町五十番地
電話北六六〇七番

朝夕刊
十二頁

廣一八〇

美術各種製本

村田文泉閣

荒川區日暮里町八丁目五百六十五番地
電話下谷壹九五貳番

廣一八一

書名	著者	定價
增鏡解釋	塚本哲三著	菊判六二〇頁 價三・五〇 〒・二二
通觀 增境讀本	同	四六判一八〇頁 價・六〇 〒・〇八
常用語彙 最新字典	同編	三五判八六〇頁 特價一・八〇 〒・〇六
新訂 俳畫講座	俳畫講座刊行會	畫帖解說 特價七・五〇 〒・三〇
釣狂五十年	松岡文翁	正篇一・〇〇 續篇・九〇 〒・〇六
改訂 幾何學考へ方 初步	藤森良藏	價一・一〇 〒・〇六
三訂 幾何學考へ方	同	正續一・二〇 ・九〇 〒各〇六
四訂 國文考へ方	塚本哲三	價一・三〇 〒・〇六
三訂 漢文考へ方	同	價一・三〇 〒・〇六
算術學力增進法	松岡文太郎	價二・〇〇 〒・一二
幾何學研究と受驗新法	同	價二・〇〇 〒・一二
幾何學軌跡作圖 解法吟味	佐久間謙	價・八〇 〒・〇六
代數因子分解活法	松岡文太郎	價・六〇 〒・〇六
省略算	金澤卯一	價・六〇 〒・〇四

東京日本橋通三丁目 **青野文魁堂** 振替東京一五九二九 電話(24)三〇八八

本邦唯一の料理雜誌

二十餘年の歴史を有する料理報國の大殿堂

料理の友

月刊雜誌料理の友
一部 五十錢
送料 二錢
半年(送費共)三圓
一年(送費共)六圓

▲主婦は一家圓滿の糧に—
料理が美味しければ一家全體が幸福で、自然主人も外食しませんから五十錢の誌代は百倍になつて戻る。

▲お孃さん方はお嫁入道具に!
學問があつても、美貌でも、お料理が下手では夫になる方が不幸です。本誌をよめば、どんな料理のコツでも判つて立派なお嫁入りの資格が出來る。

▲料理業者は商賣繁榮のために!
本誌をよめば時代の空氣に觸れるから、お客の吸引策の呼吸が判る。

▲料理人は座右の好伴呂として!
貴方が一生手放せない「料理の友」を利用していくらでも貴方の向上發展が出來る。

▲お醫者さんは病人料理の御參考に!
時代は正に一九三四年です。お粥と卵だけでは患者が滿足しません。料理の友には新研究の病人料理が次々に發表される。

▲食通は趣味のために!
凡ゆる料理の紹介と研究が發表されるから貴方の御滿足が得られる。

▲教師はその教材資料に!
時代に相應しい料理が堪へず發表されるから生きた教育が出來る。

東京市小石川區駕籠町二三八 **料理の友社** 振替東京二四三九八番 電話大塚二四七四番

新體 六法全書

改版增補標準大形六法 新法令追補

四六判二段組總革爪掛けしおり函入 特價參圓貳拾錢 送料廿二錢

『新體六法全書』は大正七年を以て初版を發行してより、漸次其眞價を認められ所謂『標準六法』たるの榮譽を荷へり。

蓋し△法令の選擇たる『常用法典』たるの利便を考慮し極めて適實、△法令改廢の沿革等に付き遺漏なく、△然も編輯整正索出援引に不便を感ぜしめざると共に、△適度を超ゆる活字の縮小を避け鮮明なる印刷を施し、△堅牢淡雅の裝釘常時の閱讀愛用に至便ならしめたればなり。

改訂新版の發行に當りては幾多の新法令を增補網羅して內容の整備を期すると共に、全部新鑄の活字を用ゐて一層閱讀の安易を圖れり。以て法曹會實務界に橫溢せる『新體六法全書』愛好者の絕大なる信用に答ふるところあらんとせり。

東京市神田區神保町二丁目二 株式會社 巖松堂書店 電話九段(33)四一三五番 振替東京六五五六番

出版年鑑輯錄圖書統計表

皇室	五七	辭典・便覽	二七九	農業・園藝	一一三
神書	五二	外國語	五五二	軍事	一七九
宗教	五七八	歷史・傳記	五七九	美術	五九六
哲學	二七〇	地理・地圖	一七〇	音樂	一八二
教育	二六一	法律	四五六	運動	七四
教育資料	二七四	政治	三七一	娛樂	一四四
問題集	九六	經濟	四九九	家政婦人讀物	一九四
受驗參考書	三九八	社會	五一一	叢書	二九〇
教科書	一、八三四	數學	四二	全集	七九四
少年少女讀物	二七七	理學	三四〇	講座	三三〇
文學	八八二	醫學・衛生	四〇一	年鑑・要覽	三〇七
詩歌・俳句	三七六	商業	二八	雜書	一、五二八
小說	三二二	交通	三六		
語學	一九四	工業・工藝	二〇六		

計一五、〇六五

定價五拾錢

昭和九年五月五日印刷
昭和九年五月十日發行

東京市神田區駿河臺一丁目二番地
東京書籍商組合
編輯者 發行者 小林善八
東京市蒲田區出雲町一〇一番地
印刷者 株式會社 三省堂蒲田工場
代表者 龜井寅雄

東京市神田區駿河臺一丁目二番地
發行所 東京書籍商組合事務所
電話神田八五四番
振替東京三一〇〇三番

東京市神田區神保町一丁目廿三番地
發賣所 東都書籍株式會社
振替東京九三九〇番
電話(25)九二九番
神田七一二二番

三省堂編輯所編

◇昭和九年新版◇

改訂

コンサイス英和新辭典

全國各學校御指定辭書

斷然辭典界を壓倒する

この內容!! この廉價!!

內容見本進呈

定價二圓五十錢（送料六錢）

コンサイス型（五寸一分×二寸六分）

本文一千百二十餘頁

特漉インディア紙使用

總羊革裝・金箔押

●本書の七大特色●

內容の充實新鮮

譯語の明快懇切

語彙の嚴選豐富

檢索の容易至便

米語の使用區分

發音の絕對正確

印刷の鮮明無比

新コンサイス和英辭典

石川林四郎編　定價二圓五十錢

三省堂

東京市神田區神保町一

振替東京三一五五五番

大阪市西區阿波座下通

振替大阪八一三〇〇番

東京書籍商組合史

菊判布裝全一冊　實價貳圓　送料十二錢

東京書籍商組合員發行

圖書總目錄

五十音別　發行所別　類別

菊版二段組二千四百餘頁　定價八圓

神田神保町栗田書店發賣

圖書月報

每月一回發行　一部定價五錢

一ヶ年十二冊　送料共六拾六錢

發行所

東京市神田區駿河臺一丁目二番地

東京書籍商組合事務所

振替東京三一〇〇三番

分類 日本昆蟲原色圖鑑

今や採集と研究の絶好シーズン

加藤正世著

學者の監修や片手間の仕事でなしに、研究と採集の實務擔當者が心魂を打込み一々製版所に出かけての責任所産であるだけに、絶對に信用の置ける唯一の最も完全な大圖鑑である。

標本直接・全部原色版・五千種

【採集をする人に】——標本その儘の色彩と形態を持つ點で、採集昆蟲が何目に屬し學名は何であるかが一目分明し、且つその分布はどの地に亘つてゐるかが一目好指針になる。

【研究をする人に】——苦心して採集した標本を莫大な數が要らぬ點で、容易に多彩豪華な昆蟲の堂々たるコレクションが得られる。

全十二輯 續々刊行

新四六倍大豪華裝 各冊定價 二圓五十錢 送料十四錢

第一輯	革翅目（はさみむし類）直翅目（ばつた、きりぎりす類）	既刊	
第二輯	蜻蛉目（とんぼの類）	既刊	
第三輯	同翅目（せみの類）	既刊	
第四輯	同翅目（よこばい、うんかの類）	既刊	
第五輯	異翅目（かめむしの類）脈翅目（かげろうの類）毬翅目（かはげらの類）	既刊	
第六輯	鱗翅目（蝶）	既刊	
第七輯	鱗翅目（蛾）	既刊	
第八輯	鞘翅目（かぶとむしの類）	既刊	
第九輯	鞘翅目（同）	既刊	
第十輯	雙翅目（あぶ、はいの類）膠翅目（はちの類）	既刊	
第十一輯	鱗翅目（蝶）	既刊	
第十二輯	鱗翅目（蛾）	既刊	

好評類書三種

▼蝶蛾の研究 中川元治郎著 價五・八〇 送二二

▼子供のための昆蟲學 加藤正世著 價二・三〇 送一四

▼ファーブル蟲物語 藤山博十監修 全六冊 各冊價一・五〇 送一四

東京神田 振替東京九三六五番 電話下谷二六〇〇番 厚生閣 町代田神京東

獨立講座 國語教育科學

垣内松三著

新興國語教育の理論は嚴正なる科學的構築をもたねばならぬ。博學明澄、夙にわが國文學、國語教育の第一人者たる著者が、この全十二卷を獨力書下さうとする。

◆會員募集◆

一册一圓五十錢——豫約者のみに頒つ——

菊判洋布特裝。九ポイント活字組。每册三百頁內外。

昭和九年四月より刊行、十年三月完結の豫定。

◆內容見本進呈◆

全十二卷內容

第一卷	國語教育科學概說	第七卷	解釋學概說
第二卷	國語指導論	第八卷	表現學概說
第三卷	國語教材論	第九卷	國語教育史
第四卷	國語學習論	第十卷	國語教育の諸問題（上）
第五卷	國語教育論史	第十一卷	國語教育の諸問題（下）
第六卷	國語陶冶論	第十二卷	國民精神と國語教育

東京神田 株式會社 文學社 美土代町

岩波全書

權威者に依る現代學術の普及

岩波全書は專ら現代學術の最も良き普及を企圖せるものにして在來の普及書がややもすれば知識の正確を缺く憾あるに鑑み本全書は內容を絕對に信賴し得るものたらしめんために學術百科それぞれの最高權威者に懇請して豐富なる知識を平明なる表現に壓縮し之を簡易なる形式に盛り定價を低廉ならしめ以て普及の素志を徹底せしめんとする劃期的出版である。

自由分賣
定價八十錢

岩波全書
目錄進呈

岩波書店
東京神田一ツ橋通

592
67